



オンラインユーザーズガイド

HL-J7010CDW

目次

本ガイドの使い方	1
注意事項の定義	2
商標	3
オープンソースライセンスについて	4
著作権とライセンスについて	5
重要事項	6
本製品のご案内	7
本製品をご使用になる前に	8
操作パネルの概要	9
タッチパネル画面の概要	10
設定画面の概要	12
本製品にテキストを入力する	14
Brother Utilities へのアクセス (Windows)	15
ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)	16
Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)	17
本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブルの差し込み口の場所	18
紙の取り扱い	19
用紙のセット	20
用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 に用紙をセットする	21
多目的トレイに用紙をセットする	37
印刷できない範囲	45
用紙設定	46
使用可能な印刷用紙について	52
印刷	60
パソコンから印刷する (Windows)	61
写真を印刷する (Windows)	62
文書を印刷する (Windows)	63
印刷ジョブをキャンセルする (Windows)	64
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows)	65
ポスターとして印刷する (Windows)	66
自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)	67
自動で小冊子として印刷する (Windows)	70
セキュリティ印刷 (Windows)	72
カラー文書をモノクロで印刷する (Windows)	73
長尺用紙に印刷する (Windows)	74
にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)	75
おまかせ印刷設定を使用する (Windows)	76
初期値の印刷設定を変更する (Windows)	79
印刷設定 (Windows)	80
パソコンから印刷する (Mac)	84
Brother iPrint&Scan を使用して印刷する (Windows/Mac)	85
Brother iPrint&Scan を使用して写真または文書を印刷する (Windows/Mac)	86
Brother iPrint&Scan を使用して自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows/Mac) ..	88
Brother iPrint&Scan を使用して 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows/Mac) ...	90
Brother iPrint&Scan を使用してカラー文書をモノクロで印刷する (Windows/Mac)	91

USB フラッシュメモリーから直接印刷する	92
互換性のある USB フラッシュメモリー	93
USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする	94
USB フラッシュメモリー内の PDF ファイルを直接プリントする	104
E メール の添付ファイルを印刷する	106
ネットワーク	107
対応している基本ネットワーク機能について	108
ネットワークを設定する	109
操作パネルを使用してネットワークを設定する	110
無線ネットワーク設定	111
無線ネットワークを使用する	112
Wi-Fi Direct® を使用する	125
無線 LAN を有効/無効にする	129
無線 LAN レポートを印刷する	130
ネットワーク機能	134
ネットワーク設定リストを印刷する	135
Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する	136
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする	139
セキュリティ	140
ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に	141
デバイスセキュリティの証明書を設定する	142
サポートされているセキュリティ証明書機能	143
証明書の作成とインストールの手順	144
自己署名証明書を作成する	145
CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする	146
証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて	150
CA 証明書のインポートとエクスポートについて	153
複数の証明書を管理する	156
SSL/TLS を使用する	157
SSL/TLS について	158
SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理	161
SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する	166
SNMPv3 を使用する	168
SNMPv3 を使用した安全なネットワーク製品の管理	169
IPsec を使用する	171
IPsec について	172
Web Based Management を使用して IPsec を設定する	173
Web Based Management を使用して IPsec アドレステンプレートを設定する	175
Web Based Management を使用して IPsec テンプレートを設定する	177
IEEE 802.1x 認証 (有線または無線ネットワーク用) を使用する	185
IEEE 802.1x 認証について	186
Web Based Management を使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する	187
IEEE 802.1x 認証方式	189
Active Directory 認証を使用する	190
Active Directory 認証について	191
Web Based Management を使用して Active Directory 認証を設定する	192
本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (Active Directory 認証)	193

LDAP 認証を使用する	194
LDAP 認証について	195
Web Based Management を使用して LDAP 認証を設定する	196
本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (LDAP 認証)	197
セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する	198
セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に	199
Web Based Management を使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する	200
セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する	201
セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について	202
本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する	203
外付け IC カードリーダーを登録する	204
E メールを安全に送信する	205
Web Based Management を使用して E メール送信の設定を行う	206
ユーザー認証を使用して E メールを送信する	207
SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する	208
管理者	209
ネットワーク機能	210
セキュリティ機能	211
ネットワークセキュリティ	212
ユーザー認証	214
ブラザー管理ツール	215
モバイルクラウド接続	216
クラウド接続機能	217
クラウド接続機能の概要	218
クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス	221
クラウド接続機能の設定	222
写真や文書をダウンロードして印刷する	228
AirPrint	230
AirPrint の概要	231
AirPrint を使用する前に (macOS)	232
AirPrint を使用して印刷する	233
Mopria®プリントサービス	236
Brother Mobile Connect	237
トラブルシューティング	238
エラーメッセージとメンテナンスメッセージ	239
クラウド接続機能のエラーメッセージ	244
用紙が詰まったときは	246
製品の前面の用紙詰まり	247
製品の背面の用紙詰まり	252
紙片を取り除く	256
本製品に問題がある場合は	257
用紙の取り扱いと印刷の問題	258
その他の問題	264
ネットワークの問題	265
AirPrint の問題	273
本製品の情報を確認する	274
本製品を初期状態に戻す	275

リセット機能の概要	276
本製品を廃却するときは	277
日常のお手入れ	278
インクカートリッジを交換する	279
お使いのブラザー製品を清掃する	282
本製品からプリントヘッドのクリーニングをする	283
Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする	284
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする (Windows)	285
プリントヘッドのノズル状態を自動で検知して改善する	286
本製品のタッチパネルを清掃する	287
本製品の外側を清掃する	288
本製品のプラテンを清掃する	290
排紙ローラーを清掃する	291
ベースパッドを清掃する	293
用紙トレイ#1 の給紙ローラーを清掃する	294
用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する	296
お使いのブラザー製品を確認する	297
印刷品質をチェックする	298
罫線ずれ、文字ぶれを改善する	300
インク残量を確認する	301
本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)	302
Brother iPrint & Scan を使用して本製品の状態を確認する (Windows/Mac)	307
用紙送りを調整して縦線をなくす	309
印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する	310
本製品を梱包して輸送する	311
製品の設定	313
操作パネルから製品の設定を変更する	314
停電になったときは (メモリー保存)	315
基本設定	316
レポートを印刷する	327
設定と機能一覧	330
Web Based Management を使用して製品の設定を変更する	339
Web Based Management とは	340
Web Based Management にアクセスする	342
Web Based Management へのログインパスワードを設定または変更する	345
付録	346
仕様	347
アフターサービスのご案内	352

■ 本ガイドの使い方

- ・ [注意事項の定義](#)
- ・ [商標](#)
- ・ [オープンソースライセンスについて](#)
- ・ [著作権とライセンスについて](#)
- ・ [重要事項](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	有益なヒントや補足情報を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Apple、App Store、AirPrint、Mac、macOS、iPadOS、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®および Wi-Fi Direct®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA™、WPA2™、WPA3™、および Wi-Fi Protected Setup™は、Wi-Fi Alliance®の商標です。

Android、Google Chrome、Google Drive および Google Play は、Google LLC の商標です。

EVERNOTE は、Evernote Corporation の登録商標であり、使用許諾を得て使用しています。

Bluetooth® ワードマークは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。ブラザー工業株式会社は使用許諾の下でこれらのマークを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Mopria®および Mopria®のロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc.の登録商標および/または未登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁じられています。

Adobe®は、米国および/またはその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラムに固有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ソフトウェアの商標

FlashFX® is a registered trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Pro™ is a trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Tera™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance Nitro™ is a trademark of Datalight, Inc.

Datalight® is a registered trademark of Datalight, Inc.

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。



関連情報

- ・ [本ガイドの使い方](#)

オープンソースライセンスについて

オープンソースライセンスに関する記述は、弊社サポートサイト（support.brother.co.jp）の製品マニュアルをご覧ください。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)
-

著作権とライセンスについて

©2021 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

This product includes software developed by the following vendors:

This product includes the “KASAGO TCP/IP” software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

Copyright 1989-2020 Datalight, Inc., All Rights Reserved.

FlashFX® Copyright 1998-2020 Datalight, Inc.



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)
-

重要事項

- ブラザードライバーとソフトウェアの更新情報については、support.brother.co.jp を確認してください。
- 本製品の性能を最新の状態に保つため、最新のファームウェアの更新がないか、support.brother.co.jp をご確認ください。ファームウェアが最新でないと、製品の機能の一部がご利用になれない場合があります。
- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本製品を交換または廃棄するときは、お買い上げ時の設定にリセットして個人情報をすべて削除することを強くお勧めします。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows 11 は、Windows 11 Home、Windows 11 Pro、Windows 11 Education、および Windows 11 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows Server 2008 は、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 を指します。
- 本ガイド内の画面またはイラストはイメージであるため、実際の形状とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書は Windows10 の画面を使用しています。実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる可能性があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
- 本ガイドにある XXX-XXXX は製品のモデル名を表します。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

関連トピック：

- [本製品を初期状態に戻す](#)

■ 本製品のご案内

- 本製品をご使用になる前に
- 操作パネルの概要
- タッチパネル画面の概要
- 本製品にテキストを入力する
- Brother Utilities へのアクセス (Windows)
- Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)
- 本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブルの差し込み口の場所

本製品をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- 本製品に対応しているソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェイスケーブルが安全に接続されていることを確認します。

正しい用紙の選択

高印字品質を確保するには、正しい用紙を選択することが重要です。用紙を購入する前に、使用可能な用紙に関する情報をお読みになり、プリンタードライバーまたは印刷に使用するアプリケーションの設定に応じて印刷範囲を決定してください。

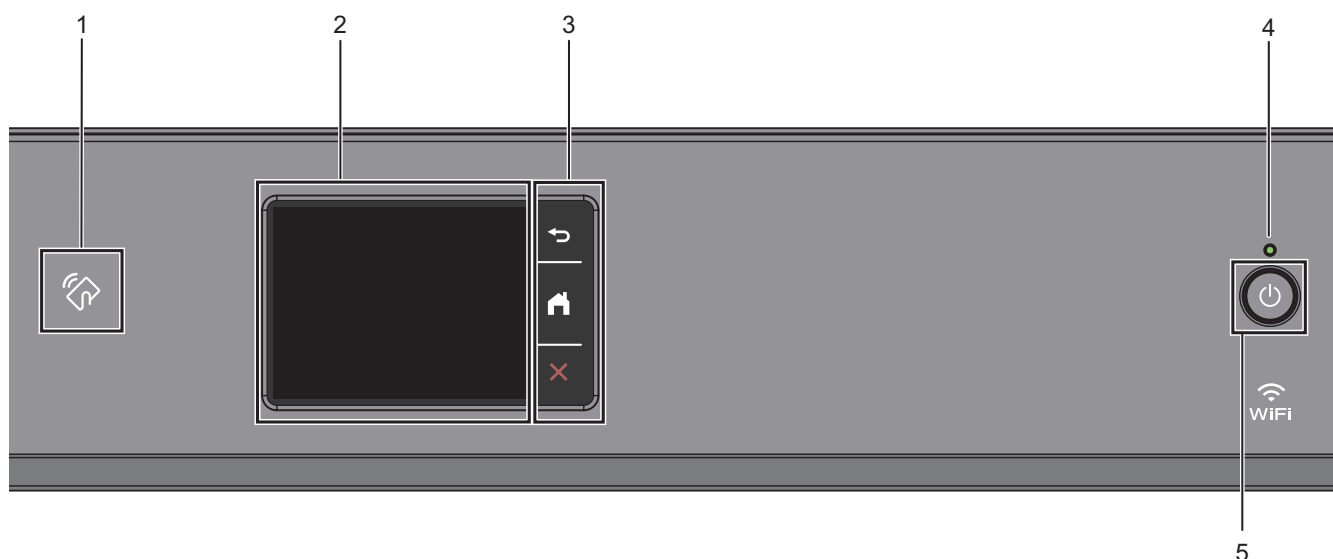
ファイアウォール (Windows)

お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷が使えない場合は、ファイアウォールの設定を変更する必要があります。Windows ファイアウォールを使用し、インストーラーからドライバーをインストールした場合、必要なファイアウォールはすでに設定されています。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーに問い合わせてください。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

操作パネルの概要



1. NFC（近距離無線通信）タッチ部分

操作パネルの NFC タッチ部分に IC カードをタッチすることでカード認証を使用できます。

2. タッチパネル液晶ディスプレイ（LCD）

画面に直接タッチして各設定を行います。

3. メニューボタン



（戻る）

前のメニューに戻るときに押します。



（ホーム）

ホーム画面に戻るときに押します。



（キャンセル）

処理中の動作を中止するときには押します。

4. LED 電源ランプ

製品の状態に応じて LED が点灯します。

スリープモードになっている場合は、LED が点滅します。

5. 電源ボタン



を押して本製品の電源を入れます。



を長押しして本製品の電源を切ります。画面上に「電源をオフにします」と表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。



を使って電源をオフにした場合、印刷品質を維持するために定期的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドを長持ちさせ、インク効率を良くし、印刷品質を維持するため、本製品は常時電源に接続しておいてください。



関連情報

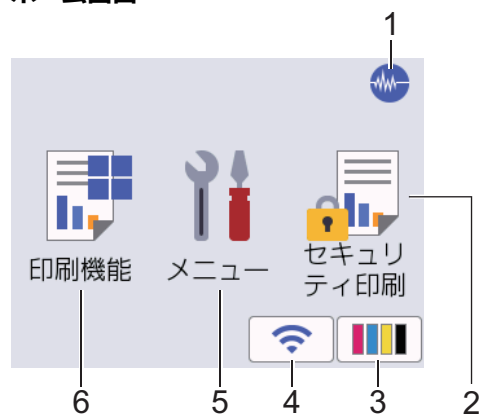
- ・ [本製品のご案内](#)

タッチパネル画面の概要

指で画面上の◀▶または▲▼を押して、製品オプションを表示させてアクセスします。

ホーム画面から、さまざまな設定にアクセスできます。

ホーム画面



製品が待機状態のとき、この画面に製品の状態が表示されます。この画面が表示されているとき、製品は次の操作の準備ができています。

1. 静音モード

このアイコンは、[静音モード]が[オン]に設定されているときに表示されます。

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。

2. [セキュリティ印刷]

押すと[セキュリティ印刷]メニューにアクセスすることができます。

3. [インク]

押すと[インク]メニューにアクセスすることができます。

4. 無線 LAN 状態

下記の表中の各アイコンは、無線ネットワークの状態を示しています。

	- お使いの製品は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに接続されていません。 このボタンを押して、無線設定を変更します。詳しい説明は「かんたん設置ガイド」をご覧ください。 - 無線設定が無効になっています。
	無線ネットワークに接続しています。 ホーム画面に、3段階表示で現在の無線信号の強さをあらわします。
	無線 LAN アクセスポイント/ルーターを検出できません。



無線 LAN 状態ボタンを押すと、無線設定をすることができます。

5. [メニュー]

押すと[メニュー]にアクセスすることができます。

6. [印刷機能]

押すと[印刷機能]メニューにアクセスすることができます。

[クラウド] / [メディア] / [ソフトウェアダウンロード] / [ヘッドクリーニング]

7. お知らせアイコン



「ブラザーからのお知らせ」や「ファームウェア更新通知」を「オン」に設定すると、ブラザーからの新着情報が表示されます。

(インターネット接続が必要となり、通信料がかかります。)

を押すと詳細が表示されます。

8. 警告アイコン



警告アイコン  は、エラーまたはメンテナンスメッセージがあるときに表示されます。詳細を見るには  を押し、 を押すとホーム画面に戻ります。

重要

ペンや針等のとがったもので画面を押さないでください。製品が損傷するおそれがあります。

お願い

電源コードを差し込んだ直後、または電源を入れた直後は、すぐには画面に触らないでください。エラーを起こすおそれがあります。



本製品は ARPHIC TECHNOLOGY CO., LTD.のフォントを採用しています。



関連情報

- 本製品のご案内
 - 設定画面の概要

関連トピック：

- 印刷音を軽減する
- インク残量を確認する
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- セキュリティ印刷 (Windows)

設定画面の概要

 [メニュー]を押すと、画面に本製品の状態が表示されます。

設定メニューでは、本製品のすべての設定ができます。



1. [メンテナンス]

押して以下のメニューにアクセスします。

- [印刷品質のチェックと改善]
- [ヘッドクリーニング]
- [詰まった紙片の除去]
- [給紙口 - ラ - のクリーニング]
- [インク残量]
- [インクカートリッジ型番]
- [印刷設定オプション]
- [インクカートリッジ純正情報]
- [自動ノズルチェック機能]

2. [時計セット]

日付と時刻を表示します。

押すと[時計セット]メニューにアクセスすることができます。

3. [ネットワーク]

ネットワーク接続を設定するときに押します。

無線接続を使用している場合、3段階表示  が画面に表示され、現在の無線信号の強さをあらわします。

4. [Wi-Fi Direct]

Wi-Fi Direct ネットワーク接続を設定するときに押します。

5. [全てのメニュー]

本製品のすべての設定のメニューにアクセスできます。

6. [静音モード]

静音モードの設定を表示します。

押すと[静音モード]メニューにアクセスすることができます。

メニューが[オン]に設定されている場合、ホーム画面に  が表示されます。

7. [用紙トレイ設定]

押すと[用紙トレイ設定]メニューにアクセスすることができます。

これらのオプションを使用して、用紙のサイズとタイプを変更します。



関連情報

- [タッチパネル画面の概要](#)

関連トピック：

- ・ [インク残量を確認する](#)
-

本製品にテキストを入力する

- 設定している機能によりキー配列が異なる場合があります。

本製品にテキストを入力する必要がある場合、画面にキーボードが表示されます。



- を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。
- を押して小文字と大文字を選択します。
- カーソルを左右に動かすには、◀または▶を押します。

スペースを挿入する

- スペースを入力するには、「スペース」を押します。または、▶を押してカーソルを移動することもできます。

訂正する

- 誤った文字を修正する場合は、◀または▶を押して、誤った文字を反転表示します。を押し、正しい文字を入力します。
- 文字を挿入するには、◀または▶を押し、カーソルを正しい場所まで移動してから文字を入力します。
- 1文字削除する場合はを押します。すべての文字を削除する場合はを長押しします。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

Brother Utilities へのアクセス (Windows)

Brother Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたブラザーアプリケーションに簡単にアクセスできるアプリケーションランチャーです。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10

 > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 8.1

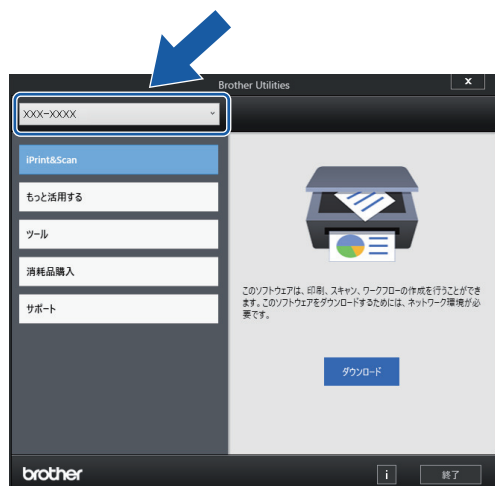
スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします（タッチ操作の端末の場合は、**スタート**画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します）。

アプリ が表示されたら、 (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- Windows 7

 (**スタート**) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. 本製品を選択します。



3. 利用する操作を選択します。

✓ 関連情報

- 本製品のご案内
 - [ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする \(Windows\)](#)

ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください :

- Windows 10



> **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 8.1

スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします (タッチ操作の端末の場合は、スタート画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します)。

アプリ が表示されたら、 (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- Windows 7



(スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**アンインストール**をクリックします。

ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。



関連情報

- [Brother Utilities へのアクセス \(Windows\)](#)

Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷します。

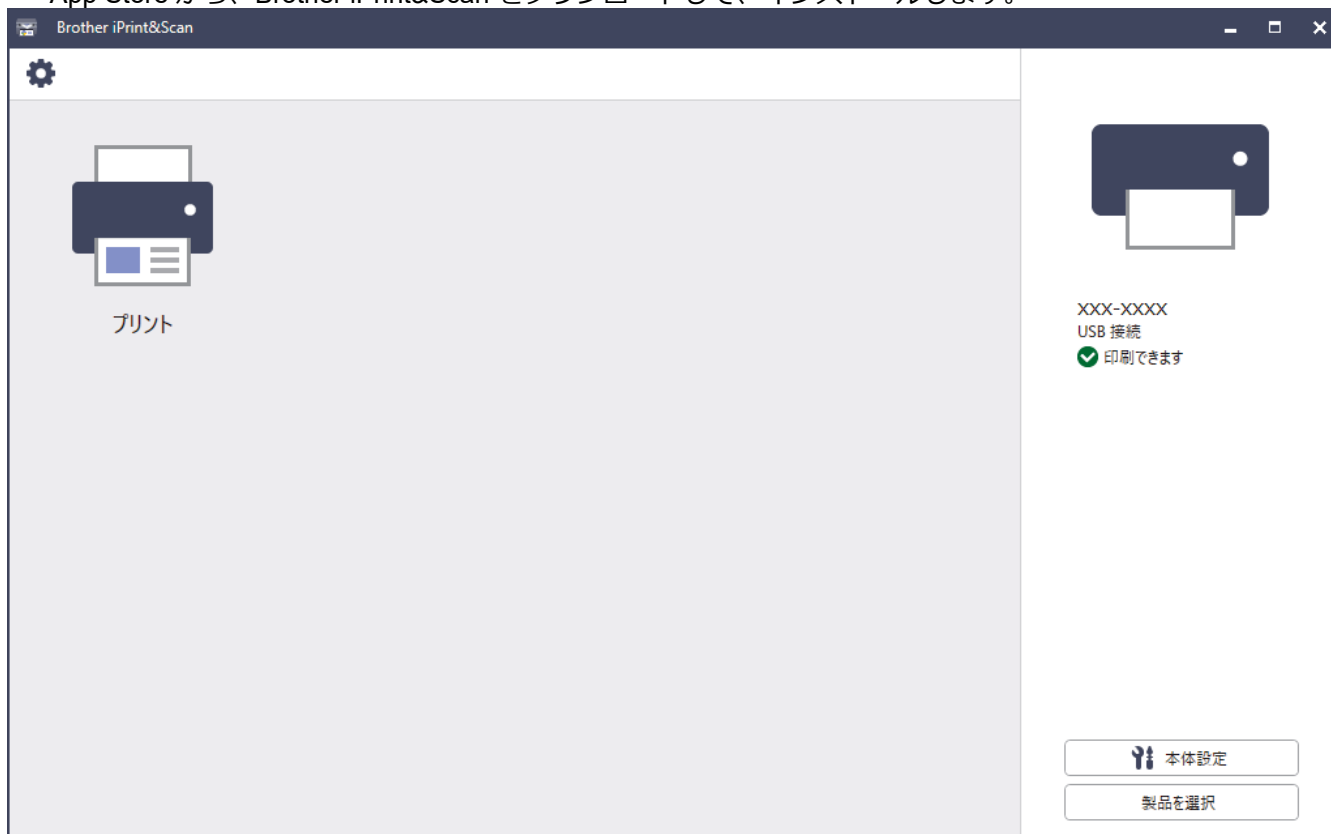
以下の画面は、Windows 向けの Brother iPrint&Scan の例を示しています。アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なることがあります。

- Windows の場合

support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、最新のアプリケーションをダウンロードします。

- Mac の場合

App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。



指示が表示された場合は、本製品を使用するために必要なドライバーとソフトウェアをインストールします。support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからインストーラーをダウンロードします。



関連情報

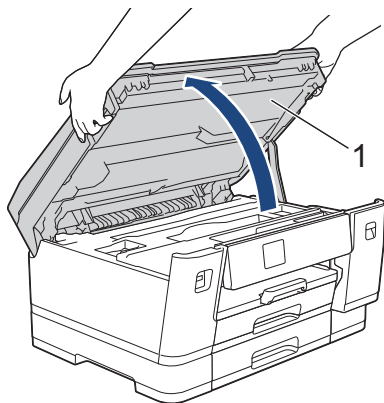
- [本製品のご案内](#)

本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブルの差し込み口の場所

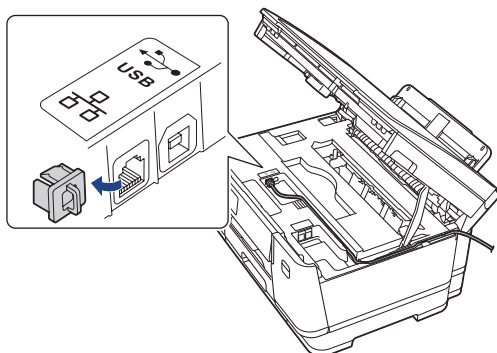
USB ケーブルとネットワークケーブルの差し込み口は、本製品の内部に配置されています。

本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

1. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけ、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで開きます。

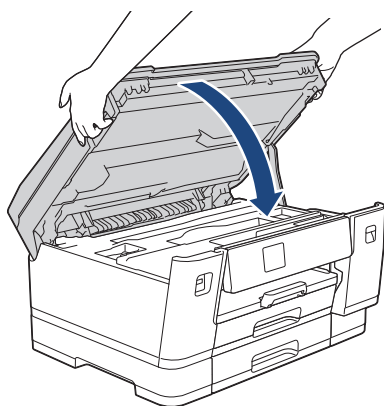


2. 図のように、本製品内部の（ご使用のケーブルに合った）正しい差し込み口を探します。



ケーブルを注意して溝におさめ、本製品の背面に引き出してください。

3. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



関連情報

- [本製品のご案内](#)

■ 紙の取り扱い

- ・ 用紙のセット

用紙のセット

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする
- 多目的トレイに用紙をセットする
- 印刷できない範囲
- 用紙設定
- 使用可能な印刷用紙について
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

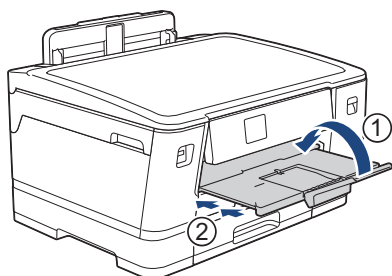
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズ of 用紙をセットする
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A3 サイズや B4（JIS）サイズ of 用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に 写真用紙や はがき をセットする
- 用紙トレイ#1 に 封筒 をセットする

用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする

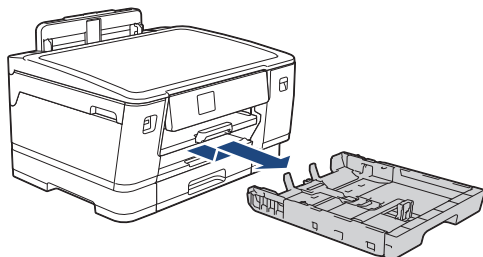
- ・ 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- ・ 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- ・ 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。

ここでは、用紙トレイ#1 への用紙のセット方法を説明します。

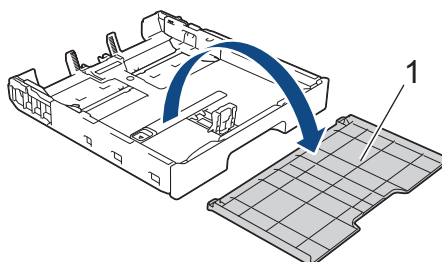
- ・ 用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。
1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。



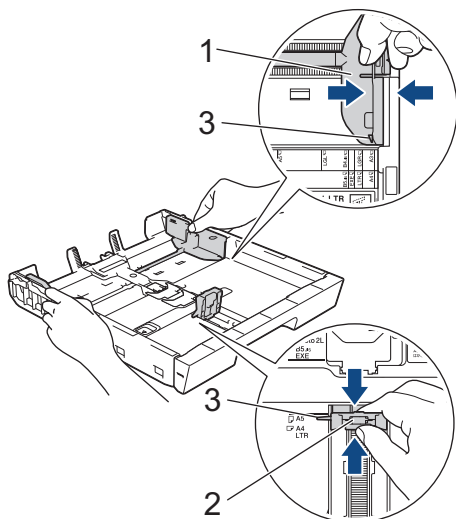
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



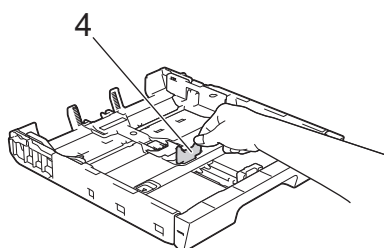
用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバー(1)を外します。



3. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）を軽く押してスライドさせます。
用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）の三角マーク（3）が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。



 B5（JIS）サイズ用の紙を用紙トレイ#1 にセットする場合は、ストッパー（4）を起こしてください。



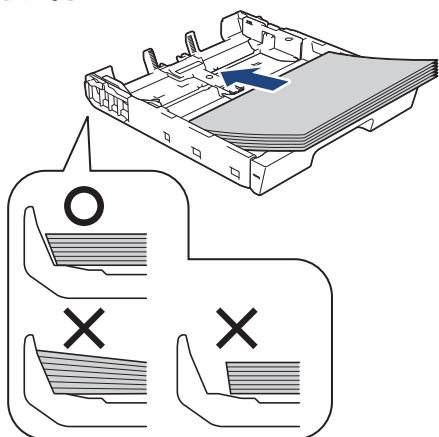
4. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



 用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

5. 印刷したい面を**下**にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

横方向



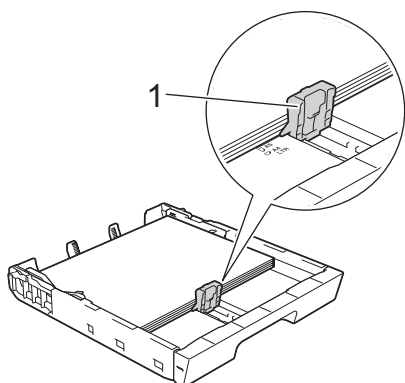
重要

用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

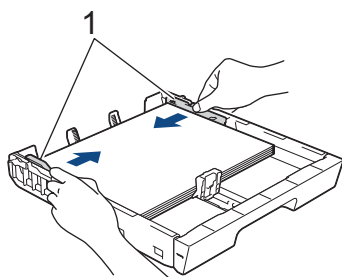


トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

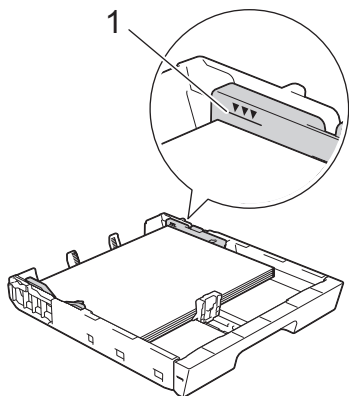
6. 用紙長さガイド（1）が用紙の端に当たっていることを確認します。



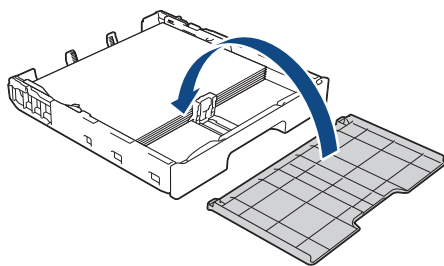
7. 用紙に合わせて用紙幅ガイド（1）を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。



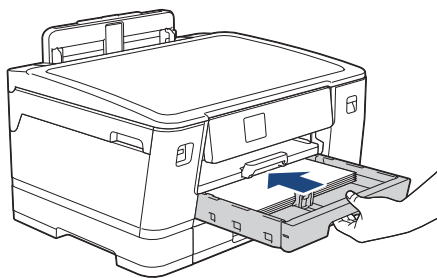
8. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク（1）よりも下であることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



 用紙トレイ#2にセットする場合、トレイカバーを戻します。



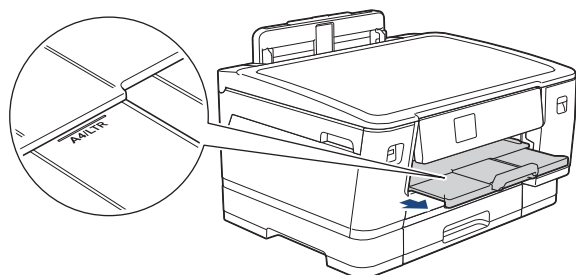
9. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

10. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



11. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

✓ 関連情報

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする](#)

関連トピック：

- [トレイ確認の設定を変更する](#)
- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)

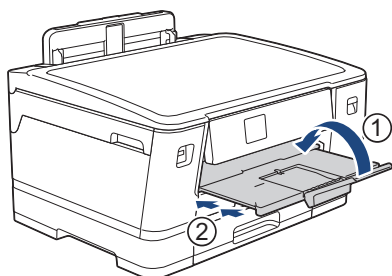
-
- 正しい印刷用紙を選択する
-

用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A3 サイズや B4（JIS）サイズの下紙をセットする

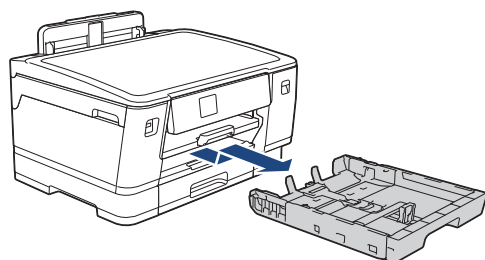
- ・ 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- ・ 異なるサイズの下紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの下紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- ・ 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。

ここでは、用紙トレイ#1 への下紙のセット方法を説明します。

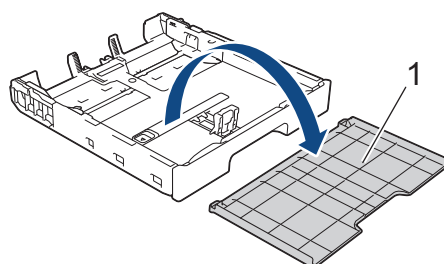
- ・ 用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。
1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。



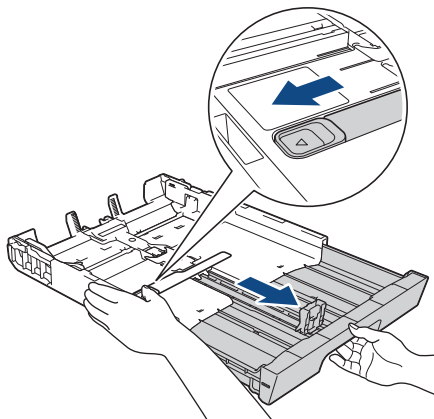
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



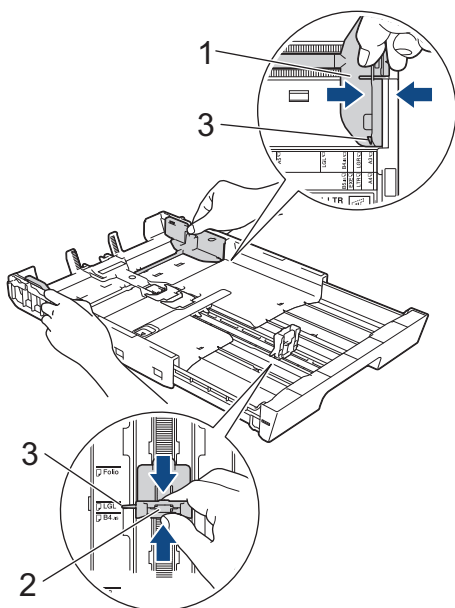
用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバー(1)を外します。



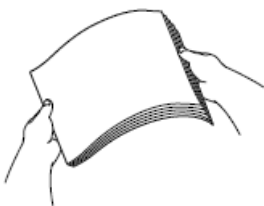
3. 平らな場所に用紙トレイを置きます。
緑色のスライダーを左に押してから、用紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



4. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）を軽く押してスライドさせます。
用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）の三角マーク（3）が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。



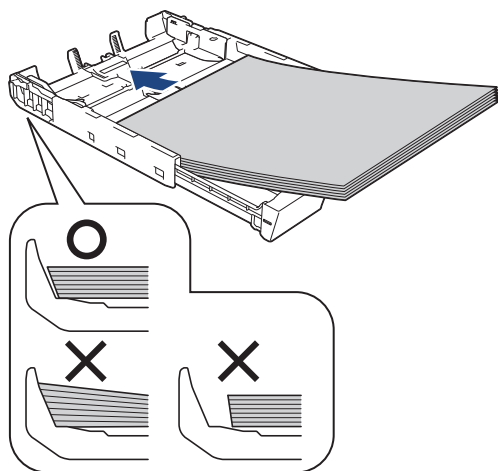
5. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

6. 印刷したい面を**下**にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

縦方向



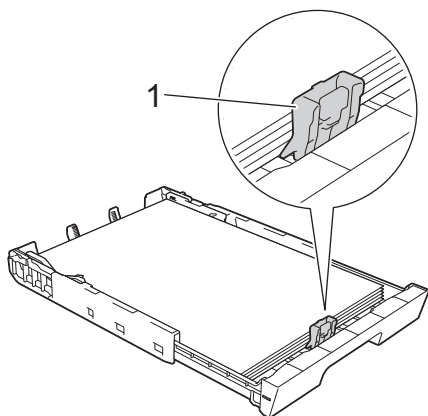
重要

用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

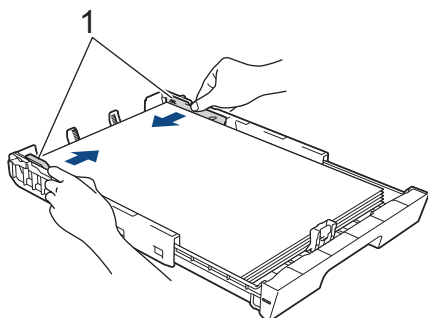


トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

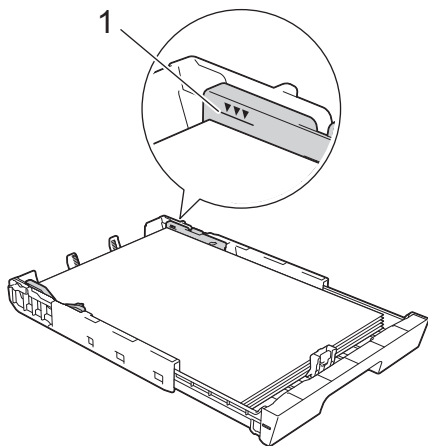
7. 用紙長さガイド (1) が用紙の端に当たっていることを確認します。



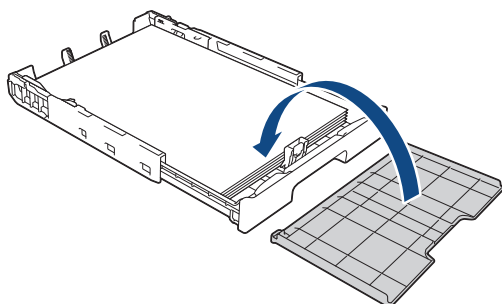
8. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。



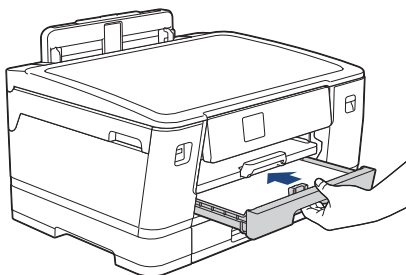
9. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク (1) よりも下であることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



 用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバーを戻します。



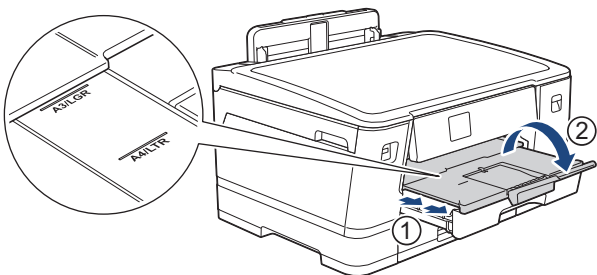
10. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

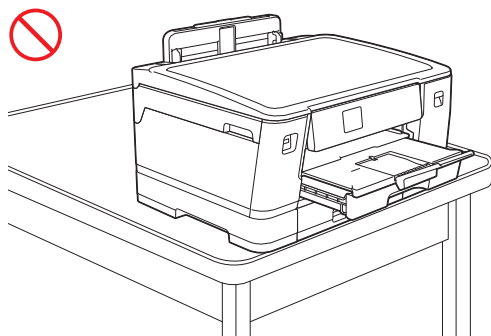
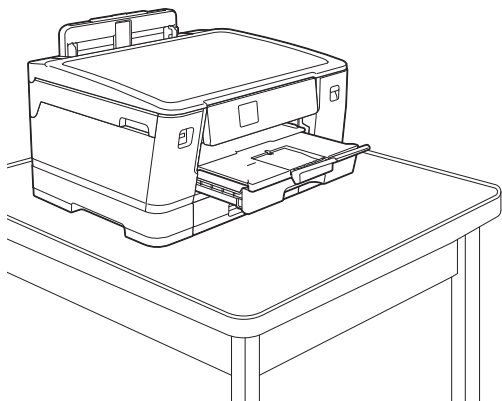
11. 排紙トレイ（1）を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー（2）を開きます。



12. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

⚠ 注意

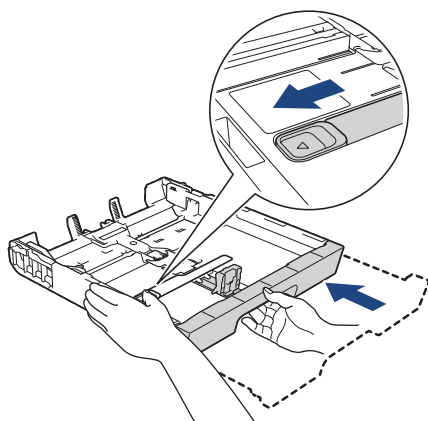
トレイがプリンター台などからはみ出して通りがかりにぶつかることのないように、本製品を設置してください。本製品が落下して事故につながるおそれがあります。



拡張したトレイを元に戻す前に、用紙を取り出してください。

平らな場所に用紙トレイを置きます。

緑色のスライダーを左に押してから、用紙トレイの正面を押し、元の位置に戻します。用紙トレイに紙をセットします。



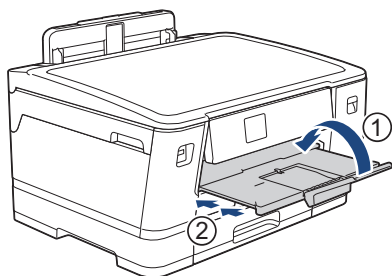
関連情報

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする](#)

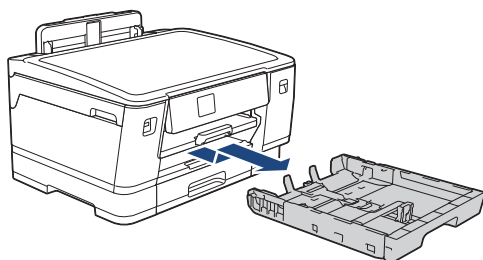
用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする

- ・ 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- ・ 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。

1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。

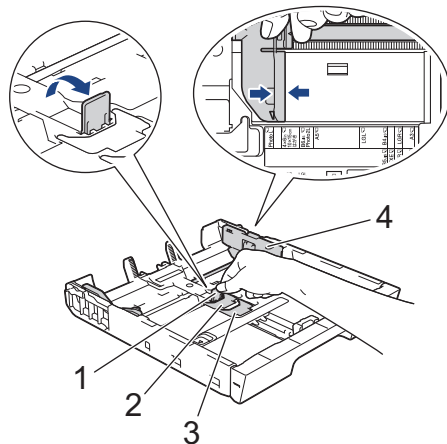


2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。

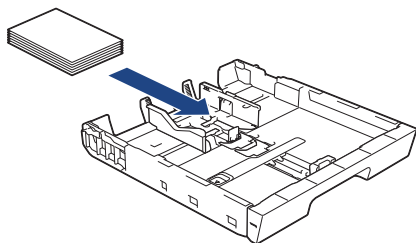


3. 以下のいずれかを行ってください：
 - ・ 用紙トレイに L 判（9 x 13 cm）をセットする場合、Photo L ストッパー（1）を起こしてください。
 - ・ 用紙トレイにはがきをセットする場合、はがきストッパー（2）を起こしてください。
 - ・ 用紙トレイに 2L 判（13 x 18 cm）、B6（JIS）をセットする場合、Photo 2L ストッパー（3）を起こしてください。

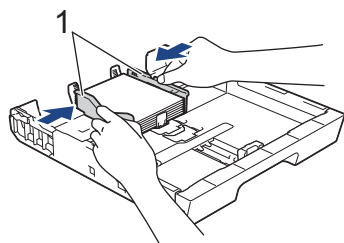
用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド（4）を軽く押してスライドさせます。



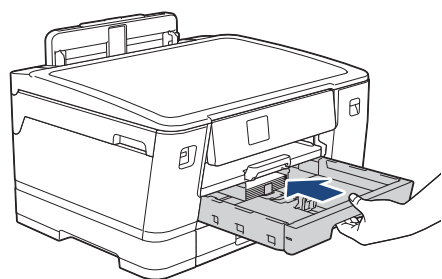
4. 印刷したい面を下にして、最大 20 枚の写真用紙を用紙トレイにセットします。
20 枚を超える写真用紙をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



5. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっており、用紙がトレイに平らにセットされていることを確認します。



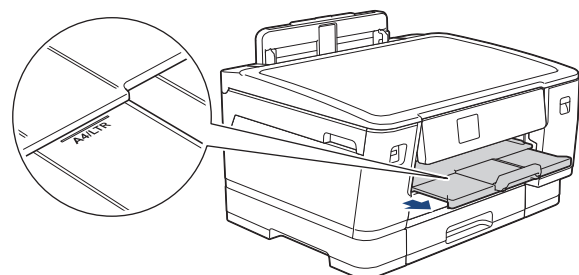
6. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

7. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



8. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

✓ 関連情報

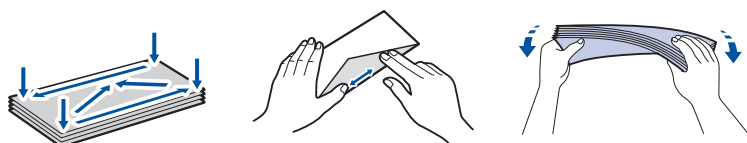
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

関連トピック：

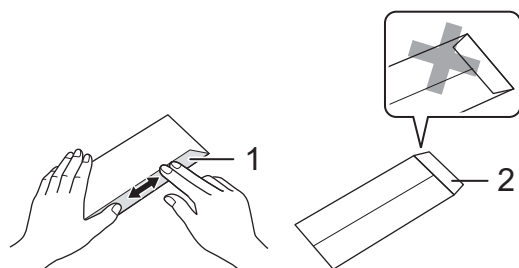
- トレイ確認の設定を変更する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 正しい印刷用紙を選択する

用紙トレイ#1 に封筒をセットする

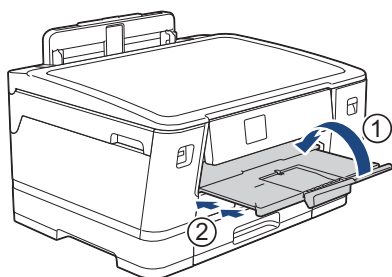
- ・ 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- ・ さまざまなサイズの封筒をセットできます。「関連情報」をご覧ください：使用できる用紙
- ・ 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- ・ 封筒の角や側面を押して平らにしてからトレイにセットします。



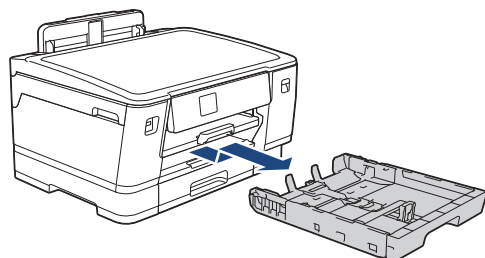
- ・ 長辺に付いたふた（1）はしっかり折りたたんでください。短辺に付いたふた（2）は折りたたまないでください。



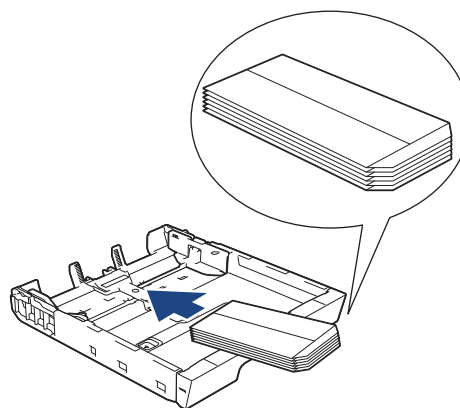
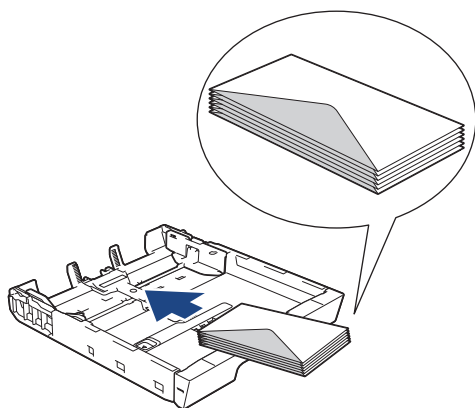
1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。



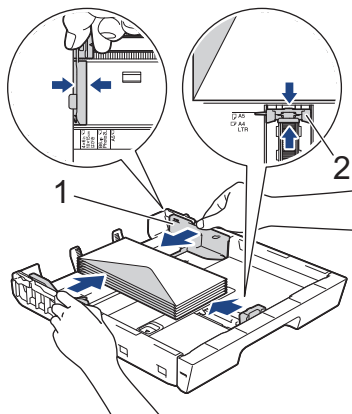
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



3. 印刷したい面を**下**にして、最大 10 枚の封筒を用紙トレイにセットします。10 枚を超える封筒をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



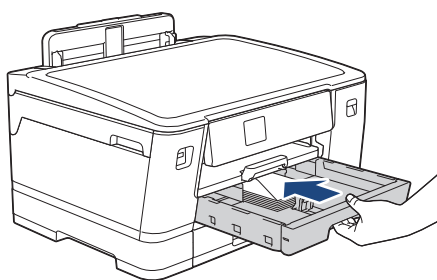
4. 封筒のサイズに合わせて、用紙幅ガイド（１）と用紙長さガイド（２）を軽く押ししてスライドさせます。封筒がトレイに平らにセットされていることを確認します。



重要

封筒が重なって給紙される場合は、用紙トレイに封筒を１枚ずつセットしてください。

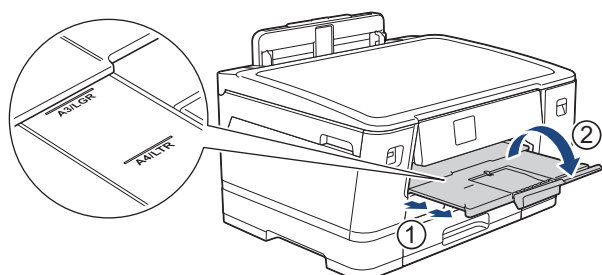
5. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

6. 排紙トレイ（１）を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー（２）を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

関連情報

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする](#)

関連トピック：

- [使用できる用紙](#)
 - [トレイ確認の設定を変更する](#)
 - [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)
 - [正しい印刷用紙を選択する](#)
-

多目的トレイに用紙をセットする

- 多目的トレイにカット紙、写真用紙、はがきや封筒などをセットする
- 多目的トレイに長尺用紙をセットする

多目的トレイにカット紙、写真用紙、はがきや封筒などをセットする

写真用紙や封筒など特別な印刷用紙を使うときは、多目的トレイをご利用ください。

- ・ 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- ・ 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適なトレイから給紙されます。

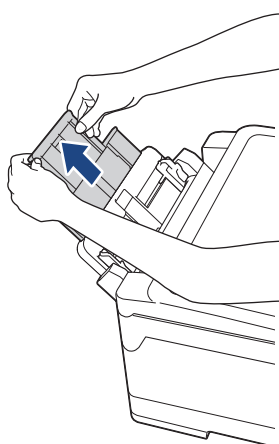
お願い

- ・ 本製品にほこりが入るのを防ぐために、多目的トレイを使用しない場合は必ず閉じてください。

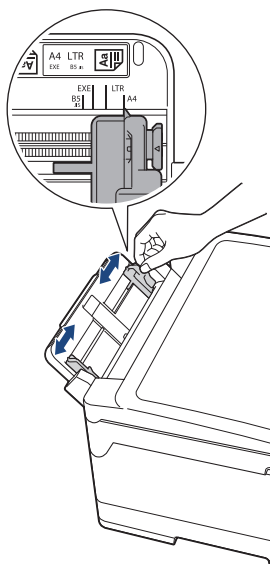
1. 多目的トレイを開きます。



A4 またはレターサイズより大きい用紙をセットしたい場合は、両手で用紙サポーターを所定の位置に固定されるまで引き上げます。



2. 多目的トレイの用紙ガイドを軽く押してスライドさせ、使用する用紙の幅に合わせます。



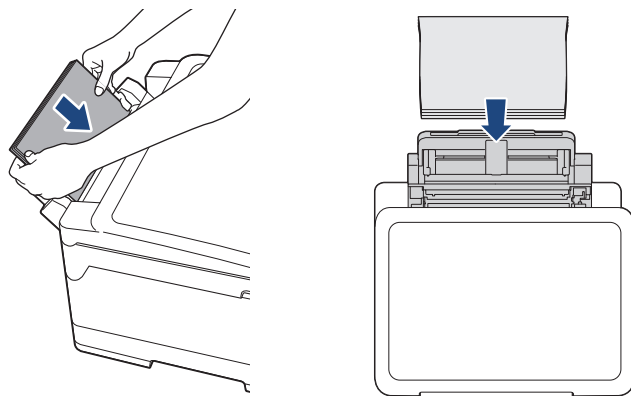
3. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



用紙がカールしていないこと、しわがないことを常にご確認ください。

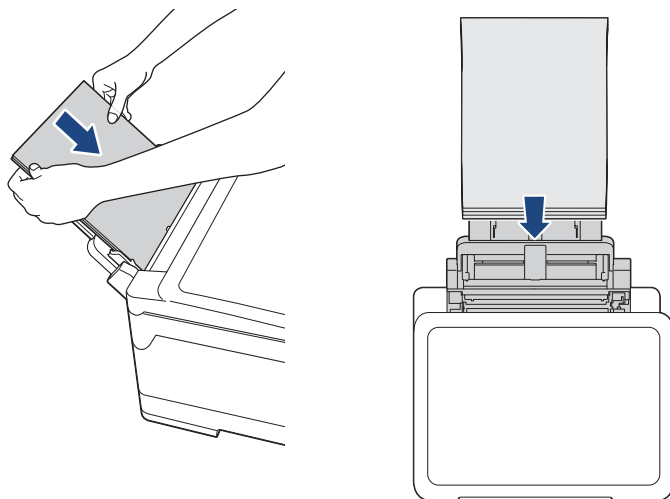
4. 印刷したい面を上にして、用紙を丁寧に多目的トレイにセットします。
- A4、レター、エグゼクティブ、B5（JIS）

横方向

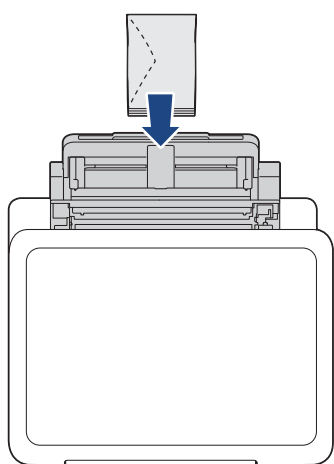


- A3、B4（JIS）、レジャー、リーガル、A5、A6、B6（JIS）、L判、2L判、はがき、往復はがき、ポストカード、インデックスカード、封筒

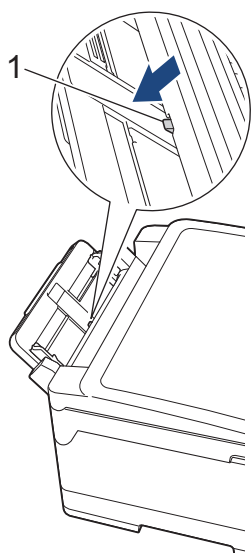
縦方向



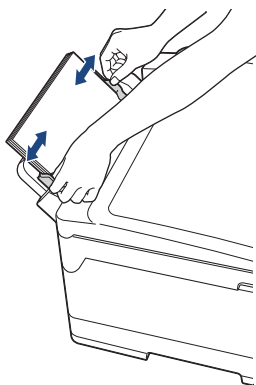
 封筒を使用する場合は、印刷したい面を**上**にし、イラストのようにふたが左側にくるようにセットします。



多目的トレイに用紙をセットできない場合は、解除レバー（1）を本製品の背面に向かって押して用紙をセットします。



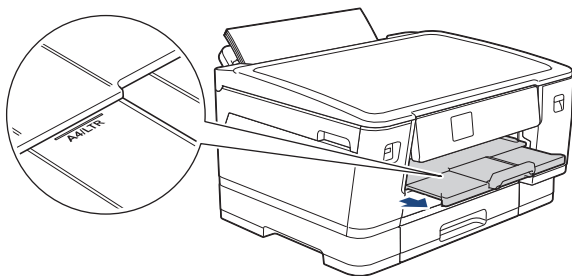
5. 両手を使って、多目的トレイの用紙ガイドを用紙に丁寧に合わせます。



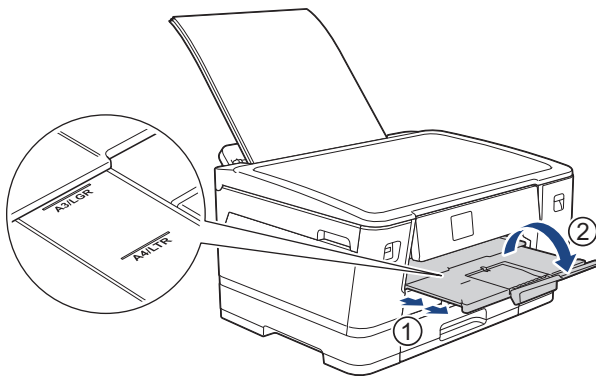
- 用紙ガイドを用紙に強く押し付けしないでください。用紙が折り重なって紙詰まりが発生する場合があります。
- 多目的トレイの用紙ガイド間の中央に用紙をセットします。用紙が中央にセットされていない場合は、用紙を引き出し、もう一度中央に差し込んでください。

6. 以下のいずれかを行ってください：

- A4、レター、または小さいサイズの下紙を使用する場合は、排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



- A4、レターよりも大きい下紙または封筒を使用する場合は、排紙トレイ（1）を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー（2）を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。



多目的トレイを閉じる前に、印刷が終了していることを確認してください。



関連情報

- [多目的トレイに用紙をセットする](#)

関連トピック：

- [正しい印刷用紙を選択する](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)

多目的トレイに長尺用紙をセットする

長尺用紙を多目的トレイにセットする場合は、一度に **1 枚** ずつセットします。

- 長尺用紙（210 x 900mm、297 x 900mm、または 297 x 1200mm など）に印刷するには、多目的トレイを使用します。
- 長尺用紙は、パソコンから印刷する場合、または AirPrint を使用して印刷する場合にのみ使用してください。
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。

トレイ自動選択がプリンタードライバー（Windows）または本製品で設定されている場合、自動的に最適なトレイから給紙されます。

お願い

- 本製品にほこりが入るのを防ぐために、多目的トレイを使用しない場合は必ず閉じてください。

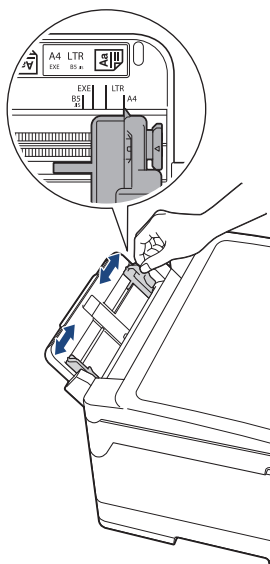
1. 多目的トレイを開きます。

重要

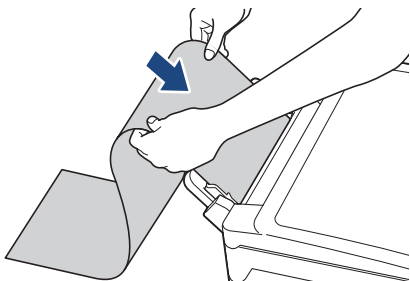
長尺用紙をセットする際は、用紙サポーターを引き上げないでください。用紙が傷つく原因となります。



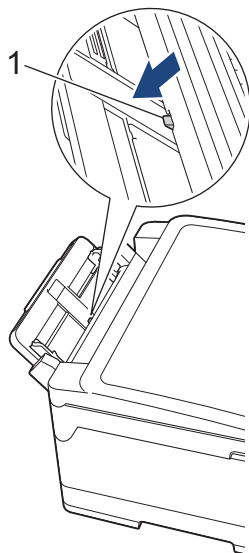
-
2. 多目的トレイの用紙ガイドを軽く押してスライドさせ、使用する用紙の幅に合わせます。



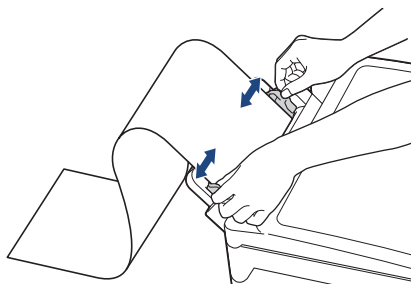
3. 印刷したい面を上にして、**用紙を1枚**だけ多目的トレイにセットします。1枚の用紙を両手で多目的トレイに挿入し、用紙の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。



多目的トレイに用紙をセットできない場合は、解除レバー（1）を本製品の背面に向かって押して用紙をセットします。



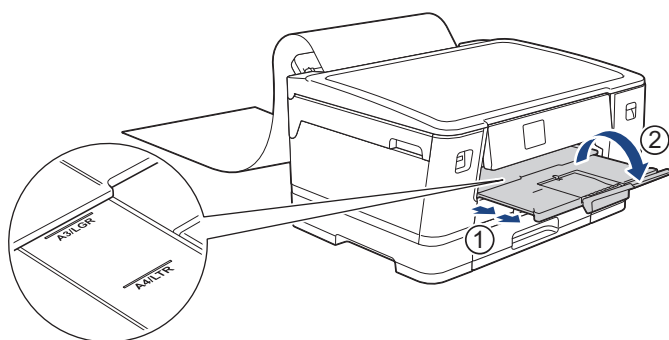
4. 両手を使って、多目的トレイの用紙ガイドを用紙に丁寧に合わせます。



重要

多目的トレイには、一度に複数枚の長尺用紙をセットしないでください。紙詰まりの原因になる場合があります。複数ページを印刷するときは、次の用紙をセットするよう促すメッセージが画面に表示されるまで、次の用紙をセットしないでください。

5. 排紙トレイ (1) を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー (2) を開きます。



長尺用紙を多目的トレイにセットすると、印刷後に印刷されたページが落下しないように保持されます。印刷が完了したら、印刷用紙を取り出し、[OK]を押します。

6. 本製品のメニューで、用紙サイズの設定を [210×900mm]、[297×900mm]、[297×1200mm]、または[ユーザー定義サイズ]に変更します。[ユーザー定義サイズ]では実際のサイズを入力する必要があります。



多目的トレイを閉じる前に、印刷が終了していることを確認してください。



関連情報

- 多目的トレイに用紙をセットする

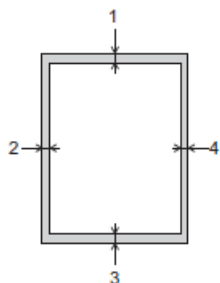
関連トピック：

- 正しい印刷用紙を選択する
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 長尺用紙に印刷する (Windows)

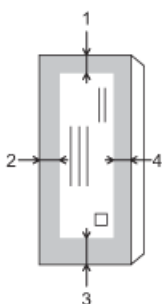
印刷できない範囲

印刷できない範囲は、お使いのアプリケーションの設定によって異なります。下図ではカット紙と封筒の印刷できない範囲をあらわしています。ふちなし印刷機能が有効になっている場合、本製品はカット紙の網掛け部分に印刷ができます。

カット紙



封筒



	上部 (1)	左 (2)	下部 (3)	右 (4)
カット紙	3mm	3mm	3mm ¹	3mm
封筒	12mm	3mm	12mm	3mm



ふちなし印刷機能は封筒と両面印刷では利用できません。



関連情報

- [用紙のセット](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

¹ 長尺用紙（210 x 900mm、297 x 900mm、297 x 1200mm など）を使用する場合は 5mm になります。

用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- トレイ確認の設定を変更する
- 目的によって初期トレイを設定する
- 用紙トレイの優先順位を変更する
- 用紙残量通知設定を変更する

用紙サイズと用紙タイプを変更する

用紙サイズと用紙タイプを用紙トレイに設定します。

- 使用している用紙タイプを本製品に設定することで、高い印刷品質を得ることができます。
- トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合、同時に画面で用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定]を押します。セットしたいトレイオプションを押します。
2. [用紙タイプ]を押します。
3. ▲または▼を押して用紙タイプオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。



- トレイ#2 では普通紙のみをご使用ください。

4. [用紙サイズ]を押します。
5. ▲または▼を押して用紙サイズオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。
6.  を押します。



用紙は、印刷面を上にして、本製品の前面の用紙トレイの上に排出されます。光沢紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを防ぐために、用紙が排紙されたらすぐに取り除いてください。



関連情報

- [用紙設定](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)
- [使用可能な印刷用紙について](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

トレイ確認の設定を変更する

この設定が「オン」に設定されているときに、用紙トレイを引き出したり、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。

お買い上げ時の設定は「オン」です。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] を押します。
2. [用紙トレイ設定] を押します。
3. ▲ または ▼ を押して [トレイ確認] を表示させ、それを押します。
4. [オン] または [オフ] を押します。
5.  を押します。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズ of 用紙をセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)

目的によって初期トレイを設定する

各モードで使用する初期トレイを変更します。

本製品は、設定された優先順位に従って一番適切なトレイから給紙します。



使用できるトレイはお使いのモデルによって異なります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。
 - 写真を印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定: JPEG プリント (メディア)] > [用紙トレイ選択] を押します。
2. セットしたいトレイオプションを押します。



[トレイ自動選択] に設定している場合、セットしてある用紙種類とサイズによって一番適切なトレイから給紙します。

3.  を押します。



関連情報

- [用紙設定](#)

用紙トレイの優先順位を変更する

各モードで使用する初期トレイの優先順位を変更します。

トレイの設定で「トレイ自動選択」が選択されていると、トレイの優先順位設定に従い、用紙タイプと用紙サイズが最適なトレイから給紙されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。
2. [トレイ設定: プリント] または [トレイ設定: JPEG プリント (メディア)] を押します。
3. [トレイ優先順位] を押します。
4. セットしたいオプションを押します。
5.  を押します。



関連情報

- [用紙設定](#)

用紙残量通知設定を変更する

用紙残量通知設定が「オン」に設定されていると、トレイにセットされた用紙の残り枚数が少なくなっていることを知らせるメッセージが表示されます。

お買い上げ時の設定は「オン」です。

1.  「メニュー」 > 「全てのメニュー」 > 「基本設定」 > 「用紙トレイ設定」 > 「用紙残量通知」を押します。
2. 「オン」または「オフ」を押します。
3.  を押します。

関連情報

- [用紙設定](#)

使用可能な印刷用紙について

印刷品質は使用する用紙の種類に影響を受けます。

印刷品質保持のため、ご使用の用紙タイプを毎回正しく設定してください。

普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙、封筒を使用できます。

用紙を大量に購入する前に、様々な種類の用紙を試してみることをお勧めします。

印刷品質保持のため、ブラザー専用紙をご利用ください。

- インクジェット紙（コート紙）や光沢紙に印刷するときは、プリンタードライバー、印刷に使用するアプリケーションまたは本製品の用紙タイプ設定で正しい印刷用紙が選択されていることを確認してください。
- 写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。
- 写真用紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを避けるため、用紙が排紙されたらすぐに取り出してください。
- 印刷直後は印刷面が完全に乾ききっておらず、インクで汚れる可能性があるため、印刷面に触れないようにしてください。

✓ 関連情報

- [用紙のセット](#)
 - [推奨紙](#)
 - [印刷用紙の取り扱い](#)
 - [正しい印刷用紙を選択する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)

推奨紙

最高の印字品質のため、表に記載されている用紙を使用することを推奨しています。

ブラザー専用紙

用紙タイプ（サイズ）	型番	枚数
上質普通紙（A3）	BP60PA3	250 枚入り
上質普通紙（A4）	BP60PA	250 枚入り
写真光沢紙（A3）	BP71GA3	20 枚入り
写真光沢紙（A4）	BP71GA4	20 枚入り
写真光沢紙（L 判）	BP71GLJ50	50 枚入り
	BP71GLJ100	100 枚入り
	BP71GLJ300	300 枚入り
	BP71GLJ500	500 枚入り
インクジェット紙（マット仕上げ）（A3）	BP60MA3	25 枚入り
インクジェット紙（マット仕上げ）（A4）	BP60MA	25 枚入り

✓ 関連情報

- [使用可能な印刷用紙について](#)

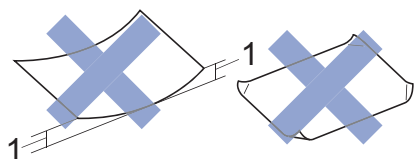
印刷用紙の取り扱い

- 印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。
- 写真用紙の光沢のある面には触れないでください。
- 封筒によってアプリケーション上で余白の設定が必要な場合があります。大量の封筒に印刷する前に、試し印刷を行ってください。

重要

以下のような印刷用紙は使わないでください：

- 破損している、カールしている、しわがある、特殊な形状をしている



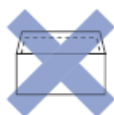
1. 2mm 以上カールしていると、紙詰まりを起こす可能性があります。

- 過度に光沢がある、表面のざらつきが強い
- 束ねた時にきれいにまとまらない
- 横目紙

以下のような封筒は使わないでください。

- 窓付き封筒
- エンボス加工がされたもの
- 留め金やホチキスで閉じてある封筒
- 内側に印刷がほどこされているもの
- ふたにのりが付いているもの
- 二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）

ふたにのりが付いている封筒 二重封筒



使用する封筒の厚さ、サイズ、ふたの形状が原因で給紙の問題が発生する場合があります。

✓ 関連情報

- [使用可能な印刷用紙について](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする](#)

正しい印刷用紙を選択する

- 使用できる用紙
- 用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズ of 用紙をセットする
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A3 サイズや B4（JIS）サイズ of 用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする
- 多目的トレイにカット紙、写真用紙、はがきや封筒などをセットする
- 多目的トレイに長尺用紙をセットする

使用できる用紙

用紙タイプ	用紙サイズ		用途		
			ダイレクト印刷		プリンター
			JPEG プリント	PDF プリント	
カット紙	A3	297 x 420mm	○	○	○
	A4	210 x 297mm	○	○	○
	レジャー	279.4 x 431.8mm	-	-	○
	レター	215.9 x 279.4mm	-	-	○
	リーガル	215.9 x 355.6mm	-	-	○
	エクゼクティブ	184.1×266.7mm	-	-	○
	B4 (JIS)	257 x 364mm	-	○	○
	B5 (JIS)	182 x 257mm	-	○	○
	B6 (JIS)	128 x 182mm	-	-	○
	A5	148 x 210mm	-	○	○
	A6	105 x 148mm	-	○	○
	長尺用紙	210 x 900mm 297 x 900mm 297 x 1200mm	-	-	○
はがき	はがき（普通紙、インクジェット紙） ^{1 2}	100 x 148mm	○	-	○
	往復はがき（折っていないもの） ^{2 3}	148 x 200mm	-	-	○
カード	ポストカード	101.6 x 152.4mm	-	-	○
	L 判	89 x 127mm	○	-	○
	2L 判	127 x 178mm	○	-	○
	インデックスカード	127 x 203.2mm	-	-	○
封筒	角形 2 号封筒	240 x 332mm	-	-	○
	長形 3 号封筒	120 x 235mm	-	-	○
	長形 4 号封筒	90 x 205mm	-	-	○
	洋形 2 号封筒	114 x 162mm	-	-	○
	洋形 4 号封筒	105 x 235mm	-	-	○
	Com-10 封筒	104.7 x 241.3mm	-	-	○
	DL 封筒	110 x 220mm	-	-	○

- 1 写真用光沢はがきは非対応です。
はがき（インクジェット紙）は、自動両面印刷できません。
はがき（普通紙）は、自動両面印刷できます。この場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛先面から先に印刷することをお勧めします。
- 2 はがきを手動両面印刷する場合は、多目的トレイを使用してください。
- 3 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがあります。

関連情報

- [正しい印刷用紙を選択する](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)
-

用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について

	用紙サイズ	用紙の種類	枚数	重さ	厚み
用紙トレイ 1	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒	普通紙、再生紙	250 ¹	64～120g/m ²	0.08～0.15mm
		インクジェット紙	20	64～200g/m ²	0.08～0.25mm
		光沢紙 ²	20	最大 220g/m ²	最大 0.25mm
		はがき、往復はがき、ポストカード	30	最大 200g/m ²	最大 0.25mm
		インデックスカード	30	最大 120g/m ²	最大 0.15mm
		封筒	10	80～95g/m ²	最大 0.52mm
用紙トレイ 2	<横方向> A4、レター <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル	普通紙、再生紙	250 ¹	64～120g/m ²	0.08～0.15mm
多目的トレイ	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒	普通紙、再生紙	100 ³	64～120g/m ²	0.08～0.15mm
		インクジェット紙	20 (A4/レターまで) 5 (A4/レターより大きいサイズ)	64～200g/m ²	0.08～0.25mm
		光沢紙 ²	20 (A4/レターまで) 5 (A4/レターより大きいサイズ)	最大 220g/m ²	最大 0.3mm
		はがき、往復はがき、ポストカード	50 ⁴	最大 220g/m ²	最大 0.3mm
		インデックスカード	50 ⁴	最大 120g/m ²	最大 0.15mm
		封筒	20 (A4/レターまで) 5 (A4/レターより大きいサイズ)	80～95g/m ²	最大 0.52mm
	長尺用紙 (210 x 900mm、297 x 900mm、297 x 1200mm)	普通紙、再生紙、インクジェット紙、光沢紙	1	64～220g/m ²	0.08～0.25mm

¹ 80g/m² の用紙の目安です。実際には、トレイ内側の上限マーク (▼の目印) を超えないようにセットしてください。

² ブラザー BP71 写真光沢紙の坪量は 260g/m² ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。

³ 80g/m² の用紙の目安です。

⁴ 厚さ 0.23mm の用紙の目安です。



関連情報

- 正しい印刷用紙を選択する

印刷

- パソコンから印刷する (Windows)
- パソコンから印刷する (Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用して印刷する (Windows/Mac)
- USB フラッシュメモリーから直接印刷する
- Eメールの添付ファイルを印刷する

パソコンから印刷する (Windows)

- 写真を印刷する (Windows)
- 文書を印刷する (Windows)
- 印刷ジョブをキャンセルする (Windows)
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows)
- ポスターとして印刷する (Windows)
- 自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)
- 自動で小冊子として印刷する (Windows)
- セキュリティ印刷 (Windows)
- カラー文書をモノクロで印刷する (Windows)
- 長尺用紙に印刷する (Windows)
- にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)
- おまかせ印刷設定を使用する (Windows)
- 初期値の印刷設定を変更する (Windows)
- 印刷設定 (Windows)

写真を印刷する (Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

重要

- 印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。
- 写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

4. **基本設定**タブをクリックします。
5. **用紙種類** のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

6. **用紙サイズ**のリストから用紙サイズを選択します。
7. 必要に応じて、**ふちなし印刷** のチェックボックスを選択します。
8. **カラー/モノクロ**設定で、**カラー**を選択します。
9. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

10. **部数**欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。



関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

文書を印刷する (Windows)

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
4. **基本設定** タブをクリックします。
5. **用紙種類** のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

6. **用紙サイズ** のリストから用紙サイズを選択します。
7. **カラー/モノクロ** で、**カラー** または **モノクロ** オプションを選択します。
8. **印刷の向き** 欄で **縦** または **横** オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

9. **部数** 欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
10. 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、**レイアウト** のリストからお好みの設定を選択します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- ・ [インク残量を確認する](#)
- ・ [印刷設定 \(Windows\)](#)

印刷ジョブをキャンセルする (Windows)

印刷キュー（印刷待ちジョブリスト）に送られた印刷ジョブを印刷しなかったり、印刷キューへの送信時にエラーが発生した場合、他の印刷ジョブを印刷するために、印刷されていないジョブを削除する必要があります。

1. タスクトレイのプリンターアイコン  をダブルクリックします。
2. キャンセルする印刷ジョブを選択します。
3. **ドキュメント**メニューをクリックします。
4. **キャンセル**を選択します。
5. **はい**をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- ・ [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

5. **レイアウト**のリストから **2 ページ**、**4 ページ**、**9 ページ**、または **16 ページ**を選択します。
6. **ページの順序**のリストからページの順序を選択します。
7. **仕切り線**のリストから仕切り線のタイプを選択します。
8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **OK** をクリックし、印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

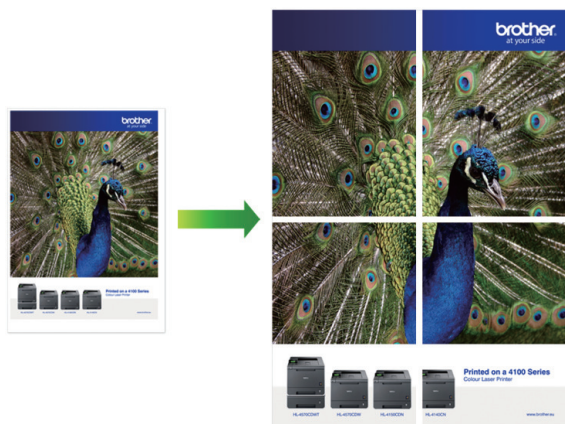
- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

ポスターとして印刷する (Windows)

印刷サイズを拡大してポスターモードで文書や画像を印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **レイアウト**のリストから**縦 2 x 横 2 倍**または**縦 3 x 横 3 倍**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- ・ [印刷設定 \(Windows\)](#)

自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



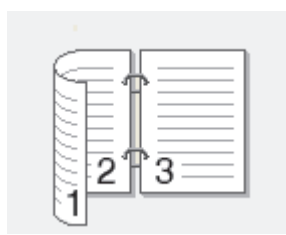
お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
両面が選択された場合、それぞれの向きで、4 種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

縦向き

詳細

長辺とじ (左)

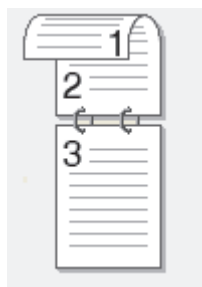


長辺とじ (右)

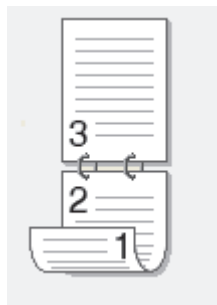


縦向き	詳細
-----	----

短辺とじ (上)



短辺とじ (下)

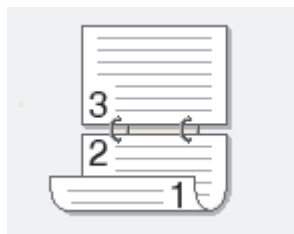


横向き	詳細
-----	----

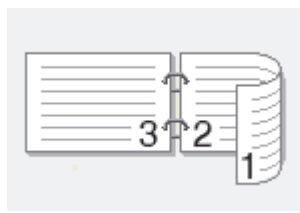
長辺とじ (上)



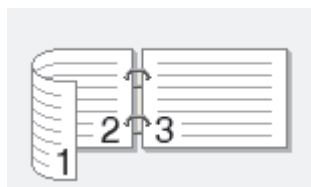
長辺とじ (下)



短辺とじ (右)



短辺とじ (左)



- 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
- OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
- 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、**用紙種類**で**普通紙**、かつ、**用紙サイズ**で**ハガキ**を選んだとき以外は、ふちなし印刷は利用できません。

11. **OK** を再度クリックし、印刷操作を完了します。

関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
 - [自動で小冊子として印刷する \(Windows\)](#)
-

自動で小冊子として印刷する (Windows)

印刷された用紙を中央で折り曲げると、ページ番号順に正しく並ぶように印刷されます。印刷した後にページ順を入れ替える手間がかかりません。



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。

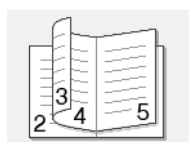


お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

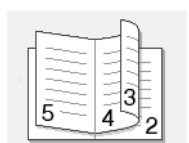
5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックして、**小冊子印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
各方向に対して、両面印刷用に 2 種類の綴じ方向があります。

縦向き 詳細

左とじ

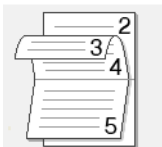


右とじ



横向き 詳細

上とじ



下とじ



8. 小冊子印刷方法メニューからオプションのいずれかを選択します。

オプション

詳細

全ページをまとめて印刷

各ページが小冊子形式（1枚に4ページ、片面に2ページ）で印刷されます。印刷物を中央で折って小冊子を作ります。



複数ページに分けて印刷

このオプションを使用すると、小冊子全体を少数ページの複数の冊子に分けて印刷し、印刷されたページの順序を変えずに各小冊子の中央で折ることができます。各小冊子の枚数を指定できます（1～15枚）。このオプションは、印刷ページ数が多い小冊子を折る場合に便利です。



9. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
10. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する（Windows）](#)

関連トピック：

- ・ [印刷設定（Windows）](#)
- ・ [自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）（Windows）](#)

セキュリティ印刷 (Windows)

セキュリティ印刷を使用して、本製品の操作パネルでパスワードを入力するまで機密文書や取り扱い注意の文書が印刷されないようにします。

本製品の電源を切ると、セキュリティデータは本製品から削除されます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタドライバの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能** タブをクリックします。
4. **セキュリティ印刷** 欄の **設定** ボタンをクリックします。
5. **セキュリティ印刷** チェックボックスを選択します。
6. **パスワード** 欄で 4 桁のパスワードを入力します。
7. 必要に応じて **ユーザー名** および **印刷ジョブ名** をテキスト欄に入力します。
8. **OK** をクリックし、**セキュリティ印刷設定** 画面を閉じます。
9. **OK** をクリックします。
10. 印刷操作を完了します。
11. 本製品の操作パネルで、[セキュリティ印刷] を押します。
12. ▲ または ▼ を押して、ユーザー名を表示し、お使いのユーザー名を押します。
13. 4 桁のパスワードを入力し、[OK] を押します。
14. ▲ または ▼ を押して印刷ジョブを表示し、表示した印刷ジョブを押します。
15. 枚数を入力します。
16. [スタート] を押します。
データが印刷されます。

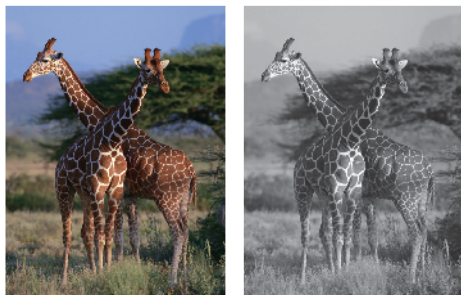
セキュリティデータは印刷後、本製品のメモリーから削除されます。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

カラー文書をモノクロで印刷する (Windows)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **カラー/モノクロ**設定で、**モノクロ**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

長尺用紙に印刷する (Windows)

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. 多目的トレイに長尺用紙 (210 x 900 mm、297 x 900 mm、または 297 x 1200 mm など) が **1 枚** だけセットされていることを確認してください。
4. **基本設定** タブをクリックします。
5. **用紙種類** のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

6. **用紙サイズ** のリストをクリックし、**ユーザー定義...** を選択します。幅、高さ、およびその他の情報を **ユーザー定義サイズ** に入力し、**OK** をクリックします。



リストから **210 x 900 mm**、**297 x 900 mm**、または **297 x 1200 mm** を選択することもできます。

7. **カラー/モノクロ** で、**カラー** または **モノクロ** オプションを選択します。
8. **印刷の向き** 欄で、**縦** オプションを選択します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

9. **部数** 欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
10. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
11. **OK** をクリックします。
12. 印刷操作を完了します。



関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [多目的トレイに長尺用紙をセットする](#)

にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、**用紙汚れの低減**オプションを変更します。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **その他特殊機能**ボタンをクリックします。
5. 画面左側の**用紙汚れの低減**オプションを選択します。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

用紙種類	オプション		詳細
普通紙/ハガキ	自動両面印刷または片面印刷	オフ/ オン	通常の手速、通常の手ンク量で印刷するには、 オフ を選択します。 遅めの手速、少なめの手ンク量で印刷するには、 オン を選択します。印刷物は、印刷プレビューに表示されるよりも薄い場合があります。
光沢紙	オフ/ オン		通常の手速、通常の手ンク量で印刷するには、 オフ を選択します。 遅めの手速、少なめの手ンク量で印刷するには、 オン を選択します。印刷物は、印刷プレビューに表示されるよりも薄い場合があります。

7. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
8. **OK** をクリックします。
9. 印刷操作を完了します。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

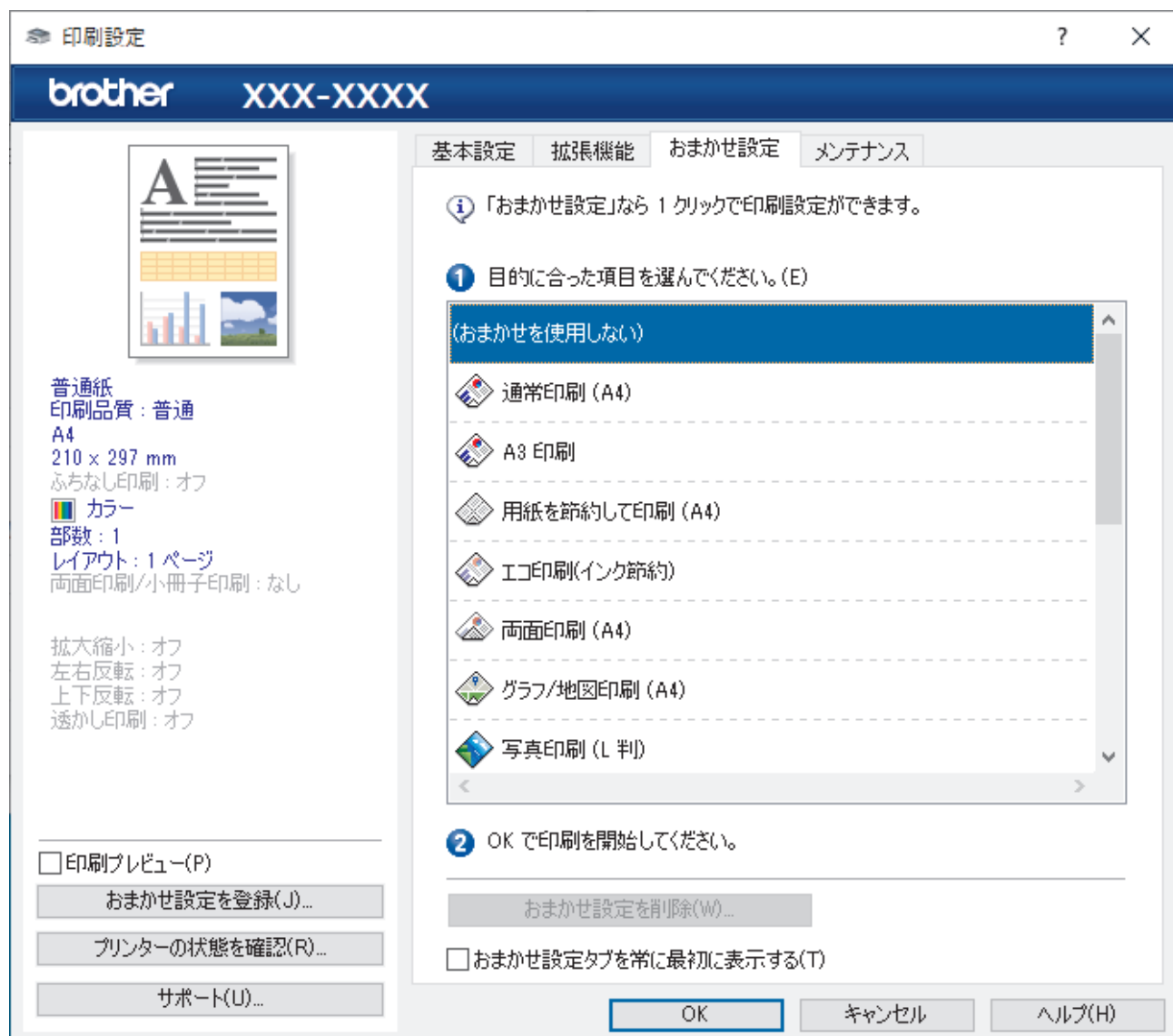
関連トピック：

- ・ [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- ・ [印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する](#)

おまかせ印刷設定を使用する (Windows)

あらかじめよく使用する印刷設定が**おまかせ設定**として登録されています。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **おまかせ設定**タブをクリックします。



4. 印刷設定一覧から項目を選択します。
設定内容は、プリンタードライバー画面の左側に表示されます。
5. 以下のいずれかを行ってください：
 - ・ 選択した設定が印刷したい設定になっていれば、**OK** をクリックします。
 - ・ 設定を変更するには、**基本設定**または**拡張機能**タブまで戻り、設定を変更して **OK** をクリックします。



次回印刷するとき**おまかせ設定**タブをウィンドウの前面に表示させるには、**おまかせ設定タブを常に最初に表示する**のチェックボックスにチェックを入れます。



関連情報

- ・ パソコンから印刷する (Windows)

-
- [おまかせ印刷設定を作成または削除する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
-

おまかせ印刷設定を作成または削除する (Windows)

カスタマイズした新しいおまかせ印刷の設定を最大 20 個まで追加できます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. 以下のいずれかを行ってください：

新しくおまかせ印刷の設定を追加する：

- a. **基本設定**タブおよび**拡張機能**タブをクリックし、新しいおまかせ設定として登録したい内容にカスタマイズします。
- b. **おまかせ設定**タブをクリックします。
- c. **おまかせ設定を登録** をクリックします。
おまかせ設定を登録ダイアログボックスが表示されます。
- d. **名称**に新しいおまかせ印刷設定の名称を入力します。
- e. このおまかせ印刷設定に使うアイコンを、アイコン一覧から選んでクリックします。
- f. **OK** をクリックします。

新しいおまかせ印刷設定の名称が**おまかせ設定**タブの一覧に追加されます。

作成したおまかせ印刷設定を削除する：

- a. **おまかせ設定**タブをクリックします。
- b. **おまかせ設定を削除** をクリックします。
おまかせ設定を削除ダイアログボックスが表示されます。
- c. 削除したい設定を選択します。
- d. **削除** をクリックします。
- e. **はい** をクリックします。
- f. **閉じる** をクリックします。

✓ 関連情報

- [おまかせ印刷設定を使用する \(Windows\)](#)

初期値の印刷設定を変更する (Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバのプロパティを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows Server 2008 の場合：



(スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：



(スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8.1 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10、Windows Server 2016、および Windows Server 2019 の場合



> **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) を右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。プリンターのプロパティのダイアログボックスが表示されます。
- 全般**タブをクリックし、**印刷の基本設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。プリンタードライバのダイアログボックスが表示されます。
- すべての Windows プログラムでデフォルトとして使いたい印刷設定を選択します。
- OK** をクリックします。
- プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。



関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

印刷設定 (Windows)

>> 基本設定タブ

>> 拡張機能タブ

基本設定タブ

1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

2. 印刷品質

印刷の品質を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

3. 用紙サイズ

使用する用紙サイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するか選択します。

ふちなし印刷

写真をふちなし印刷する場合に選択します。使用している用紙サイズよりも若干大きいサイズで画像データが作成されているため、写真の端は少し切り取られます。

用紙種類と印刷品質との組み合わせやアプリケーションによっては、ふちなし印刷を選択できない場合があります。

4. カラー/モノクロ

カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれる場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷されます。

5. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

6. 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

逆順で印刷

原稿を逆の順序で印刷する場合に選択します。原稿の最後のページが最初に印刷されます。

7. レイアウト

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

8. 両面印刷/小冊子印刷

両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときにこのボタンを押します。それぞれの向きごとに 4 タイプの綴じ方があります。

9. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

印刷設定

brother XXX-XXXX

基本設定 拡張機能 おまかせ設定 メンテナンス

色補正(E) 設定(T)...

拡大縮小

☒ オフ(O)

☐ 印刷用紙サイズに合わせます(Z)

A4

☐ 任意倍率 [25 - 400 %](F)

100

☐ 左右反転(M)

☐ 上下反転(V)

☐ 透かし印刷を使う(W) 設定(S)...

☐ 現在の日付・時間・ID を印刷する(I) 設定(B)...

☒ バーコードモード(B)

セキュリティ印刷 設定(E)...

ユーザー認証 設定(T)...

その他特殊機能(Y)...

☐ 印刷プレビュー(P)

おまかせ設定を登録(J)...

プリンターの状態を確認(R)...

サポート(U)...

標準に戻す(D)

OK キャンセル ヘルプ(H)

1. 色補正

色補正機能を使用する場合は、この設定を選択します。この機能は、画像を分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、および色の濃さを改善します。画像サイズとお使いのパソコンの仕様によっては、この処理には数分かかる場合があります。

2. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときに選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときに選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率 [25 - 400 %]

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

3. 左右反転

左右を水平方向に反転して印刷できます。

4. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

5. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから1つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

6. 現在の日付・時間・IDを印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

7. バーコードモード

バーコードを最適な品質と解像度で印刷するには、このオプションを選択します。

8. セキュリティ印刷

この機能は、本製品の操作パネルでパスワードを入力するまで機密文書や取り扱い注意の文書が印刷されないようにします。

9. ユーザー認証

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

10. その他特殊機能ボタン

カラー詳細設定

ハーフトーンを表現する点を配列するための方法を選択します。

印刷物の色を調整して、パソコン画面に表示されるものに近づけることができます。

用紙汚れの低減

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

本体情報の取得

本製品用に設定されたお買い上げ時の設定を使用して印刷品質を最適化する場合は、このオプションを選択します。本製品を交換したり、本製品のネットワークアドレスを変更した場合は、このオプションを使用します。

プリントアーカイブ

印刷データをPDF形式でパソコンに保存するときに選択します。

罫線ずれの低減

印刷されたテキストがぼやけていたり、画像がかすれている場合は、印刷位置を調整するためこのオプションを選択します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [写真を印刷する \(Windows\)](#)
- [文書を印刷する \(Windows\)](#)
- [1枚の用紙に複数ページを印刷する \(N in 1\) \(Windows\)](#)
- [ポスターとして印刷する \(Windows\)](#)
- [自動で用紙の両面に印刷する \(自動両面印刷\) \(Windows\)](#)
- [自動で小冊子として印刷する \(Windows\)](#)
- [おまかせ印刷設定を使用する \(Windows\)](#)
- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)
- [印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する](#)

パソコンから印刷する (Mac)

- [AirPrint](#) を使用して印刷を行う (macOS)

Brother iPrint&Scan を使用して印刷する (Windows/Mac)

- Brother iPrint&Scan を使用して写真または文書を印刷する (Windows/Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用して自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows/Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用して 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows/Mac)
- Brother iPrint&Scan を使用してカラー文書をモノクロで印刷する (Windows/Mac)

Brother iPrint&Scan を使用して写真または文書を印刷する (Windows/Mac)



1. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

重要

写真印刷の場合：

- 印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。
- 写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

2. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



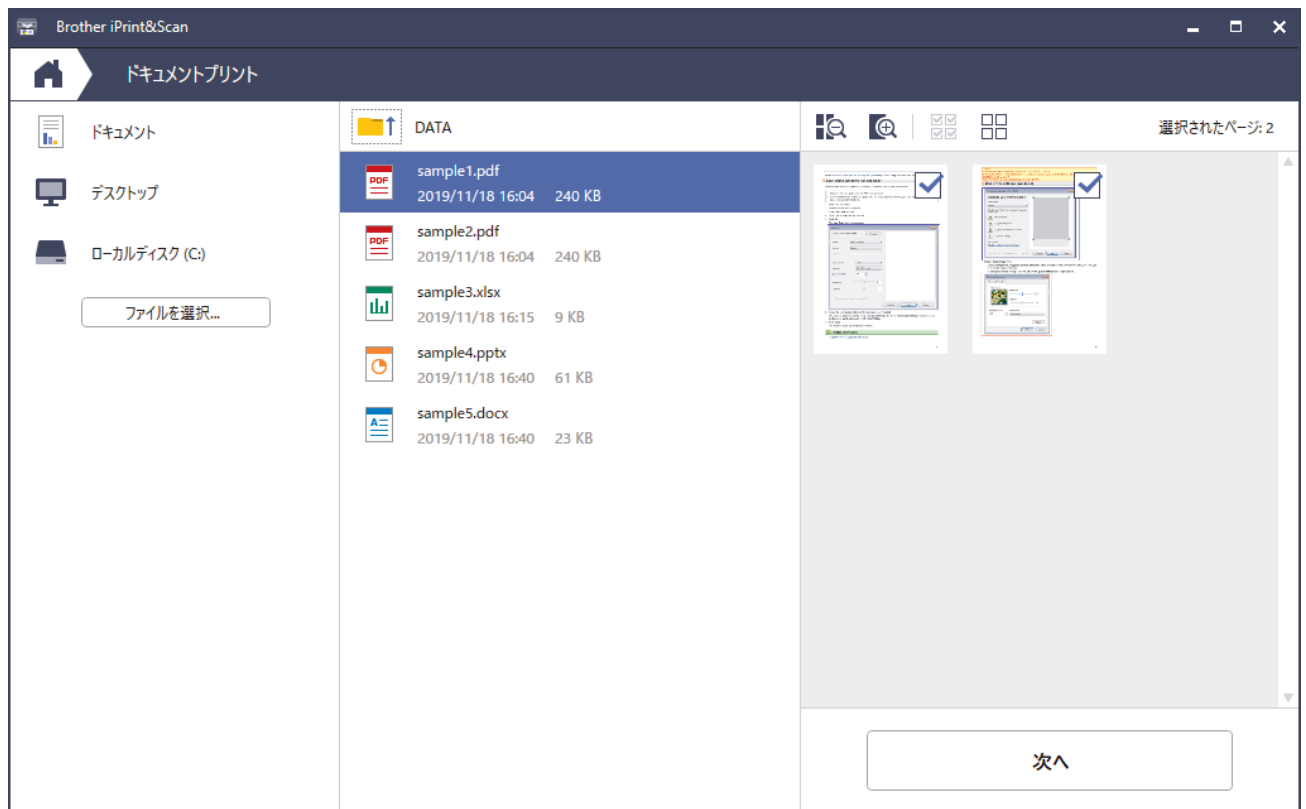
(**Brother iPrint&Scan**) を起動します。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

3. 本製品が選択されていない場合は、**製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
4. **プリント**をクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：
 - Windows
写真またはドキュメントをクリックします。
 - Mac
写真または PDF をクリックします。
6. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。
 - Windows
次へ をクリックします。
 - Mac
開く をクリックし、指示が表示された場合は**次へ** をクリックします。



- アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なることがあります。
- 最新のアプリケーションを使用してください。「関連情報」をご覧ください。
- ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

8. **プリント**をクリックします。

重要

写真印刷の場合：

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。



関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)

関連トピック：

- [Brother iPrint&Scan へのアクセス \(Windows/Mac\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用して自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows/Mac)



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



(Brother iPrint&Scan) を起動します。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。

3. **プリント**をクリックします。

4. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows

ドキュメント をクリックします。

- Mac

PDF をクリックします。

5. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。

- Windows

次へ をクリックします。

- Mac

開く をクリックし、指示が表示された場合は**次へ**をクリックします。



ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

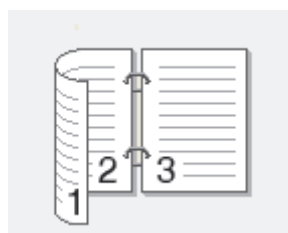
6. **両面印刷**ドロップダウンリストから、いずれかのオプションを選択します。

両面印刷の綴じ方は2種類あります。

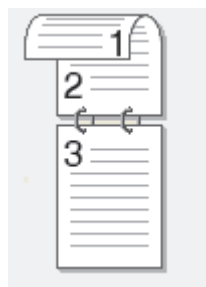
オプション

詳細

オン (長辺とじ)



オン (短辺とじ)



7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント**をクリックします。

✓ 関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用して 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (N in 1) (Windows/Mac)



1.  (Brother iPrint&Scan) を起動します。
Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。
2. 本製品が選択されていない場合は、**製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
3. **プリント**をクリックします。
4. 以下のいずれかを行ってください：
 - Windows
ドキュメント をクリックします。
 - Mac
PDF をクリックします。
5. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。
 - Windows
次へ をクリックします。
 - Mac
開く をクリックし、指示が表示された場合は**次へ**をクリックします。



ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

6. **レイアウト**ドロップダウンリストをクリックして、各シートに印刷するページ数を選択します。
7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント**をクリックします。

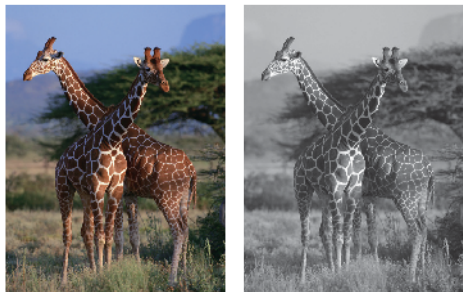


関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用してカラー文書をモノクロで印刷する (Windows/Mac)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



(Brother iPrint&Scan) を起動します。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。

3. **プリント**をクリックします。

4. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows

写真または**ドキュメント**をクリックします。

- Mac

写真または**PDF** をクリックします。

5. 印刷するファイルを選択し、次のいずれかの操作を実行します。

- Windows

次へ をクリックします。

- Mac

開くをクリックし、指示が表示された場合は**次へ**をクリックします。



ページ数が多い文書を印刷する場合、印刷するページを選択することもできます。

6. **カラー/モノクロ**ドロップダウンリストをクリックして、**モノクロ**を選択します。

7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

8. **プリント**をクリックします。



関連情報

- [Brother iPrint&Scan を使用して印刷する \(Windows/Mac\)](#)

USB フラッシュメモリーから直接印刷する

- [互換性のある USB フラッシュメモリー](#)
- [USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする](#)
- [USB フラッシュメモリー内の PDF ファイルを直接プリントする](#)

互換性のある USB フラッシュメモリー

本ブラザー製品は、一般的なデータ記憶装置用のメディアドライブ（スロット）を備えています。

重要

USB 差し込み口は、USB フラッシュメモリーおよび USB マスストレージ規格に準拠した USB 機器にのみ対応しています。他の USB 機器には対応していません。

互換性のあるメディア	
USB フラッシュメモリー	

互換性のある USB フラッシュメモリー	
USB クラス	USB マスストレージクラス
USB マスストレージサブクラス	SCSI または SFF-8070i
転送プロトコル	一括転送のみ
形式 ¹	FAT12/FAT16/FAT32/exFAT
セクターサイズ	最大 4096 バイト
暗号化	暗号化された機器はサポートされていません。

¹ NTFS 形式はサポートされていません。



関連情報

- [USB フラッシュメモリーから直接印刷する](#)

USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする

本製品がお使いのパソコンに接続していない場合でも、USB フラッシュメモリーから直接写真をプリントできます。

- [写真プリントに関する注意](#)
- [USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする](#)

写真プリントに関する注意

お使いの製品は、一般的なデジタルカメラ画像や USB フラッシュメモリーに対応しています。写真印刷の問題を回避するために、以下の注意点をよくお読みください：

- .JPG 以外の拡張子の画像はご使用いただけません（.JPEG、.TIF、.GIF など他の拡張子の画像は認識されません）。
- ダイレクトプリントとパソコンを使用した写真プリント操作は別々に行ってください。（同時に操作することはできません。）
- USB フラッシュメモリー内にある最大 999 ファイル¹まで読み込み可能です。

下記の点にご注意ください：

- インデックスシートや画像の印刷時に、破損している画像があると、有効な画像のみが印刷されます。破損している画像は印刷されません。
- 本製品では、Windows によってフォーマットされた USB フラッシュメモリーをお使いいただけます。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする](#)

¹ USB フラッシュメモリー内のフォルダも 1 ファイルとして数えられます。

USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする

- USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする
- USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする
- 写真の番号を指定してプリントする
- 画像トリミングして印刷する
- USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う
- 写真データの日付を印刷する
- 写真プリント設定

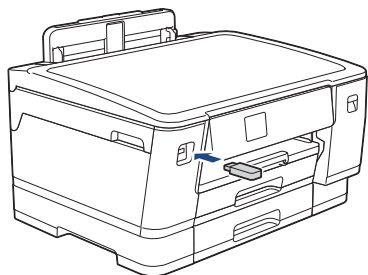
▲ホーム > 印刷 > USB フラッシュメモリーから直接印刷する > USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする

USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする

印刷する前に画面で写真を閲覧したり、USB フラッシュメモリーに保存されている画像を印刷したりできます。

- 写真のサイズが大きいときは、各写真が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して印刷したい写真を表示し、選択します。



全ての写真を印刷するには、[全選択] を押し、[はい] を押して確定します。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の[-]または[+]を押します。
 - **x01** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
5. [OK] を押します。
6. 印刷したいすべての写真を選択するまで直前の3手順を繰り返します。
7. [OK] を押します。
8. オプションの一覧が表示されるので確認します。
9. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定] を押します。
完了したら、[OK] を押します。
10. [スタート] を押します。



関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする](#)

関連トピック：

- [写真プリント設定](#)

▲ホーム > 印刷 > USB フラッシュメモリーから直接印刷する > USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする

USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする

インデックスシートをプリントして USB フラッシュメモリーにある全ての写真の縮小プレビューを確認します。



- 画像に番号が割り振られます（No.1、No.2、No.3、など）。
お使いのデジカメやパソコンが写真を識別するために付与した番号やファイル名は、本製品は認識しません。
- 20 文字以下のファイル名のみ正しくインデックスシートに印刷されます。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [インデックスシート] を押します。
3. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定] を押します。
完了したら、[OK] を押します。

オプション

詳細

[用紙タイプ] 用紙の種類を選択します。

4. [スタート] を押します。



関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする](#)

関連トピック：

- [写真の番号を指定してプリントする](#)

写真の番号を指定してプリントする

画像自体をプリントする前に、インデックスシート（サムネイル）を印刷して写真の番号を確認してください。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [番号指定プリント] を押します。
3. インデックスシートを参照して、プリントしたい写真の番号を入力します。写真の番号を選択したら、[OK] を押します。



- 一度に複数の番号を入力する場合はカンマまたはハイフンを使用します。例えば、No.1、No.3 と No.6 をプリントするには **1, 3, 6** と入力します。番号の範囲を指定してプリントする場合はハイフンを使います。例えば、No.1 から No.5 までの写真をプリントする場合は **1-5** と入力します。
- プリントしたい写真の番号を指定するのに、最大 12 文字（カンマやハイフンを含む）まで入力できます。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の [-] または [+] を押します。
 - x01** を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
5. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定] を押します。
完了したら、[OK] を押します。
6. [スタート] を押します。



関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする

関連トピック：

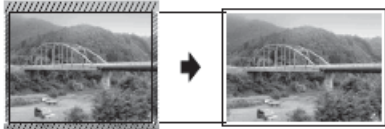
- USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする
- 写真プリント設定

画像トリミングして印刷する

写真の縦幅や横幅が印刷範囲に収まらない場合、画像の一部を切り取ります。

- お買い上げ時の設定はオンです。画像全体を印刷するには、この設定をオフに変更します。
- 「画像トリミング」の設定をオフにした場合、「ふちなし印刷」の設定もオフにしてください。

画像トリミング：する



画像トリミング：しない



1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. 「JPEG プリント」 > 「画像選択」を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示させます。写真が表示されたら、選択してから「OK」を押します。
4. 「OK」を押します。
5.  「印刷設定」 > 「画像トリミング」を押します。
6. 「する」（または「しない」）を押します。
7. 完了したら、 または「OK」を押します。
8. 「スタート」を押します。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする](#)

関連トピック：

- [その他の問題](#)

▲ホーム > 印刷 > USB フラッシュメモリーから直接印刷する > USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う

USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う

印刷領域いっぱい印刷します。通常より印刷に時間がかかります。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示させます。写真が表示されたら、選択してから [OK] を押します。
4. [OK] を押します。
5.  [印刷設定] > [ふちなし印刷] を押します。
6. [する]（または[しない]）を押します。
7. 完了したら、 または [OK] を押します。
8. [スタート] を押します。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする](#)

関連トピック：

- [その他の問題](#)

写真データの日付を印刷する

写真データに含まれている日付を印刷します。右下の角に日付が印刷されます。この設定を使用するには、写真データに日付の情報が含まれている必要があります。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示させます。写真が表示されたら、選択してから [OK] を押します。
4. [OK] を押します。
5.  [印刷設定] > [日付印刷] を押します。
6. [する]（または[しない]）を押します。
7. 完了したら、 または [OK] を押します。
8. [スタート] を押します。

関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする](#)

写真プリント設定

 [印刷設定] を押すと、表内の設定が表示されます。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。 [用紙タイプ] 設定で [インクジェット紙] のオプションを選択すると、[きれい] のみ選択できます。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[プリントレイアウト]	印刷の配置を選択します。
[明るさ]	明るさを調整します。
[コントラスト]	コントラストを調整します。 コントラストレベルを上げると、画像がよりくっきりし、鮮やかになります。
[画像トリミング]	用紙サイズやプリントサイズに合うように収まらない部分の画像をトリミングします。画像全体を印刷したい場合や、トリミングが不要な場合は、この機能をオフにしてください。
[ふちなし印刷]	印刷領域を印刷用紙いっぱいに広げます。
[日付印刷]	写真に日付を入れて印刷します。
[設定を保持する]	頻繁に使用する印刷設定を、初期値として保存します。
[設定をリセットする]	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真を直接プリントする](#)

関連トピック：

- [USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする](#)
- [写真の番号を指定してプリントする](#)

USB フラッシュメモリー内の PDF ファイルを直接プリントする

USB フラッシュメモリーから PDF ファイルを直接プリントできます。

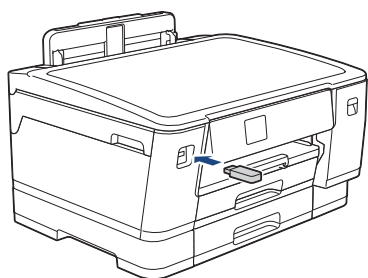


2 GB 以上の PDF ファイルはプリントできません。

重要

製品の損傷を防ぐため、USB 差し込み口には USB フラッシュメモリー以外のものは差し込まないでください。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



2. [PDF プリント]を押します。



セキュリティ機能ロックがオンになっている場合、ダイレクトプリントを使用できない可能性があります。

3. ▲または▼を押して印刷する PDF ファイルを表示し、そのファイルを押します。
4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - 画面の[-]または[+]を押します。
 - ×001を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
5. オプションの一覧が表示されるので確認します。
6. 印刷設定を変更するには、 [印刷設定]を押します。
完了したら、[OK]を押します。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[レイアウト]	1 枚の用紙に複数ページプリントする場合や、1 ページの文書を複数枚の用紙にプリントする場合はこのオプションを設定します。
[両面印刷]	両面綴じの種類を選択します。
[部単位]	複数ページの文書を順番通りに部単位でプリントする場合はこのオプションをオンに設定します。
[PDF オプション]	PDF に付けた注釈とスタンプをプリントする場合はこのオプションを選択します。
[設定を保持する]	頻繁に使用する印刷設定を、初期値として保存します。

オプション

詳細

[設定をリセットする] 設定をお買い上げ時の状態に戻します。

7. [モノクロ スタート]または[カラー スタート]を押します。

重要

プリントが終わるまで、USB 差し込み口から USB フラッシュメモリーを取り出さないでください。



関連情報

- [USB フラッシュメモリーから直接印刷する](#)
-

Eメールの添付ファイルを印刷する

Eメールで本製品にファイルを送信して印刷できます。

- 最大 10 個、計 20MB の文書をメールに添付できます。
- この機能は、次の形式に対応しています。
 - 文書ファイル：PDF、TXT、Microsoft Word ファイル、Microsoft Excel ファイル、および Microsoft PowerPoint ファイル
 - 画像ファイル：JPEG、BMP、GIF、PNG、TIFF
- 本製品は Eメールの文章と添付ファイルの両方を印刷します。Eメールの添付ファイルのみ印刷するには、必要に応じて設定を変更します。

1. 「印刷機能」>「クラウド」を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、内容を確認してから、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して「オンライン機能」を表示させ、それを押します。



- この機能がロックされている場合は、ネットワーク管理者に連絡してアクセスできるように依頼してください。
- 「オンライン機能」に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. 「機能をオンにする」を押します。

画面の指示に従います。オンライン機能が有効になります。

4. ▲または▼を押して「Eメールプリント」オプションを表示させて押します。



「Eメールプリント」に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、[OK]を押します。

5. 「機能をオンにする」を押します。

画面の指示に従います。説明シートが印刷されます。

6. シートに記載されているメールアドレスに Eメールを送信します。メールの添付ファイルが印刷されます。



Eメールアドレスやプリンター設定などの設定を変更するには、Web Based Management にアクセスし、左側のナビゲーションメニューの**オンライン機能**>**オンライン機能設定**をクリックしてから、**オンライン機能の設定**ボタンをクリックします。



関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

■ ネットワーク

- [対応している基本ネットワーク機能について](#)
- [ネットワークを設定する](#)
- [無線ネットワーク設定](#)
- [ネットワーク機能](#)

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows	Windows Server	macOS
印刷	○	○	○
Web Based Management ¹	○	○	○
ステータスマニター	○	-	-
オートマチックドライバーストローラー	○	○	-

¹ 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。



本製品の有線・無線 LAN インターフェイスは、電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。

本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。



関連情報

- ・ [ネットワーク](#)

関連トピック：

- ・ [Web Based Management へのログインパスワードを設定または変更する](#)

■ ネットワークを設定する

- 操作パネルを使用してネットワークを設定する
- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

操作パネルを使用してネットワークを設定する

本製品のネットワークの設定をするには、操作パネルの[ネットワーク]メニューの項目を使用します。



- 操作パネルを使用して設定できるネットワーク設定については「関連情報」をご覧ください：設定一覧
- Web Based Management などのユーティリティを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。

1.  [メニュー] > [ネットワーク] を押します。
2. ▲ または ▼ を押してネットワークオプションを表示し、それを押します。このステップを繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。



関連情報

- [ネットワークを設定する](#)

関連トピック：

- [設定一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）](#)

無線ネットワーク設定

- 無線ネットワークを使用する
- Wi-Fi Direct®を使用する
- 無線 LAN を有効/無効にする
- 無線 LAN レポートを印刷する

無線ネットワークを使用する

- 無線ネットワークに本製品を設定する前に
- パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- 携帯端末からセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- 本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のPIN方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

無線ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイントルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。

- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のいずれのネットワークでも使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- 電波の届く範囲であれば、自由に無線 LAN 接続が可能になります。ただし、セキュリティ設定を正しく行わないと、悪意のある第三者によって電波が傍受され、次のような結果を招く可能性があります。
 - 個人情報または機密情報の盗用
 - 特定の個人になりすました者への不適切な情報送信
 - 傍受され、改ざんされた通信内容の拡散



無線 LAN ルーター/アクセスポイントのネットワーク名（SSID）とネットワークキー（パスワード）を確認してください。この情報が見つからない場合は、無線 LAN ルーター/アクセスポイントの製造元、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。弊社がこの情報を提供することはできません。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows

support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからインストーラーをダウンロードします。

- Mac

a. support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからインストーラーをダウンロードします。

b. インストーラーを開始し、**Start Here Mac** アイコンをダブルクリックします。

2. 画面の指示に従います。

3. **無線 LAN (Wi-Fi)**を選択してから**次の項目へ**をクリックします。

4. 画面の指示に従います。

無線 LAN のセットアップが完了しました。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

携帯端末からセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Android™ 端末
Google Play™ から Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。
- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS または iPadOS 対応のすべての機器
App Store から、Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。

2. Brother Mobile Connect を起動し、画面の指示に従って携帯端末を本製品に接続します。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在接続しているパソコンの無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)

ネットワークキー (パスワード)

例：

ネットワーク名 (SSID)
HELLO

ネットワークキー (パスワード)
12345



- ご使用の無線 LAN アクセスポイント/ルーターが複数の WEP キーに対応している場合でも、本製品で利用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。
- セットアップできないなど、ブラザーコールセンターにお問い合わせいただく場合は、あらかじめ SSID (ネットワーク名) とネットワークキー (パスワード) を調べ、お手元にご用意ください。弊社がこの情報を提供することはできません。
- SSID (ネットワーク名) およびネットワークキーがわからない場合、無線ネットワークのセットアップを行うことはできません。

SSID(ネットワーク名) およびネットワークキーの見つけ方

- お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの取扱説明書を調べてください。
- 初期 SSID は、製造メーカー名またはモデル名の可能性があります。
- セキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

2.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。

3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。

無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。

4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。SSID のリストが表示されたら、▲または▼を押して、使用したい SSID を選択します。[OK] を押します。

5. 以下のいずれかを行ってください：

- ネットワークキーを必要とする認証および暗号化方式を使用している場合は、最初の手順で書き留めたネットワークキーを入力し、[OK] を押して設定を適用します。
- 使用している認証方式がオープンシステムで、暗号化モードが「なし」の場合、次の手順に進みます。

6. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- 無線ネットワークを使用する

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターが、WPS (プッシュボタン設定) をサポートしている場合、本製品の操作パネルメニューから WPS を使用して無線ネットワークを設定することができます。

1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [WPS (プッシュボタン)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 画面に WPS を起動するよう指示が表示されたら、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの WPS ボタンを押します。本製品の [OK] を押します。本製品が自動的にお使いの無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

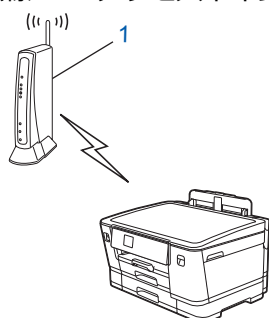
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN のアクセスポイント/ルーターが、WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN : Personal Identification Number) 方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー (無線 LAN を管理する機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書を参照してください。

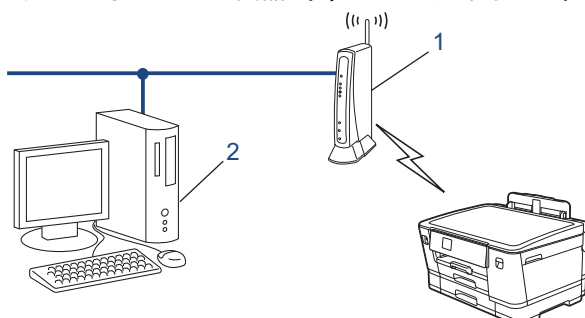
使用例 A

無線 LAN アクセスポイント/ルーター (1) がレジストラー (登録管理機器) を兼用する場合の接続。



使用例 B

パソコンなどの別の機器 (2) がレジストラー (登録管理機器) として使用される場合の接続。



1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [WPS (PIN コード)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。
4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。(例 : <http://192.168.1.2>)
5. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。



- レジストラー (登録管理機器) は通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なる場合があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。

Windows 7、Windows 8.1、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

6. 以下のいずれかを行ってください :
 - Windows 10



> Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 8.1

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンター > デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 7



(スタート) > **デバイスとプリンター > デバイスの追加**をクリックします。



- Windows 7、Windows 8.1、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 7、Windows 8.1、または Windows 10 をレジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタードライバーをインストールできます。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。

7. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。

8. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。

9. (Windows 7) ネットワークを選択して、**次へ**をクリックします。

10. **閉じる** をクリックします。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名 (SSID)		
認証方式	暗号化方式	ネットワークキー (パスワード)
オープンシステム	なし	-
	WEP	
共有キー	WEP	
WPA/WPA2-PSK/WPA3-SAE	TKIP (WPA/WPA2-PSK の場合)	
	AES	
WPA3-SAE	AES	

例：

ネットワーク名 (SSID)		
HELLO		
認証方式	暗号化方式	ネットワークキー (パスワード)
WPA2-PSK	AES	12345678



お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲ または ▼ を押して [<New SSID>] を表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。



文字入力に関する詳しい説明は、「関連情報」をご覧ください。

7. ▲ または ▼ を押して、認証方式を選択して押します。
8. 以下のいずれかを行ってください：
 - [オープンシステム認証] オプションを選択した場合、[なし] または [WEP] を押します。
暗号化方式に [WEP] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK] を押します。
 - [共有キー認証] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK] を押します。
 - [WPA/WPA2-PSK/WPA3-SAE] オプションを選択した場合、[TKIP+AES] または [AES] を押します。
WPA キーを入力し、[OK] を押します。
 - [WPA3-SAE] オプションを選択した場合は、[AES] を押します。
WPA キーを入力し、[OK] を押します。



- 文字入力に関する詳しい説明は、「関連情報」をご覧ください。
- 本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、画面に「接続しました」と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)
- [本製品にテキストを入力する](#)

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)			
認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
EAP-FAST/NONE	AES		
	TKIP		
EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
EAP-FAST/GTC	AES		
	TKIP		
PEAP/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
PEAP/GTC	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/CHAP	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
	TKIP		
EAP-TTLS/PAP	AES		
	TKIP		
EAP-TLS	AES		-
	TKIP		-

例：

ネットワーク名 (SSID)			
HELLO			
認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678



- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2.  [メニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN (Wi-Fi)] > [ネットワーク選択 (SSID)] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲ または ▼ を押して [<New SSID>] を表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。



文字入力に関する詳しい説明は、「関連情報」をご覧ください。

7. ▲ または ▼ を押して、認証方式を選択して押します。
8. 以下のいずれかを行ってください：
 - [EAP-FAST]、[PEAP] または [EAP-TTLS] を選択した場合、内部認証方式を [NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[GTC] または [PAP] から選択します。



使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択します。

検証方式を [検証しない]、[CA 証明書]、または [CA 証明書+サーバー ID] から選択します。

- [CA 証明書+サーバー ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度 [OK] を押します。
- その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、その都度 [OK] を押します。



本製品に CA 証明書をインポートしていない場合、[検証しない] と表示されます。

- [EAP-TLS] オプションを選択した場合、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択します。
使用可能なクライアント証明書のリストが本製品に表示されます。表示されたリストから証明書を選択します。
検証方式を [検証しない]、[CA 証明書]、または [CA 証明書+サーバー ID] から選択します。
 - [CA 証明書+サーバー ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度 [OK] を押します。
 - その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、[OK] を押します。

9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、画面に [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

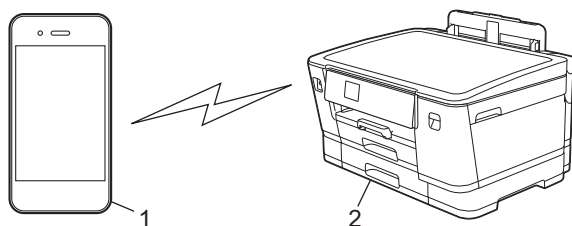
- [本製品にテキストを入力する](#)

Wi-Fi Direct[®]を使用する

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)
- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)

Wi-Fi Direct の概要

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。無線 LAN ルーター/アクセスポイントを使用せずに、携帯端末を本製品に安全に接続できます。



1. 携帯端末
2. 本製品



- Wi-Fi Direct は、有線または無線のネットワーク接続と同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct をサポートしている機器は、グループオーナーになります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、グループオーナーはアクセスポイントとして機能します。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)

プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する



本製品が携帯端末からの Wi-Fi Direct 要求を受信すると、[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには [OK] を押してください] というメッセージが画面に表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] を押します。
2. お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct に対応していない場合は、[グループ オーナー] > [オン] を押します。
3. [プッシュボタン接続] を押します。
4. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] と表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct 機能を有効にします（詳細は、携帯端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の [OK] を押します。
5. 以下のいずれかを行ってください：
 - 携帯端末に Wi-Fi Direct が有効になっている製品のリストが表示される場合は、本製品を選択します。
 - 本製品に Wi-Fi Direct が有効になっている携帯端末のリストが表示される場合は、お使いの携帯端末を選択します。利用可能な機器を再検索するには、[再検索] を押します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する](#)

■ ホーム > ネットワーク > 無線ネットワーク設定 > Wi-Fi Direct®を使用する > Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

本製品の操作パネルから Wi-Fi Direct を設定します。

1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [手動接続] を押します。
2. 本製品に SSID（ネットワーク名）とパスワード（ネットワークキー）が表示されます。ご使用の携帯端末の無線ネットワーク設定画面で、SSID を選択して、パスワードを入力します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。

関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

無線 LAN を有効/無効にする

1.  [メニュー] > [ネットワーク] > [有線/無線切替え] を押します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wi-Fi を有効にするには、[無線 LAN (Wi-Fi)] を選択します。
 - Wi-Fi を無効にするには、[有線 LAN] を選択します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)

無線 LAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が表示されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [無線 LAN レポート] > [はい] を押します。

製品は無線 LAN レポートを印刷します。

無線 LAN レポートが印刷されない場合、製品のエラーの有無を確認します。目視できるエラーがない場合、1 分間待ったあと、もう一度レポートを印刷してみてください。

関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

関連トピック：

- [Web Based Management](#) を使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する
- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)

無線 LAN レポートのエラーコードについて

無線 LAN レポート機能により接続の失敗が示された場合、印刷したレポートでエラーコードを確認し、表を参照してエラーコードに対応する指示に従います。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-01	無線 LAN (Wi-Fi) 設定が有効になっていません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 - 本製品の無線 LAN 設定を ON にしてください。 - 本製品に LAN ケーブルがつながっている場合は抜いてください。
TS-02	接続する無線 LAN ルーター／アクセスポイントが見つかりません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 - ルーター／アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。 - セットアップ時は、本製品を障害のない場所へ移動させたり、ルーター／アクセスポイントに近づけてみてください。 - MAC アドレスフィルタリングなどの接続制限機能をご利用の場合は、本製品の MAC アドレスを制限がかからないようにルーター／アクセスポイントの設定をご確認ください。本製品の MAC アドレスは、ネットワーク設定リストの印刷結果で確認できます。 - 手動で SSID を入力している場合には、セキュリティ情報 (SSID／認証方式／暗号化方式) が間違っている可能性があります。セキュリティ情報 (SSID／認証方式／暗号化方式) を再度確認し、入力をやりなおしてください。 - ルーター／アクセスポイントの電源を入れなおしてください。お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-03	無線 LAN エンタープライズのセキュリティ情報が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 - 以下の情報を確認してください。 - 本製品で選択したネットワーク名 (SSID)。 - 本製品で選択したセキュリティ情報 (認証方式／暗号化方式／ユーザー ID など) ネットワーク名 (SSID) やセキュリティ情報が分からない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-04	無線アクセスポイント／ルーターで使用されている認証方式と暗号化方式を、本製品はサポートしていません。 インフラストラクチャモードの場合 (最も一般的) 無線 LAN ルーター／アクセスポイントの認証方式や暗号化方式を変更します。本製品は、以下の方式をサポートしています。 - WPA-パーソナル : TKIP / AES - WPA2-パーソナル : TKIP / AES - WPA3-パーソナル : AES - OPEN : WEP / なし (認証なし) - 共有キー : WEP 解決しない場合は、選択した SSID または入力したネットワーク設定が間違っている可能性があります。ネットワーク設定を再度確認してください。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-05	ネットワーク名（SSID）やネットワークキー（パスワード）が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 - ネットワーク名（SSID）やネットワークキー（パスワード）を確認してください。 - ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 - ネットワーク名（SSID）やセキュリティ情報が見つからない場合、無線 LAN（Wi-Fi）ルーター／アクセスポイントの取扱説明書を確認するか、ルーター／アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 - ルーター／アクセスポイントの WEP が複数ある場合は、最初の WEP キーで接続してください。
TS-06	セキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 - ネットワークキー（パスワード）を確認してください。ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 - 選択した認証方式を確認してください。認証方式や暗号化方式は、無線 LAN ルーター／アクセスポイントが対応しているものを選択してください。 - ネットワークキー、認証方式、暗号化方式を確認してください。ルーター／アクセスポイントと本製品の電源を入れなおしてください。 - 無線 LAN アクセスポイントの設定で SSID を隠している（SSID ステルス）場合、SSID は検出されません。SSID ステルスをオフにしてください。 お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-07	WPS（Wi-Fi Protected Setup）設定中の無線 LAN ルーター／アクセスポイントが見つかりませんでした。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 - ルーター／アクセスポイントに WPS ロゴが表示されているか確認し、WPS に対応している事を確認してください。詳しい事は、ルーター／アクセスポイントの説明書で確認してください。 - WPS で接続する場合は、本製品とルーター／アクセスポイントの両方の操作が必要です。詳しい事は、本製品のユーザズガイドで確認してください。 - これらの情報がわからない場合は、ルーター／アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
TS-08	WPS（Wi-Fi Protected Setup）設定中の無線 LAN ルーター／アクセスポイントが、2 個以上検出されています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 - 本製品と接続する 1 つのルーター／アクセスポイントだけが WPS を有効にしていることを確認してください。 - 他のルーター／アクセスポイントからの影響を避けるため、数分後にもう一度試してください。



無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの無線セキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）の確認方法：

1. お買い上げ時のセキュリティ設定が、無線 LAN アクセスポイント／ルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイント／ルーターのメーカー名もしくは型番番号が、お買い上げ時のセキュリティ設定として使用されている場合があります。
 2. セキュリティ設定の表示場所については、お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。
- 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。
 - ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されることもあります。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカーもしくは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [無線 LAN レポートを印刷する](#)

関連トピック：

- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)

ネットワーク機能

- ネットワーク設定リストを印刷する
- Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する
- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。



- ノード名：ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRNxxxxxxxxxxxx」、無線 LAN の場合は「BRWxxxxxxxxxxxx」です。（「xxxxxxxxxxxx」は、本製品の MAC アドレス／イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される IP アドレスが 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
 - IP アドレス：192.168.0.5
 - サブネットマスク：255.255.255.0
 - ノード名：BRN000ca0000499
 - MAC アドレス：00-0c-a0-00-04-99

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [ネットワーク設定リスト] > [はい] を押します。

製品は、現在のネットワーク設定リストを印刷します。



関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック：

- [本製品のネットワーク設定を確認する](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）](#)
- [Web Based Management を使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)

Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する

簡易ネットワークタイムプロトコル（SNTP : Simple Network Time Protocol）は、本製品が認証に使用する時間と、SNTP タイムサーバーとの時刻を同期させます。（この時刻は、本製品の操作パネルに表示される時間とは異なります。）SNTP タイムサーバーを使用して、本製品の時刻と協定世界時（UTC: Coordinated Universal Time）を、自動または手動で同期させることができます。

- [Web Based Management で日時を設定する](#)
- [Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する](#)

Web Based Management で日時を設定する

本製品で使用する時刻と SNTP タイムサーバーが同期するように、日時を設定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > 時計設定**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **タイムゾーン** 設定を確認します。
6. **SNTP サーバーと同期する**チェックボックスを選択します。
7. **OK** をクリックします。



日付と時刻は手動で設定することもできます。



関連情報

- [Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、本製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、**≡**から開始します。

5. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
6. **OK** をクリックします。
7. 本製品を再起動して、設定を有効にします。
8. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
9. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。 • AUTO ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。 • STATIC 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス セカンダリー SNTP サーバーアドレス	サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サーバーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート セカンダリー SNTP サーバーポート	ポート番号を入力します（1～65535）。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期処理の間隔（1～168 時間）を入力します。

10. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本製品の操作パネルを使用して、ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットできます。パスワードや IP アドレスなど、すべての情報がリセットされます。



- すべての有線 LAN（サポート対象モデルのみ）および無線 LAN ネットワークの設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
- Web Based Management を使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定リセット] を押します。
2. リセットの確認メッセージが表示されます。[OK] を 2 秒間押します。
本製品が再起動します。



関連情報

- ネットワーク機能

セキュリティ

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- デバイスセキュリティの証明書を設定する
- SSL/TLS を使用する
- SNMPv3 を使用する
- IPsec を使用する
- IEEE 802.1x 認証（有線または無線ネットワーク用）を使用する
- Active Directory 認証を使用する
- LDAP 認証を使用する
- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する
- E メールを安全に送信する

ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。



FTP および TFTP プロトコルを無効にすることをお勧めします。これらのプロトコルを使用した本製品へのアクセスは安全ではありません。



関連情報

- [セキュリティ](#)

デバイスセキュリティの証明書を設定する

SSL/TLS を使用してネットワーク接続された本製品を安全に管理するには、証明書を設定する必要があります。証明書を設定するには、Web Based Management を使用する必要があります。

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書の作成とインストールの手順
- 自己署名証明書を作成する
- CSR を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて
- 複数の証明書を管理する

サポートされているセキュリティ証明書機能

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な認証および本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- IEEE 802.1x 認証
- IPsec

本製品は、次をサポートしています。

- プリインストール証明書

本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。



プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書

本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

- 認証局 (CA) 発行の証明書

CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：

- 本プリントサーバーからの証明書署名要求 (CSR) を使用する場合。
- 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

- 認証局 (CA) 証明書

CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。



- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management](#) を使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

証明書の作成とインストールの手順

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

オプション 1

自己署名証明書

1. Web Based Management を使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. Web Based Management を使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. Web Based Management を使用して、CA が発行した証明書を、本製品にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。



関連情報

- ・ [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

自己署名証明書を作成する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、**≡**から開始します。

5. **自己署名証明書の作成**をクリックします。
6. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
 - コモンネームの長さは 64 バイト未満です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
 - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
7. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする

外部の信頼された CA からの証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA からの証明書が存在しない場合、証明書署名要求 (CSR) を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本製品にインストールします。

- 証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する
- 証明書を本製品にインストールする

証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

証明書署名要求 (CSR) は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局 (CA) に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **CSR の作成** をクリックします。

6. **コモンネーム** (必須) を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報 (任意) を追加します。



- CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
- **コモンネーム**の長さは 64 バイト未満である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
- 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- **組織、部署、市、および県/州**の長さは 64 バイト未満の必要があります。
- **国**は、2 文字の ISO 3166 国コードです。
- X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します。)**または**手動**を選択します。

7. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。

8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。

9. **OK** をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

10. **保存** をクリックします。



- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
- Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2/2016/2019 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。



関連情報

- [CSR を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)
-

証明書を本製品にインストールする

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **証明書のインストール**をクリックします。
6. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK**をクリックします。
証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [CSR を作成して認証局 \(CA\) からの証明書をインストールする](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- 証明書とプライベートキーをインポートする
- 証明書とプライベートキーをエクスポートする

証明書とプライベートキーをインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
6. インポートするファイルを表示します。
7. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

証明書とプライベートキーをエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、**≡**から開始します。

5. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
6. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。
パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。
7. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK**をクリックします。
8. **保存**をクリックします。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

CA 証明書のインポートとエクスポートについて

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- [CA 証明書をインポートする](#)
- [CA 証明書をエクスポートする](#)

CA 証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **CA 証明書のインポート** をクリックします。
6. インポートするファイルを表示します。
7. **OK** をクリックします。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

CA 証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
6. **OK** をクリックします。
7. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

複数の証明書を管理する

複数の証明書の機能により、Web Based Management を使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。Web Based Management で、**証明書**または **CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本製品に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発行の証明書	5
CA 証明書	6

保存する証明書は最大数よりも少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。



- HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。
- SMTP 通信に SSL を使用する場合、証明書を選択する必要はありません。必要な証明書は自動的に選択されます。

✓ 関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

SSL/TLS を使用する

- [SSL/TLS について](#)
- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)
- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)
- [SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する](#)

SSL/TLS について

セキュアソケットレイヤー（SSL）またはトランスポート層セキュリティ（TLS）は、LAN または WAN 経由で送信されるデータを保護する効果的な方式です。ネットワーク経由の印刷ジョブなどのデータを暗号化して送信するため、第三者から内容を読み取られることはありません。

SSL/TLS は、有線と無線のネットワークのいずれにも設定可能であり、WPA キーやファイアウォールなど他のセキュリティ形式でも機能します。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS を使用する](#)
 - [SSL/TLS の略史](#)
 - [SSL/TLS を使用するメリット](#)

SSL/TLS の略史

SSL/TLS は当初、ウェブ上のトラフィック情報、特にウェブブラウザとサーバー間で送信されるデータの安全性を確保するために作られました。Internet Explorer を使用してインターネットバンキングを利用する際、ウェブブラウザ上に https:// や小さな鍵アイコンが表示されている場合は、SSL が使用されています。SSL はやがて、オンラインセキュリティに対する共通の解決策として、Telnet、プリンター、FTP など他のアプリケーションともあわせて使用されるようになりました。この当初の設計意図が、今日でも多くのオンライン小売業者や銀行によって採り入れられ、クレジットカード番号や顧客情報など極秘データの安全性を確保しています。

SSL/TLS では非常に高度なレベルの暗号化が用いられ、世界中の銀行から信頼されています。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

SSL/TLS を使用するメリット

SSL/TLS を使用する主なメリットは、製品へ送信されたデータの読み込みを非認証のユーザーに対して制限することで、IP ネットワークを介した印刷の安全性を保証することです。SSL の主なメリットは、機密データを安全に印刷するために使用できることです。例えば、大企業の人事部門が定期的に給与明細を印刷しているとします。これら給与明細のデータが暗号化されていない場合、他のネットワークユーザーから読み取られる可能性があります。しかし、SSL/TLS を使用すると、これらのデータを読み取ろうとしても、実際の給与明細ではなく、複雑なコードのページが表示されるだけです。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

- SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する
- SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- デバイスセキュリティの証明書を設定する

SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する

SSL/TLS 通信を使用するには、Web Based Management を使用して本製品に証明書を設定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
6. **証明書の選択** ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. **Yes** をクリックしてプリントサーバーを再起動します。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)

関連トピック：

- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)

SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする

お使いのネットワーク製品を安全に管理するには、セキュリティプロトコルを使用している管理ユーティリティを使用する必要があります。



- HTTPS プロトコルを使用するには、本製品で HTTPS が有効になっている必要があります。お買い上げ時の設定では、HTTPS プロトコルは有効です。
- Web Based Management の画面で HTTPS プロトコルの設定を変更できます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. 以上で HTTPS を使用して製品へアクセスする準備が整いました。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他のウェブブラウザを使用する場合、そのブラウザの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10、Windows Server 2016、および Windows Server 2019



> **Windows アクセサリ**をクリックします。

- Windows 8.1



タスクバーの (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

- Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2



(Internet Explorer) をクリックし、タスクバーに表示された (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008



(スタート) > **すべてのプログラム**をクリックします。

2. Internet Explorer を右クリックしてから **管理者として実行**をクリックします。



その他 オプションが表示されたら、**その他**をクリックします。

ユーザー アカウント制御画面が表示されたら、**はい**をクリックします。

3. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。

4. **詳細情報** をクリックします。

5. **Web ページに移動 (非推奨)** をクリックします。

6. **証明書のエラー**をクリックして、**証明書の表示**をクリックします。



7. **証明書のインストール...** をクリックします。

8. **証明書のインポート ウィザード**が表示されたら、**次へ**をクリックします。

9. **証明書をすべて次のストアに配置する**を選択してから **参照...** をクリックします。

10. **信頼されたルート証明機関**を選択してから **OK** をクリックします。

-
11. **次へ** をクリックします。
 12. **完了** をクリックします。
 13. フィンガープリント（拇印）が正しければ、**はい** をクリックします。
 14. **OK** をクリックします。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)
-

SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

- SSL/TLS を使用して文書を印刷する
- SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する
- デバイスセキュリティの証明書を設定する

SSL/TLS を使用して文書を印刷する

IPP プロトコルを使用して文書を安全に印刷するには、IPPS プロトコルを使用します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **IPP** チェックボックスが選択されていることを確認します。



IPP チェックボックスが選択されていない場合、**IPP** チェックボックスを選択して、**OK** をクリックします。
製品を再起動して、設定を有効にします。

本製品が再起動したら、本製品のウェブページに戻ってパスワードを入力し、ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

6. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
7. **IPP** で **HTTPS (ポート 443)** チェックボックスを選択し、**OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。

IPPS を使用した通信では、プリントサーバーへの非認証のアクセスを防ぐことはできません。



関連情報

- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

SNMPv3 を使用する

- SNMPv3 を使用した安全なネットワーク製品の管理

SNMPv3 を使用した安全なネットワーク製品の管理

簡易ネットワーク管理プロトコルバージョン 3 (SNMPv3) は、ネットワーク機器を安全に管理するための、ユーザー認証とデータの暗号化に使用されます。ネットワーク製品を安全に管理するには、BRAdmin Professional 4 を使用するとき SNMPv3 プロトコルを使用することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、**≡**から開始します。

5. **SNMP** 設定が有効であることを確認して、**詳細設定**をクリックします。
6. SNMP の設定を行います。**SNMP 動作モード**には 3 つのオプションがあります。

オプション	詳細
SNMP v1/v2c read-write access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c を使用します。このモードで、すべてのブラザーアプリケーションが使用できます。ただし、ユーザーの認証は行われず、データは暗号化されないため、安全ではありません。
SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3（読み書きアクセス）と、Ver. 1 および Ver. 2c（読み取り専用アクセス）を使用します。  SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access モードを使用する場合、Ver. 1 と Ver. 2c の読み取り専用が認証されるため、プリントサーバーにアクセスするブラザーアプリケーション（BRAdmin Light など）の一部が正常に機能しない場合があります。すべてのアプリケーションを使用する場合、SNMP v1/v2c read-write access モードを使用することを推奨します。
SNMPv3 read-write access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3 を使用します。プリントサーバーを安全に管理するには、このモードを使用します。  SNMPv3 read-write access モードを使用する場合、以下に注意してください。 • プリントサーバーを管理するには BRAdmin Professional または Web Based Management のみが使用できます。 • BRAdmin Professional を除き、SNMPv1/v2c を使用するすべてのアプリケーションの使用が制限されます。SNMPv1/v2c アプリケーションの使用を許可するには、SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access または SNMP v1/v2c read-write access モードを使います。

7. **OK** をクリックします。

関連情報

- [SNMPv3 を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)
-

IPsec を使用する

- IPsec について
- Web Based Management を使用して IPsec を設定する
- Web Based Management を使用して IPsec アドレステンプレートを設定する
- Web Based Management を使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec について

IPsec (Internet Protocol Security) は、任意のインターネットプロトコル機能を使用してデータの改ざんを防止し、IP パケットとして送信されるデータの信頼性を確保するセキュリティプロトコルです。IPsec は、パソコンからプリンターへ送信される印刷データなど、ネットワーク経由で転送されるデータを暗号化します。データはネットワーク層で暗号化されるため、高レベルのプロトコルを使用するアプリケーションには、ユーザーが認識していなくても、IPsec が使用されています。

IPsec では、以下の機能をサポートしています。

- IPsec 送信

IPsec 設定条件に従い、ネットワークに接続されたパソコンは、IPsec に対応している指定機器との間でデータの送受信を行います。機器が IPsec を使用して通信を開始すると、インターネットキー交換 (IKE : Internet Key Exchange) を使用してキーが交換されたあと、それらのキーを使用して暗号化されたデータが送信されます。

また、IPsec には、トランスポートモードおよびトンネルモードの、2 種類の操作モードがあります。トランスポートモードは、主に機器間の通信に使用され、トンネルモードは仮想プライベートネットワーク (VPN : Virtual Private Network) などの環境で使用されます。



IPsec 送信を行うには、次の条件が必要です。

- IPsec を使用して通信できるパソコンが、ネットワークに接続されている。
- 本製品が IPsec 通信用に設定されている。
- 本製品に接続されているパソコンが、IPsec 接続用に設定されている。

- IPsec 設定

IPsec を使用する接続に必要な設定。これらの設定は、Web Based Management を使用して行うことができます。



IPsec を設定するには、該当ネットワークに接続されているパソコンのブラウザを使用する必要があります。



関連情報

- [IPsec を使用する](#)

Web Based Management を使用して IPsec を設定する

IPsec の接続条件は、アドレスおよび IPsec の 2 種類のテンプレートで構成されます。最大 10 個の接続条件を設定できます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > IPsec をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	IPsec を有効または無効にします。
接続モード	IKE Phase 1 の接続モードを選択します。IKE はプロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための、暗号キーの交換に使用されます。 メインモードでは、処理速度は遅くなりますが、安全性は高くなります。アグレッシブモードでは、処理速度はメインモードの場合より速くなりますが、安全性は低くなります。
IPsec 以外のトラフィックルール	IPsec 以外のパケットに対する対処方法を選択します。 Web サービスを使用するとき、IPsec 以外のトラフィックルールに対して通過を選択する必要があります。遮断を選択すると、Web サービスは使用できません。
Broadcast/Multicast Bypass	有効または無効を選択します。
Protocol Bypass	使用したいオプションのチェックボックスを選択します。
ルール	有効チェックボックスを選択して、テンプレートを有効にします。複数のチェックボックスを選択し、それらの設定が競合する場合は、番号が小さい方のチェックボックスの設定が優先されます。 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用されるアドレステンプレートを選択します。アドレステンプレートを追加するには、テンプレートの追加をクリックします。 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用される IPsec テンプレートを選択します。IPsec テンプレートを追加するには、テンプレートの追加をクリックします。

6. OK をクリックします。

新しい設定を登録するために本製品を再起動する必要がある場合は、再起動の確認画面が表示されます。

ルールで有効化したテンプレートに空白の項目が含まれる場合、エラーメッセージが表示されます。選択した項目を確認し、もう一度 OK をクリックします。



関連情報

- [IPsec を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

-
- デバイスセキュリティの証明書を設定する
-

Web Based Management を使用して IPsec アドレステンプレートを設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > IPsec アドレステンプレート**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、**≡**から開始します。

5. **削除**ボタンをクリックして**アドレステンプレート**を削除します。**アドレステンプレート**が使用中の場合は、削除できません。
6. 作成したい**アドレステンプレート**をクリックします。**IPsec アドレステンプレート**が表示されます。
7. 設定を確認します。

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
ローカル IP アドレス	• IP アドレス IP アドレスを指定します。ドロップダウンリストから、すべての IPv4 アドレス、すべての IPv6 アドレス、すべてのリンクローカル IPv6 アドレス、またはカスタムを選択します。 ドロップダウンリストからカスタムを選択した場合、テキストボックスに IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。 • IP アドレス範囲 テキストボックスに IP アドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。 • IP アドレスプレフィックス IP アドレスを CIDR 表記で指定します。 例：192.168.1.1/24 192.168.1.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク（255.255.255.0）で指定するため、192.168.1.xxx というアドレスが有効となります。
リモート IP アドレス	• すべて すべてを選択すると、すべての IP アドレスが有効になります。 • IP アドレス 指定した IP アドレス（IPv4 または IPv6）をテキストボックスに入力します。 • IP アドレス範囲 IP アドレス範囲の開始および終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。 • IP アドレスプレフィックス

オプション	詳細
	IP アドレスを CIDR 表記で指定します。 例：192.168.1.1/24 192.168.1.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク（255.255.255.0）で指定するため、192.168.1.xxx というアドレスが有効となります。

8. **OK** をクリックします。



使用中のテンプレートの設定を変更する場合は、本製品を再起動して設定を有効にします。



関連情報

- [IPsec を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

Web Based Management を使用して IPsec テンプレートを設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > IPsec テンプレート**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、**≡**から開始します。

5. **削除**ボタンをクリックして **IPsec テンプレート**を削除します。IPsec テンプレートが使用中の場合は、削除できません。
6. 作成したい **IPsec テンプレート**をクリックします。IPsec テンプレート画面が表示されます。設定欄は、選択する**テンプレートを使用する**および **IKE**によって異なります。
7. **テンプレート名**欄に、テンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
8. **テンプレートを使用する**ドロップダウンリストで**カスタム**を選択した場合、**IKE**を選択してから、必要に応じて設定値を変更します。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [IPsec を使用する](#)
 - [IPsec テンプレートの IKEv1 の設定](#)
 - [IPsec テンプレートの IKEv2 設定](#)
 - [IPsec テンプレートの手動設定](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

IPsec テンプレートの IKEv1 の設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
テンプレートを使用する	カスタム 、 IKEv1 高セキュリティ または IKEv1 中セキュリティ を選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。
IKE	IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。 テンプレートを使用するでカスタムを選択した場合、IKEv1 を選択します。
認証タイプ	DH グループ このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。 グループ 1、グループ 2、グループ 5、またはグループ 14 を選択します。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。
動作セキュリティ	プロトコル ESP、AH、または AH+ESP を選択します。  - ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 - AH は、送信者を認証する IPsec プロトコルの一部であり、データの改ざんを防止します（完全性を保証します）。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ なし、MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。

オプション	詳細
	SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。 動作モード トランスポートまたはトンネルを選択します。 リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。この情報は、トンネルモードが選択されている場合にのみ入力します。  SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用する SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。
PFS	PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。 有効 または 無効 を選択します。
認証方式	認証方式を選択します。 事前共有キー または 証明書 を選択します。
事前共有キー	通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。 認証方式 で 事前共有キー を選択した場合は、 事前共有キー （最大 32 文字）を入力します。 ローカルID タイプ/ID 送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID 欄に証明書の共通名を入力します。 リモートID タイプ/ID 受信者の ID タイプを選択し、その ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID 欄に証明書の共通名を入力します。
証明書	認証方式 で 証明書 を選択した場合、 証明書 を選択します。  選択できる証明書は、Web Based Management のセキュリティ設定画面の証明書ページを使用して作成された証明書のみです。



関連情報

- [Web Based Management を使用して IPsec テンプレートを設定する](#)

IPsec テンプレートの IKEv2 設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
テンプレートを使用する	カスタム 、 IKEv2 高セキュリティ または IKEv2 中セキュリティ を選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。
IKE	IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。 テンプレートを使用するでカスタムを選択した場合、IKEv2を選択します。
認証タイプ	DH グループ このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。 グループ 1、グループ 2、グループ 5、またはグループ 14を選択します。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。
動作セキュリティ	プロトコル ESP を選択します。  ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。 動作モード トランスポートまたはトンネルを選択します。

オプション	詳細
	リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス (IPv4 または IPv6) を入力します。この情報は、トンネルモードが選択されている場合にのみ入力します。  SA (セキュリティアソシエーション) は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路 (トンネル) を指す場合もあります。IPsec による通信で使用する SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE (インターネットキー交換) の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。
PFS	PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。 有効 または 無効 を選択します。
認証方式	認証方式を選択します。 事前共有キー 、 証明書 、 EAP - MD5 、または EAP - MS-CHAPv2 を選択します。  EAP は、PPP を拡張した認証プロトコルです。EAP を使用した IEEE802.1x 認証では、セッションごとに異なるキーを使用してユーザー認証が行われます。 以下の設定は、 認証方式 で EAP - MD5 または EAP - MS-CHAPv2 が選択されている場合にのみ必要です。 モード サーバーモードまたはクライアントモードを選択します。 証明書 証明書を選択します。 ユーザー名 ユーザー名を入力します (最大 32 文字)。 パスワード パスワードを入力します (最大 32 文字)。確認のため、パスワードは 2 回入力します。
事前共有キー	通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。 認証方式 で 事前共有キー を選択した場合は、 事前共有キー (最大 32 文字) を入力します。 ローカル ID タイプ/ID 送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID 欄に証明書の共通名を入力します。 リモート ID タイプ/ID 受信者の ID タイプを選択し、その ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID 欄に証明書の共通名を入力します。
証明書	認証方式 で 証明書 を選択した場合、証明書を選択します。

オプション	詳細
	 選択できる証明書は、Web Based Management のセキュリティ設定画面の 証明書 ページを使用して作成された証明書のみです。



関連情報

- [Web Based Management](#) を使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec テンプレートの手動設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
テンプレートを使用する	カスタム を選択します。
IKE	IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。 手動を選択します。
認証キー（ESP, AH）	In/Out 値を入力します。 こうした設定は、テンプレートを使用するにカスタムが選択され、IKEに手動が選択され、動作セキュリティセクションのハッシュになし以外の設定が選択されているときに必要です。  設定可能な文字数は、動作セキュリティセクションでハッシュに選択した設定によって異なります。 指定した認証キーの長さが、選択したハッシュアルゴリズムの長さとは一致していない場合、エラーとなります。 • MD5 : 128 ビット（16 バイト） • SHA1 : 160 ビット（20 バイト） • SHA256 : 256 ビット（32 バイト） • SHA384 : 384 ビット（48 バイト） • SHA512 : 512 ビット（64 バイト） キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符（"）で囲みます。
コードキー（ESP）	In/Out 値を入力します。 こうした設定は、テンプレートを使用するでカスタムが選択され、IKEで手動が選択され、動作セキュリティのプロトコルでESPが選択されているときに必要です。  設定可能な文字数は、動作セキュリティセクションで暗号化方式に選択した設定によって異なります。 指定したコードキーの長さが、選択した暗号化アルゴリズムの長さとは一致していない場合、エラーとなります。 • DES : 64 ビット（8 バイト） • 3DES : 192 ビット（24 バイト） • AES-CBC 128 : 128 ビット（16 バイト） • AES-CBC 256 : 256 ビット（32 バイト） キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符（"）で囲みます。
SPI	セキュリティ情報を識別するためのパラメーターです。複数の種類の IPsec 通信に対応するために、通常、ホストには複数の SA（Security Association）が用意されています。したがって、IPsec パケットを受信したときに、該当する SA を識別する必要があります。SPI パラメーター（SA を識別する）は、AH（認証ヘッダー）と ESP（Encapsulated Security Payload、暗号ペイロード）ヘッダーに含まれます。 こうした設定は、テンプレートを使用するにカスタムが選択され、IKEに手動が選択されているときに必要です。 In/Out 値を入力します。（3～10 文字）

オプション	詳細
動作セキュリティ	プロトコル ESP または AH を選択します。 - ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 - AH は IPsec プロトコルの一部であり、送信元の認証やデータの改ざん防止（完全性の保証）を実現します。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ なし、MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。プロトコル で ESP が選択されている場合にのみ、なし を選択できます。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。 動作モード トランスポート または トンネル を選択します。 リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。この情報は、トンネルモード が選択されている場合にのみ入力します。 SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用する SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。



関連情報

- [Web Based Management](#) を使用して IPsec テンプレートを設定する

IEEE 802.1x 認証（有線または無線ネットワーク用）を使用する

- IEEE 802.1x 認証について
- Web Based Management を使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する
- IEEE 802.1x 認証方式

IEEE 802.1x 認証について

IEEE 802.1x は、有線および無線 LAN の IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本ブラザー製品（サブリカント）は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。

✓ 関連情報

- [IEEE 802.1x 認証（有線または無線ネットワーク用）を使用する](#)

Web Based Management を使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

 操作パネルから無線セットアップウィザードを使用して IEEE 802.1x 認証を設定することもできます（無線 LAN）。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

-  ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク**をクリックします。

 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. 以下のいずれかを行ってください：
 - 有線 LAN の場合
有線 > 有線 802.1x 認証をクリックします。
 - 無線 LAN の場合
無線 > 無線 (エンタープライズ)をクリックします。
6. IEEE 802.1x 認証を設定します。



- 有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効にするには、**有線 802.1x 認証**ページの**有線 802.1x**で**有効**を選択します。
- EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書（証明書の名前付きで表示）、**クライアント証明書**ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証**ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	詳細
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。
CA 証明書+サーバー ID	サーバー証明書の CA 信頼性に加え、サーバー証明書の共通名 ¹ を確認する検証方法。

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。

有線 LAN の場合：設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、<**Wired IEEE 802.1x**>の状態を確認します。

オプション	詳細
Success	有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。
Failed	有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。
Off	有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。



関連情報

- [IEEE 802.1x 認証（有線または無線ネットワーク用）を使用する](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [無線 LAN レポートを印刷する](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)
- [サポートされているセキュリティ証明書機能](#)

¹ 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名と、**サーバー ID** に設定された文字列を比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせ、**サーバー ID** を設定してください。

IEEE 802.1x 認証方式

EAP-FAST

EAP-FAST（Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling）は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

EAP-MD5（有線 LAN）

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5（EAP-MD5：Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5）はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ/レスポンス認証を行います。

PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル（PEAP：Protected Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer（SSL）/Transport Layer Security（TLS）トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TTLS：Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security）は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TLS：Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security）では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。



関連情報

- IEEE 802.1x 認証（有線または無線ネットワーク用）を使用する

Active Directory 認証を使用する

- [Active Directory 認証について](#)
- [Web Based Management を使用して Active Directory 認証を設定する](#)
- [本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する（Active Directory 認証）](#)

Active Directory 認証について

Active Directory 認証により、本製品の使用が制限されます。Active Directory 認証が有効の場合、本製品の操作パネルはロックされます。本製品の設定を変更するには、ユーザー ID とパスワードを入力する必要があります。

Active Directory 認証の設定は、Web Based Management を使用して変更できます。



関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

Web Based Management を使用して Active Directory 認証を設定する

Active Directory 認証は、Kerberos 認証および NTLMv2 認証をサポートしています。認証のための SNTP プロトコル（ネットワークタイムサーバー）と DNS サーバー構成を設定する必要があります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > 制限機能**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **Active Directory 認証**を選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. **Active Directory 認証**メニューを選択します。
8. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ユーザー ID を記憶	このオプションを選択して、ユーザー ID を保存します。
Active Directory サーバアドレス	Active Directory サーバーの IP アドレスまたはサーバー名（例：ad.example.com）を入力します。
Active Directory ドメイン名	Active Directory のドメイン名を入力します。
プロトコルと認証方式	プロトコルと認証方式を選択します。
LDAP ポート	ポート番号を入力して LDAP 経由で Active Directory サーバーに接続します。（LDAP + kerberos 認証方式の場合のみ可能）

9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する（Active Directory 認証）

Active Directory 認証が有効の場合、本製品の操作パネルにユーザー ID とパスワードが入力されるまで、操作パネルはロックされた状態となります。

1. 操作パネルを使用して、製品の画面にユーザー ID とパスワードを入力します。
2. [OK] を押します。
3. 認証が成功すると、製品の操作パネルのロックが解除されます。

✓ 関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

LDAP 認証を使用する

- LDAP 認証について
- Web Based Management を使用して LDAP 認証を設定する
- 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する（LDAP 認証）

LDAP 認証について

LDAP 認証により、本製品の使用が制限されます。LDAP 認証が有効の場合、本製品の操作パネルはロックされます。本製品の設定を変更するには、ユーザー ID とパスワードを入力する必要があります。

LDAP 認証設定は、Web Based Management を使用して変更できます。



関連情報

- [LDAP 認証を使用する](#)

Web Based Management を使用して LDAP 認証を設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > 制限機能**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **LDAP 認証**を選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. **LDAP 認証**メニューをクリックします。
8. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ユーザー ID を記憶	このオプションを選択して、ユーザー ID を保存します。
LDAP アドレス	LDAP サーバーの IP アドレスまたはサーバー名（例：ldap.example.com）を入力します。
LDAP ポート	LDAP サーバーのポート番号を入力します。
LDAP 検索場所	LDAP 検索のルートディレクトリを入力します。
名前属性名 (検索する属性)	検索キーとする属性を入力します。

9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [LDAP 認証を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

■ 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (LDAP 認証)

LDAP 認証が有効の場合、本製品の操作パネルにユーザー ID とパスワードが入力されるまで、操作パネルはロックされた状態となります。

1. 操作パネルを使用して、製品の画面にユーザー ID とパスワードを入力します。
2. [OK] を押します。
3. 認証が成功すると、製品の操作パネルのロックが解除されます。

✓ 関連情報

- [LDAP 認証を使用する](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する

セキュリティ機能ロック 3.0 は、本製品で利用できる機能を制限し、安全性を高めます。

- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に
- Web Based Management を使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について
- 本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する
- 外付け IC カードリーダーを登録する

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に

セキュリティ機能ロックを使用してパスワードを設定し、特定のユーザーページへのアクセスを設定して、以下の機能の一部または全部へのアクセスを許可します。

Web Based Management を使用して、以下のセキュリティ機能ロック 3.0 設定値の設定や変更を行うことができます。

- **印刷**

印刷には、AirPrint、Brother iPrint&Scan、および Brother Mobile Connect を経由するプリントジョブの送信が含まれます。

ユーザーのログイン名を事前に登録すると、ユーザーはパスワードの入力なしで印刷機能を使用できます。

- **メディア**

- **クラウド接続**（サポート対象モデルのみ）

- **枚数制限**（*）

- **カラープリント**

- **ページカウンター**

- **カード ID**（サポート対象モデルのみ）



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する](#)

Web Based Management を使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > 制限管理**または**制限機能**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. **機能制限**メニューをクリックします。
8. **ユーザーリスト/機能制限** 欄にグループ名またはユーザー名を入力します。
9. **印刷**およびその他の列で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
10. 最大ページ数を設定するには、**枚数制限**列の**オン**チェックボックスを選択し、**最大ページ数**欄で最大数を入力します。
11. **OK** をクリックします。
12. **ユーザーリスト**メニューをクリックします。
13. **ユーザーリスト**欄で、ユーザー名を入力します。
14. **パスワード**欄に、パスワードを入力します。



モデルによって設定できる文字数は異なります。

15. ユーザーのカード ID を登録するには、**カード ID** 欄でカード番号を入力します（特定のモデルのみ対応）。
16. ユーザーごとにドロップダウンリストから**ユーザーリスト/機能制限**を選択します。
17. **OK** をクリックします。



セキュリティ機能ロックメニューでユーザーリストのロックアウト設定を変更することもできます。



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する

セキュリティ機能ロック画面を使用してパブリックモードを設定します。これにより、パブリックユーザーに利用可能な機能が制限されます。パブリックユーザーは、パブリックモード設定により利用可能となった機能に、パスワードの入力なしでアクセスできます。



パブリックモードの対象は、Brother iPrint&Scan および Brother Mobile Connect を介して送信される印刷ジョブなどです。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > 制限管理**または**制限機能**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. **機能制限メニュー**をクリックします。
8. **一般モード**行で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について

セキュリティ機能ロック画面で以下の機能を設定します。

カウンターリセット

ページカウンター列で**カウンターリセット**をクリックして、ページカウンターをリセットします。

CSV ファイルへ出力

CSV ファイルへ出力をクリックして、**ユーザーリスト/機能制限**情報を含む現在および前回のページカウンターを、CSV ファイルとしてエクスポートします。

カード ID（サポート対象モデルのみ）

ユーザーリストメニューをクリックして、**カード ID** 欄にユーザーのカード ID を入力します。IC カードを認証に使用できます。

前回ログ

カウンターをリセットした後でページ数を確認したい場合は、**前回ログ**をクリックします。

カウンター自動リセット

カウンター自動リセットをクリックして、ページカウンターのリセット間隔を設定します。毎日、毎週、毎月のいずれかを選択します。



関連情報

- ・ [セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する](#)

本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する

1. 登録済みの IC カード（集積回路カード）を、本製品の操作パネルの NFC（近距離無線通信）タッチ部分にタッチします。
2. 画面の左上に表示されている  XXXX を押します。
3. [カード情報を登録する]を押します。
4. 新しい IC カードを NFC タッチ部分にタッチします。
新しい IC カードの番号が本製品に登録されます。
5. [OK]を押します。



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する](#)

外付け IC カードリーダーを登録する

外付け IC（集積回路）カードリーダーを接続する場合は、Web Based Management でカードリーダーを登録してください。本製品は外付け IC カードリーダーに対応する HID クラスのドライバーをサポートしています。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



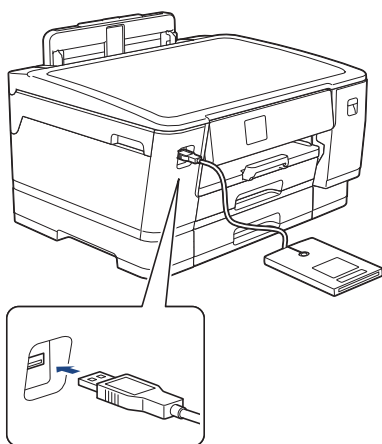
本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > 外付けカードリーダー**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. 必要な情報を入力し、**OK** をクリックします。
6. 本製品を再起動して、設定を有効にします。
7. カードリーダーを本製品に接続します。



8. カード認証を使用するときに、カードをカードリーダーにタッチします。



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

E メールを安全に送信する

- Web Based Management を使用して E メール送信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して E メールを送信する
- SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する

Web Based Management を使用して E メール送信の設定を行う

Web Based Management を使用して、安全なユーザー認証付き E メール送信の設定、または SSL/TLS を使用した E メール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、**≡**から開始します。

5. **SMTP クライアント**欄で、**詳細設定**をクリックして、**SMTP クライアント**の状態が**有効**であることを確認します。
6. **SMTP クライアント**の設定を行います。
 - ・ テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
 - ・ SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。
7. 完了後、**OK** をクリックします。
E メール送信設定テストダイアログボックスが表示されます。
8. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。



関連情報

- [E メールを安全に送信する](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

ユーザー認証を使用して E メールを送信する

本製品は、ユーザー認証が必要な E-mail サーバーを経由して E-mail を送信するための SMTP-AUTH 方式をサポートしています。この方式により、非認証のユーザーによる E-mail サーバーへのアクセスが防止されます。

E メール通知および E メールレポートには、SMTP-AUTH 方式を使用できます（特定モデルのみ対応）。



Web Based Management を使用して SMTP 認証を設定することをお勧めします。

E-mail サーバー設定

本製品の SMTP 認証方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。



SMTP サーバー認証を有効にするには、Web Based Management の **SMTP クライアント** 画面の **送信メールサーバー認証方式** で、**SMTP-AUTH** を選択する必要があります。



関連情報

- [E メールを安全に送信する](#)

SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する

本製品では SSL/TLS 通信方式をサポートしています。SSL/TLS 通信を使用している E メールサーバーを使用するには、次の設定が必要です。



Web Based Management を使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、SSL または TLS を選択している場合、**サーバー証明書を検証** チェックボックスが自動的に選択されます。



- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性について確認するには、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がない場合は、**サーバー証明書を検証** チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL または TLS を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** 設定を選択した後、ポート番号を入力します。

本製品の通信方式を、お使いの E-mail サーバーで使用されている方式に合わせて設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

SMTP	ポート	25
	送信メールサーバー認証方式	SMTP-AUTH
	SSL/TLS	TLS



関連情報

- [E メールを安全に送信する](#)

関連トピック：

- [SSL/TLS を使用する](#)
- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

管理者

- ネットワーク機能
- セキュリティ機能
- ブラザー管理ツール

ネットワーク機能

- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する
- ネットワーク設定リストを印刷する
- Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する

セキュリティ機能

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能を全体的なネットワークセキュリティプランに統合することで、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。

- [ネットワークセキュリティ](#)
- [ユーザー認証](#)

ネットワークセキュリティ

- 不要なプロトコルを無効にする
- デバイスセキュリティの証明書を設定する
- SSL/TLS を使用する
- SNMPv3 を使用する
- IPsec を使用する
- IEEE 802.1x 認証（有線または無線ネットワーク用）を使用する

不要なプロトコルを無効にする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. 不要なプロトコルのチェックボックスをオフにして無効にします。
6. **OK** をクリックします。
7. 本製品を再起動して、設定を有効にします。



関連情報

- [ネットワークセキュリティ](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

ユーザー認証

- Active Directory 認証を使用する
- LDAP 認証を使用する
- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する

ブラザー管理ツール

ブラザーの管理ツールのいずれかを使用して、本製品のネットワーク設定を構成します。

support.brother.co.jp で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページに移動し、ツールをダウンロードします。

✓ 関連情報

- [管理者](#)

モバイル/クラウド接続

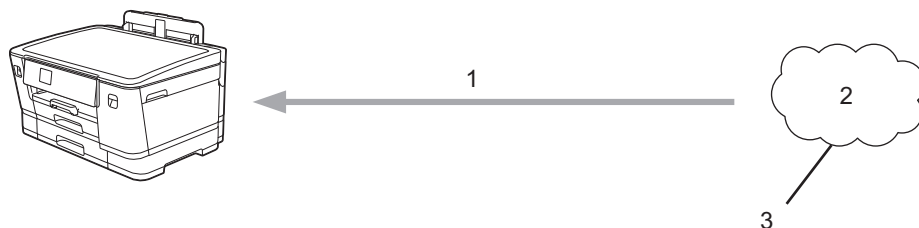
- [クラウド接続機能](#)
- [AirPrint](#)
- [Mopria®プリントサービス](#)
- [Brother Mobile Connect](#)

クラウド接続機能

- [クラウド接続機能の概要](#)
- [クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス](#)
- [クラウド接続機能の設定](#)
- [写真や文書をダウンロードして印刷する](#)

クラウド接続機能の概要

ウェブサイトに画像やファイルをアップロードしたり、閲覧したりできるサービスがあります。本製品では、このようなサービスにアップロードされている画像をダウンロードして印刷することができます。



1. 印刷
2. 写真、画像、文書、その他のファイル
3. ウェブサービス

クラウド接続機能を使用するには、有線接続または無線接続で、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

プロキシサーバーを使用するネットワーク環境の場合は、お使いのブラザー製品でプロキシサーバーの設定をする必要があります。お使いのネットワークの設定が不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。



プロキシサーバーとは、直接インターネットに接続していない複数のパソコンとインターネットとの間を仲介するコンピュータのことです。

クラウド接続機能を使用するには、画面の  [印刷機能] > [クラウド] を押します。



関連情報

- クラウド接続機能
 - 本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う
 - Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する

本製品の操作パネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、お使いのブラザー製品で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Web 接続設定] > [プロキシ設定] > [プロキシ経由接続] を押します。
2. [オン] を押します。
3. 設定したいオプションを押して、プロキシサーバーの情報を入力します。
[OK] を押します。
4.  を押します。

関連情報

- [クラウド接続機能の概要](#)

Web Based Management を使用してプロキシサーバーを設定する

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、Web Based Management 上で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード



Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 13、Android (4.x 以降) の場合は Google Chrome™、iOS (10.x 以降) の場合は Google Chrome™/Safari が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. **プロキシ**チェックボックスが選択されていることを確認して、**OK**をクリックします。
6. **プロキシ**欄で、**詳細設定**をクリックします。
7. プロキシサーバーの情報を入力します。
8. **OK** をクリックします。



関連情報

- [クラウド接続機能の概要](#)

関連トピック：

- [Web Based Management にアクセスする](#)

クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス

クラウド接続機能を使用すると、ご使用のブラザー製品から以下のオンラインサービスにアクセスできます。一部のウェブサービスでは、ビジネス版を提供しています。

クラウド接続機能を使用するには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。

Google Drive™

オンラインの文書保管、編集、共有、およびファイルの同期サービスです。

URL : drive.google.com

Evernote®

オンラインのファイル保管および管理サービスです。

URL : www.evernote.com

Dropbox

オンラインのファイル保管、共有、および同期サービスです。

URL : www.dropbox.com

OneDrive

オンラインのファイル保管、共有、および管理サービスです。

URL : <https://onedrive.live.com>

Box

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL : www.box.com

OneNote

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL : www.onenote.com

これらのサービスについて、詳しくは各サービスのウェブサイトを参照してください。

次の表は、クラウド接続機能で利用できるファイルの種類について説明しています。

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox Box OneDrive OneNote
画像をダウンロードして印刷	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX



関連情報

- クラウド接続機能

クラウド接続機能の設定

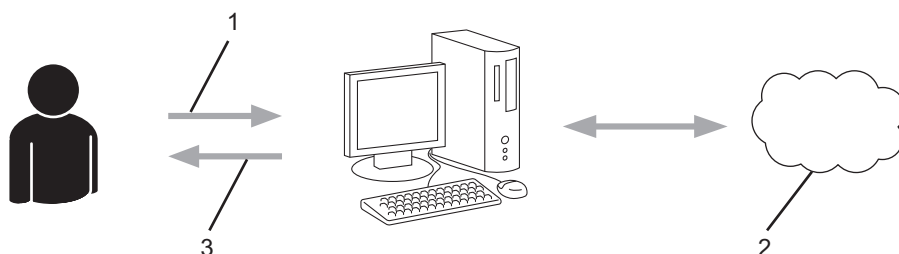
- クラウド接続機能設定の概要について
- クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する
- クラウド接続機能の利用申請を行う
- 本製品にクラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能設定の概要について

下記の手順に従ってクラウド接続機能を設定します：

手順 1：利用するサービスのアカウントを作成する。

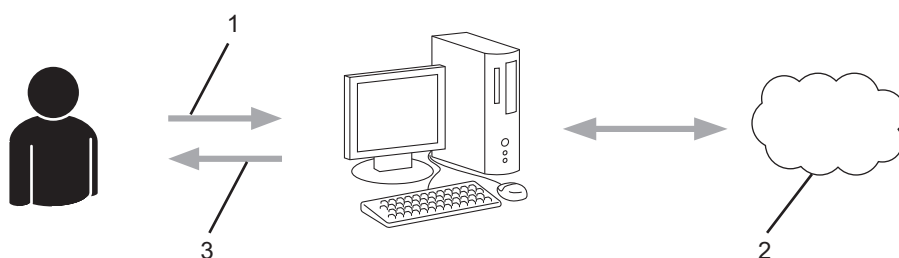
パソコンを使用してサービスのウェブサイトへアクセスし、アカウントを作成します。（既にアカウントをお持ちの場合は、追加のアカウントを作成する必要はありません。）



1. ユーザー登録
2. Web サービス
3. アカウント取得

手順 2：クラウド接続機能の利用申請を行う

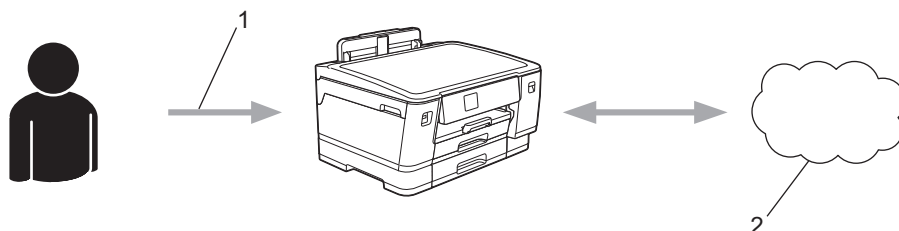
パソコンを使用してクラウド接続機能へアクセスし、仮登録 ID を取得します。



1. アカウント情報の入力
2. クラウド接続機能申請ページ
3. 仮登録 ID の取得

手順 3：利用対象のサービスにアクセスできるよう、本製品にアカウント情報を登録します。

本製品でサービスを利用できるように仮登録 ID を入力します。本製品で表示したいアカウント名を指定し、必要に応じて PIN コードを入力します。



1. 仮登録 ID の入力
2. Web サービス

お使いのブラザー製品で Web サービスを利用できます。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスにアクセスするには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。アカウントを作成したら、クラウド接続機能を使用する前に、パソコンで一度アカウントにログオンして使用してみます。一度もログオンしていない場合、ブラウザクラウド接続機能を使ってサービスにアクセスできないことがあります。

すでにアカウントをお持ちの場合は、追加でアカウントを作成する必要はありません。

利用するオンラインサービスでアカウントを作成したら、クラウド接続機能へのアクセスを申請します。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

クラウド接続機能の利用申請を行う

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスが利用できるように、ソフトウェアがインストールされているパソコンを使用して、クラウド接続ページにアクセスし、クラウド接続機能の利用申請を行います。

1. クラウド接続機能のウェブページにアクセスします：

オプション 詳細

Windows



(**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。

左ナビゲーションバーの**もっと活用する**をクリックして、**Brother Web Connect** をクリックします。



ウェブサイトにも直接アクセスすることもできます。

お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

Mac

お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

ブラウザクラウド接続機能のページが起動します。

2. 利用するサービスを選択します。
3. 画面の指示に従って、利用申請を行います。
申請が終了すると、仮登録 ID が表示されます。

クラウド接続機能

登録が完了しました

下記の仮登録IDを、本体の液晶画面で入力してアカウント登録を行ってください

仮登録ID (11桁)
XXX XXXX XXXX

注意：この仮登録IDは24時間で失効します

4. 仮登録 ID をメモしておきます。この ID は、お使いのブラザー製品にアカウントを登録する際に必要となります。仮登録 ID は、24 時間有効です。
5. ウェブブラウザを閉じます。

次に、お使いのブラザー製品にアカウントを登録します。



関連情報

- ・ [クラウド接続機能の設定](#)

本製品にクラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能を使用するために、お使いのブラザー製品にアカウント情報を入力し設定します。

- 利用するサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。
- アカウントを登録する前に、本製品の操作パネルで日時が正しく設定されていることを確認します。

1. [印刷機能] > [クラウド]を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して、登録対象のサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

3. クラウド接続機能に関する情報が表示された場合、[OK]を押します。

4. [アカウントの登録/削除] > [アカウント登録]を押します。

5. クラウド接続機能の利用申請を行ったときに取得した仮登録 ID の入力を求められます。

[OK]を押します。

6. 画面を使用して仮登録 ID を入力し、[OK]を押します。



入力した情報が申請時に取得した仮登録 ID と一致しない場合、または仮登録 ID の有効期限が切れている場合は、画面にエラーメッセージが表示されます。正しい仮登録 ID を入力するか、または再度申請を行って新しい仮登録 ID を取得します。

7. 画面に表示するアカウント名の入力を求められます。

[OK]を押します。

8. 画面を使用して名前を入力し、[OK]を押します。

9. 以下のいずれかを行ってください：

- アカウントの PIN コードを設定するには、[はい]を押します。(PIN コードは、アカウントへの不正アクセスを防ぎます。) 4 桁の数字を入力し、[OK]を押します。
- PIN コードを設定しない場合は、[いいえ]を押します。



入力したアカウント情報が表示されたら、正しく入力されていることを確認します。

10. [はい]を押して入力した情報を登録します。

11. [OK]を押します。

アカウントの登録が完了し、本製品がサービスにアクセスできるようになりました。

12. を押します。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

写真や文書をダウンロードして印刷する

Web サービスにアップロードされている写真や文書を、本製品に直接ダウンロードして印刷することができます。他のユーザーがアップロードした共有の写真や文書は、閲覧権限を持っていれば本製品にダウンロードして印刷することができます。

他のユーザーの文書をダウンロードするには、対応するアルバムまたは文書を表示するアクセス権限が必要です。セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）によりクラウド接続機能をご利用できないユーザーの場合は、データをダウンロードできません。

セキュリティ機能ロックで印刷枚数を制限している場合、Web サービス上の文書の印刷も制限対象になります。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能](#)
 - [Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う](#)

Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う

1. 「印刷機能」 > 「クラウド」を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して、ダウンロードして印刷したい文書を保持するサービスを表示します。
対象のサービス名を押します。
3. ▲または▼を押してお使いのアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。
4. ▲または▼を押して使用するアルバムを表示し、表示されたアルバムを押します。



- 本書では、画像を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択します。
- アルバムに文書を保存する必要のないサービスもあります。アルバムに保存されていない文書の場合は、「未分類のファイルを表示」を選択し、文書を選択します。

5. 印刷するファイル名を押します。画面に表示される文書を確認し、[OK]を押します。さらに印刷する文書を選択します（最大 10 個の文書が選択可能です）。
6. 完了したら、[OK]を押します。
7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [写真や文書をダウンロードして印刷する](#)

AirPrint

- [AirPrint の概要](#)
- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint の概要

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、E メール、ウェブページおよび文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

詳細については、Apple のウェブサイトを参照してください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用する前に (macOS)

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

1. アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ** をクリックします。
3. 画面左側のプリンターリストの下にある[+]アイコンをクリックします。
追加画面が表示されます。
4. 本製品を選択して、**ドライバ**のポップアップメニューから **AirPrint** を選択します。
5. **追加** をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
用紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認し、本製品の用紙トレイの用紙設定を変更します。
2. 印刷するページを Safari で開きます。
3.  または  をタップします。
4. **プリント**をタップします。
5. 本製品が選択されていることを確認します。
6. 別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ**をタップします。
利用可能な製品の一覧が表示されます。
7. 一覧で本製品の名前をタップします。
8. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
9. **プリント**をタップします。

関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
用紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認し、本製品の用紙トレイの用紙設定を変更します。
2. お使いの Mac で、印刷するページを Safari で開きます。
3. **ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
4. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ**ポップアップメニューをクリックして、本製品を選択します。
5. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
6. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

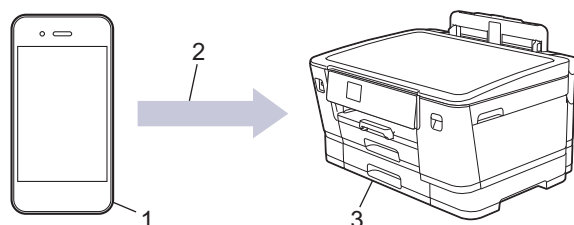
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

Mopria®プリントサービス

Mopria®プリントサービスは、Mopria® Alliance が開発した、Android™携帯端末用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。



1. Android™携帯端末
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™ ストアから Mopria®プリントサービスをダウンロードして、お使いの Android™機器にインストールする必要があります。このサービスを使用する前に、機器の電源を入れておく必要があります。



関連情報

- [モバイル/クラウド接続](#)

Brother Mobile Connect

Brother Mobile Connect を使用して、携帯端末から印刷を行います。

- Android™ 端末の場合

Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの Android™ 端末から直接本製品の機能を使用できます。

Google Play™ から Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。

- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS または iPadOS 対応のすべての機器の場合

Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの iOS または iPadOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。

App Store から、Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。



関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

トラブルシューティング

本製品に問題があると思われる場合は、まず、以下の各項目を確認し、問題を特定してから、トラブルシューティングのヒントに従ってください。

ほとんどの問題はご自身で解決できます。さらに情報が必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスして最新の FAQ とトラブルシューティングのヒントをご覧ください。

1. support.brother.co.jp にアクセスします。
2. **よくあるご質問 (Q&A)** をクリックしてお使いの製品を選択します。

まず、以下の点を確認してください。

- 本製品の電源コードが正しく接続され、本製品の電源がオンになっている。
- 本製品の保護部材がすべて取り外されている。
- インクカートリッジが正しく取り付けられている。
- 本体カバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。
- 用紙トレイに用紙が正しくセットされている。
- 本製品とパソコンにインターフェイスケーブルがしっかりと接続されている。または、本製品とパソコンの両方で無線接続が設定されている。
- (ネットワーク接続モデルの場合) 無線 LAN アクセスポイント、ルーター、またはハブの電源が入っており、リンクランプが点滅している。
- 本製品の画面にメッセージが表示されている。

各項目を確認しても問題が解決しない場合は、問題を特定し、「関連情報」をご覧ください。

✓ 関連情報

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙が詰まったときは](#)
- [本製品に問題がある場合は](#)
- [本製品の情報を確認する](#)
- [本製品を初期状態に戻す](#)
- [本製品を廃却するときは](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [その他の問題](#)
- [ネットワークの問題](#)
- [AirPrint の問題](#)

エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

高度な機能を備えたオフィス製品によく見られるように、エラーが発生したり、消耗品の交換が必要なことがあります。その場合、本製品はエラーや必要な定期メンテナンスを特定し、適切なメッセージを表示します。最も一般的なエラーとメンテナンスのメッセージを表に記載します。

ほとんどのエラーの解決、およびお手入れは、ご自身で行うことができます。さらに情報が必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスし、**よくあるご質問 (Q&A)** ページを参照してください。



- 関連情報は、ページの最下部に表示されます。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[USB 機器の応答なし] [USB 機器を抜いてください]	接続している USB 機器が応答しません。	USB 差し込み口から該当機器を外します。
[インカートリッジの型番が違います]	インカートリッジの型番がお使いの製品に対応していません。	カートリッジの型番がお使いの製品に対応しているかどうかを確認してください。
[インカートリッジを交換できません]	インクの残量が少なくなっています。	新しいインカートリッジを用意してください。画面に [インク交換] と表示されるまで印刷を続行できます。 「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
[インク交換]	1 色または複数のインカートリッジがなくなりました。本製品はすべての印刷操作を停止します。	インカートリッジを交換してください。 「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
[インク量を検知できません]	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインク残量を検出しない場合があります。	ブラザー純正インカートリッジを使用してください。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
[インクを検知できません]	新しいインカートリッジの取り付けが素早いために、本製品に検出されませんでした。	新しいインカートリッジを取り外し、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくりとしっかり取り付けてください。
	インカートリッジが正しく取り付けられていません。	「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインカートリッジを検出しないことがあります。	ブラザー純正インカートリッジを使用してください。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
	違うモデルのインカートリッジが取り付けられました。	インカートリッジの型番を確認し、適切なインカートリッジを取り付けます。
[インクをセット]	インカートリッジが正しく取り付けられていません。	インカートリッジを取り外し、しっかり装着されるまでもう一度ゆっくり取り付けてください。 「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
[カバーが開いています]	本体カバーが閉じた状態で固定されていません。	本体カバーを持ち上げ、もう一度閉めます。
	インカートリッジのカバーが閉じた状態で固定されていません。	インターフェイスケーブル（使用時）が、ケーブル用の溝に沿って本製品の背面まで正しく配線されていることを確認します。 インカートリッジのカバーが所定の位置に固定されるまでしっかりと閉めます。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[紙詰まりを繰り返しています]	ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	製品内部の異物や紙片を取り除いてください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
[カートリッジの色が違います]	インクカートリッジの取り付け位置が間違っています。	間違った位置に挿入したインクカートリッジの色を確認し、正しい位置にセットし直してください。
[給紙の失敗を繰り返しています]	用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。	次のいずれかを行ってください。 ・トレイに用紙を補充し、画面の指示に従ってください。 ・用紙を入れ直し、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除してください。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。
[クリーニングできません XX] [初期化できません XX] [印刷できません XX]	製品に機械的な異常があります。 -または- ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	本体カバーを開き、製品の内部から異物や紙片を取り除きます。エラーメッセージが消えない場合は、本製品の電源を切り、数分後に再度電源を入れます。 別の紙詰まり解消操作もお試しいただけます。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
[室温が高すぎます]	室温が高すぎます。	室内を冷却したあと、本製品が室温になるまでお待ちください。本製品の温度が下がってから、もう一度試してください。
[室温が低すぎます]	室温が低すぎます。	室温を上げたあと、本製品が室温になるまでお待ちください。本製品が温まってから、もう一度試してください。
[使用不能な USB 機器です] [USB 機器を抜いてください]	サポートされていない USB 機器または USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外します。
[使用不能な USB 機器です] [前面にケーブル接続された機器はご利用できませんと外してオン/オフボタンでリセットしてください]	故障した機器が、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外します。製品の電源をオフにしてから、再度オンにします。
[使用不能な USB ハブです]	ハブまたはハブが内蔵された USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	ハブが内蔵された USB フラッシュメモリーも含め、ハブはサポートされていません。USB 差し込み口から該当機器を外します。
[接続エラー]	他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。	Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。
[接続できません他のデバイスと接続中です]	本製品がグループオーナーのときに、携帯端末の最大数がすでに Wi-Fi Direct ネットワークに接続されています。	本製品と他の携帯端末との接続が切れてから、Wi-Fi Direct をもう一度設定してください。接続状態は、ネットワーク設定リストを印刷して確認することができます。 「関連情報」をご覧ください：ネットワーク設定リストを印刷する

エラーメッセージ	原因	対処方法
[接続に失敗しました]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定中は、本製品とお使いの携帯端末が通信できません。	- 携帯端末を本製品に近づけます。 - 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 - WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。
[タッチパネルエラー]	電源オン時の初期化が終了する前に、タッチパネルが押されました。	本製品の電源コードをつなぐ際には、タッチパネルの上に物が触れたり、乗ったりしていないか確認してください。
	タッチパネルの下部とフレームとの間に、異物がはさまっている可能性があります。	タッチパネルの下部とフレームとの間に厚紙などを差し込み、前後にスライドさせて異物を押し出してください。
[デバイスが見つかりません]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本製品がお使いの携帯端末を認識できません。	- 本製品とお使いの携帯端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 - 携帯端末を本製品に近づけます。 - 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 - Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。 - IP アドレスを取得する方法について、お使いの携帯端末に設定ページがある場合、携帯端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。
[データが残っています]	印刷データが製品のメモリーに残っています。	 を押します。印刷ジョブがキャンセルされ、メモリーから削除されます。もう一度印刷してください。
[トレイ設定が違います]	本製品の用紙サイズ設定とトレイ選択設定が、トレイで使用している用紙サイズと一致していません。	画面の指示に従ってもう一度印刷します。 画面の指示に従って、トレイの用紙サイズを設定します。
[トレイ 1 の設定] [トレイ 2 の設定] [多目的トレイの設定]	このメッセージは、用紙タイプと用紙サイズを確認する設定が有効になっている場合に表示されます。	この確認メッセージを表示しないようにするには、設定をオフに変更します。 「関連情報」をご覧ください：トレイ確認の設定を変更する
[廃インク吸収パッド満杯]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
[ファイルがありません]	メディアドライブの USB フラッシュメモリーに、.JPG ファイルが含まれていません。	適切な USB フラッシュメモリーを、もう一度差し込み口に差し込みます。
[まもなく廃インク満杯]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[まもなく用紙切れ トレイ 1] [まもなく用紙切れ トレイ 2]	用紙トレイが間もなく用紙切れになります。	画面に示された用紙トレイに用紙を補充します。
[メモリがいっぱいです]	製品のメモリが一杯です。	 を押して印刷解像度を低くします。
[モノクロ印刷のみ可能です]	1色または複数のカラーインクカートリッジがなくなりました。 印刷枚数によって異なりますが、モノクロモードで約1ヶ月間、本製品を使用できます。 画面にこのメッセージが表示された場合、印刷操作は以下のように動作します。 印刷 プリンタードライバーで、用紙の種類が普通紙に設定されていて、モノクロが選択されている場合は、本製品をモノクロプリンターとしてご使用いただけます。	インクカートリッジを交換してください。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する 「原因」欄には、このエラーが表示された後に本製品を使用するための方法が載せていますが、以下の場合には、新しいインクカートリッジに交換されるまで本製品を使用いただけません。 本製品の電源を抜くか、インクカートリッジを取り外した場合。
[用紙サイズが不一致です]	用紙サイズの設定が、トレイにセットされている用紙のサイズと一致しません。 -または 用紙のセット方向が正しくありません。 -または トレイの用紙ガイドが、使用している用紙サイズの表示に合わせて調整されていません。	- 本製品の画面で選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙のサイズと一致していることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する - 用紙を正しい向きにセットし、用紙ガイドを使用する用紙サイズの表示に合わせて調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット - 用紙のサイズとセット方向を確認したあと、画面の指示に従ってください。 パソコンから印刷している場合は、プリンタードライバーまたは印刷に使用するアプリケーションで選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙サイズと一致していることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定 (Windows)
[用紙詰まり [前/後ろ]] [用紙詰まり [前]] [用紙詰まり [後ろ]] [用紙詰まり [多目的トレイ]] [用紙詰まり [前/多目的トレイ]] [用紙詰まり [トレイ 2]] [繰り返し用紙詰まり [XX]]	製品に紙詰まりが発生しています。	詰まっている紙を破れないように取り除いてください。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
		用紙詰まりが繰り返し発生する場合は、別の紙詰まり解消方法を試してください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
	用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていません。	用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていることを確認してください。
	本製品の排紙トレイが正しくセットされていません。	排紙トレイが本製品に完全に差し込まれていることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：製品の前面の用紙詰まり
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除してください。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[用紙トレイ 1 が抜けています]	用紙トレイが完全に差し込まれていません。	用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
[用紙トレイ 2 が抜けています]	用紙や異物があると、用紙トレイを正しく取り付けられません。	製品から用紙トレイを引き抜き、詰まっている用紙や異物を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない、または取り除けない場合は、「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
[用紙を送れません]	用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。	次のいずれかを行ってください。 - トレイに用紙を補充し、画面の指示に従ってください。 - 用紙を入れ直し、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	用紙が多目的トレイの中央にセットされていません。	用紙を取り除いて多目的トレイの中央にセットし直してから、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：多目的トレイに用紙をセットする
	紙詰まり解除カバーが正しく閉じられていません。	紙詰まり解除カバーの両端が均等に閉じられていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除してください。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。



関連情報

- [トラブルシューティング](#)
 - [クラウド接続機能のエラーメッセージ](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [インクカートリッジを交換する](#)
- [用紙のセット](#)
- [用紙が詰まったときは](#)
- [紙片を取り除く](#)
- [用紙トレイ#1 の給紙ローラーを清掃する](#)
- [用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する](#)
- [印刷設定 \(Windows\)](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [タッチパネル画面の概要](#)
- [製品の前面の用紙詰まり](#)
- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)
- [トレイ確認の設定を変更する](#)
- [多目的トレイに用紙をセットする](#)

クラウド接続機能のエラーメッセージ

エラーが発生すると、本製品にエラーメッセージが表示されます。ここでは、代表的なエラーメッセージを記載しています。

ほとんどのエラーはご自身で解決できます。さらに情報が必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスし、**よくあるご質問 (Q&A)** ページを参照してください。

接続エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ネットワーク接続エラー 02]	本製品はネットワークに接続されていません。	- ネットワークの接続状況が良好であることを確認してください。 - 本製品の電源投入後すぐに[クラウド]を押した場合、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
[ネットワーク接続エラー 03]	- ネットワークやサーバーの設定が間違っています。 - ネットワークまたはサーバーに問題があります。	- ネットワークの設定が正しいことを確認するか、少し待ってから後で再試行してください。 - 本製品の電源投入後すぐに[クラウド]を押した場合、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
[ネットワーク接続エラー 07]	日付と時刻の設定が間違っています。	日付と時刻を正しく設定します。本製品の電源コードが抜かれた場合、日付と時刻の設定がお買い上げ時の設定にリセットされる場合があります。

認証エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[認証エラー 01]	このアカウントにアクセスするために入力した PIN コードが正しくありません。PIN コードは、本製品へのアカウントの登録時に入力した 4 桁の番号です。	正しい PIN コードを入力してください。
[認証エラー 02]	入力した仮登録 ID が間違っています。	正しい仮登録 ID を入力してください。
	入力した仮登録 ID は期限が切れています。仮登録 ID は 24 時間有効です。	再度、クラウド接続機能の利用申請を行い、新たに仮登録 ID を取得したら、新しい仮登録 ID を使って本製品にアカウントを登録してください。
[認証エラー 03]	表示名として入力した名前がすでに別のユーザーに登録されています。	別の表示名を入力してください。

サーバーエラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[サーバーエラー 01]	本製品の認証情報（サービスへのアクセスに必要な）が、期限切れまたは無効です。	再度、クラウド接続機能の利用申請を行い、新たに仮登録 ID を取得したら、新しい仮登録 ID を使って本製品にアカウントを登録してください。
[サーバーエラー 13]	ウェブサービスに問題があり、現在利用できません。	少し待ってから再度実行してください。このメッセージが再び表示された場合は、ウェブサービスが利用可能かどうかを確認するためにパソコンからウェブサービスにアクセスしてみてください。

関連情報

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
-

用紙が詰まったときは

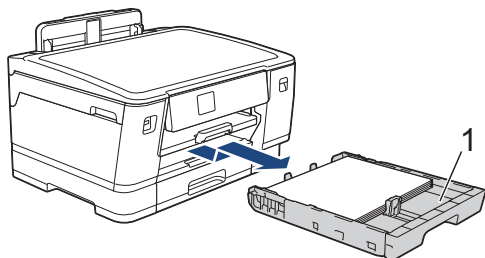
紙詰まりの位置を特定し、解消します。

- [製品の前面の用紙詰まり](#)
- [製品の背面の用紙詰まり](#)
- [紙片を取り除く](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

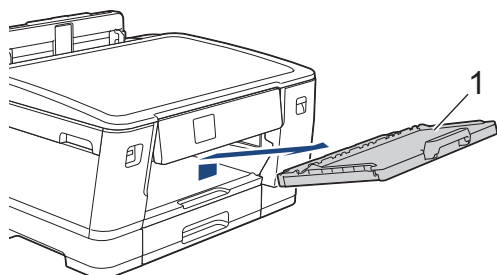
製品の前面の用紙詰まり

画面に以下の紙詰まりメッセージが表示された場合は、手順に従って取り除いてください。

- ・ [用紙詰まり[前/後ろ]]、[繰返し用紙詰まり[前/後ろ]]
 - ・ [用紙詰まり[前]]、[繰返し用紙詰まり[前]]
 - ・ [用紙詰まり[前/多目的トレイ]]、[繰返し用紙詰まり[前/多目的]]
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
 2. 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。
 3. 用紙トレイ#1 (1) を、矢印のように本製品から完全に引き出します。

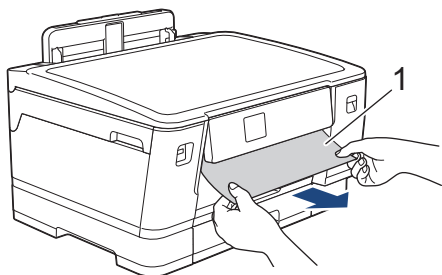


 [繰返し用紙詰まり[前/後ろ]] など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、排紙トレイ (1) を持ち上げ、矢印のように本製品から引き出せる角度にして、完全に引き出します。



完了したら次の手順に進みます。

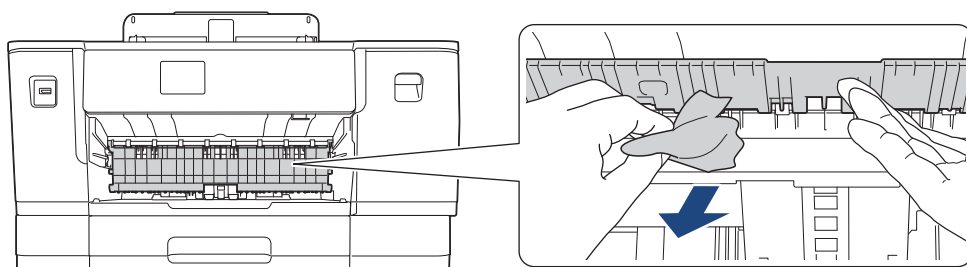
4. 詰まった紙 (1) をゆっくりと引き抜きます。



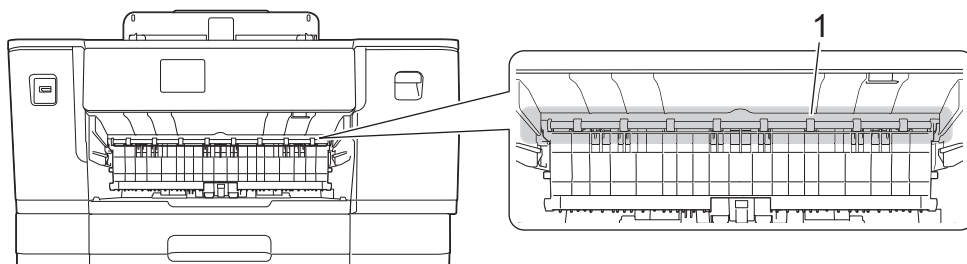


「繰返し用紙詰まり〔前/後ろ〕」など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、以下の操作を行います：

- a. フラップを持ち上げて、詰まった紙を取り除きます。

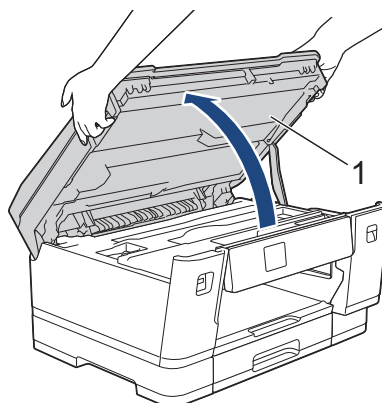


- b. 内部（1）に紙片が残っていないかよく確認します。

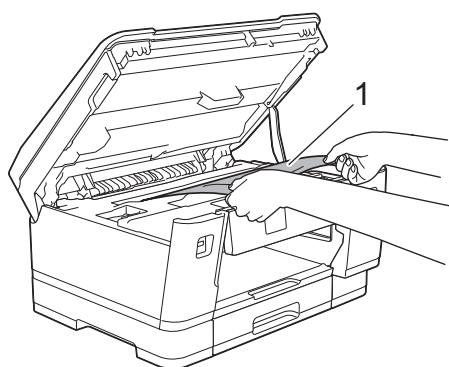


完了したら次の手順に進みます。

5. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで開きます。

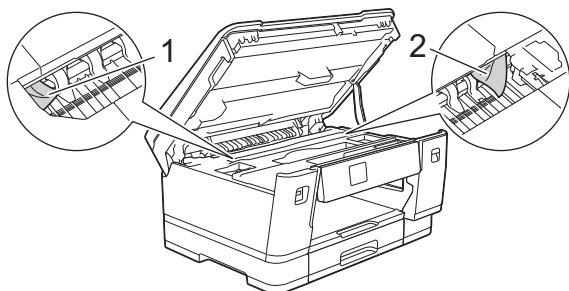


6. 詰まった紙（1）を製品からゆっくりと抜き取ります。





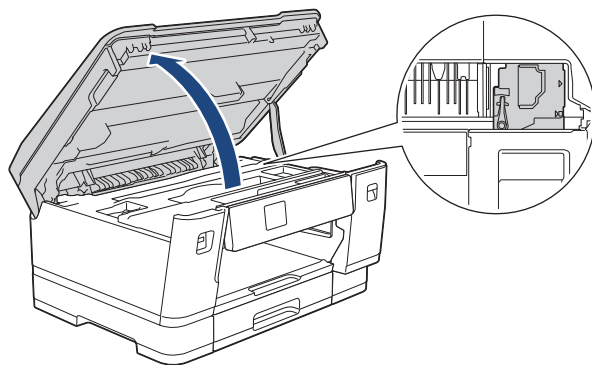
「繰返し用紙詰まり[前/後ろ]」など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを動かして、この部分に残っている紙を取り除いてください。製品の端（1）と（2）の部分に紙片が残っていないか確認してください。



完了したら次の手順に進みます。

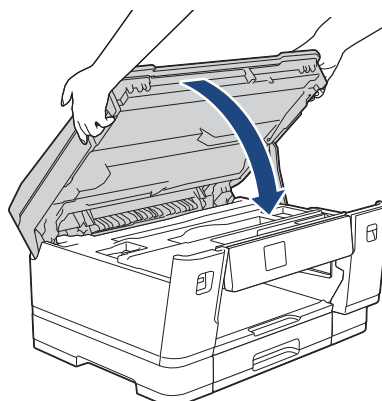
重要

- プリントヘッドがイラストのように右端にある場合は、プリントヘッドを動かすことはできません。本体カバーを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込み直します。再度本体カバーを開け、プリントヘッドが中央に移動するまで  を長押しします。その後、電源プラグを抜いて、用紙を取り除きます。



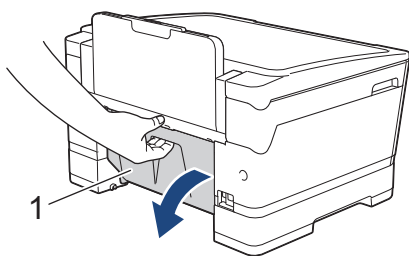
- プリントヘッドの下で紙が詰まった場合は、電源プラグを抜き、プリントヘッドを動かして紙を取り除きます。
- インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。

7. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。

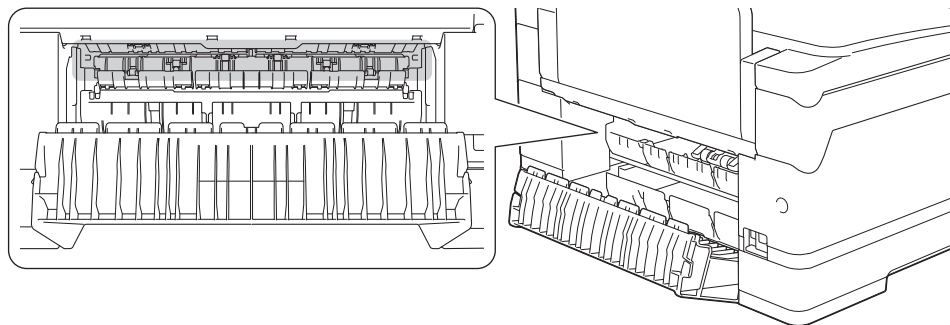


8. 画面に「用紙詰まり[前/後ろ]」または「繰返し用紙詰まり[前/後ろ]」が表示された場合は、以下の操作を行います。

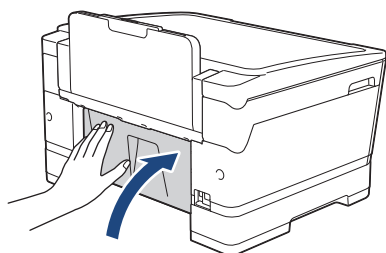
- 製品の背面の紙詰まり解除カバー（1）を開きます。



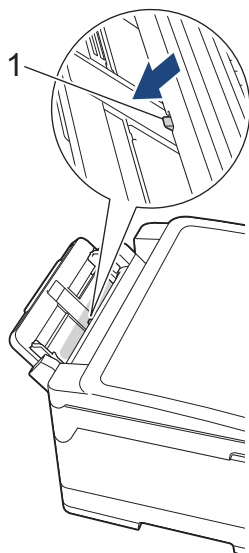
b. 内部をよく確認し、紙が詰まっている場合は、本製品からゆっくりと抜き取ります。



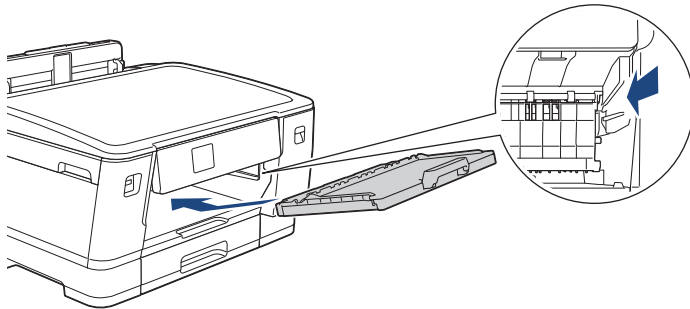
c. 紙詰まり解除カバーを閉じます。カバーが完全に閉じたか確認してください。



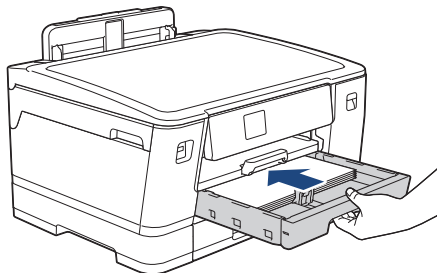
9. 画面に「用紙詰まり[前/多目的トレイ]」または「繰返し用紙詰まり[前/多目的]」が表示された場合は、多目的トレイの中に詰まった紙がないか、よく確認してください。解除レバー（1）を製品の後ろ方向に押し、詰まった紙を多目的トレイからゆっくりと抜き取ります。



10. 「繰返し用紙詰まり[前/後ろ]」など、画面に繰返し用紙詰まりメッセージが表示されて排紙トレイを取り外した場合は、しっかりと元に戻してください。排紙トレイがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。



11. 用紙トレイ#1 をゆっくりと確実に本製品に戻します。



12. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。
「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く



関連情報

- 用紙が詰まったときは

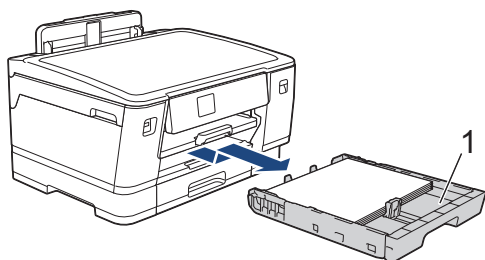
関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [紙片を取り除く](#)

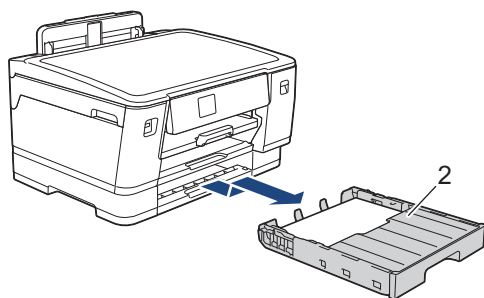
製品の背面の用紙詰まり

画面に以下の紙詰まりメッセージが表示された場合は、手順に従って取り除いてください。

- [用紙詰まり[後ろ]]、[繰返し用紙詰まり[後ろ]]
 - [用紙詰まり[多目的トレイ]]、[繰返し用紙詰まり[多目的]]
 - [用紙詰まり[トレイ 2]]、[繰返し用紙詰まり[トレイ 2]]
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
 2. 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。
 3. 用紙トレイ#1 (1) を、矢印のように本製品から完全に引き出します。

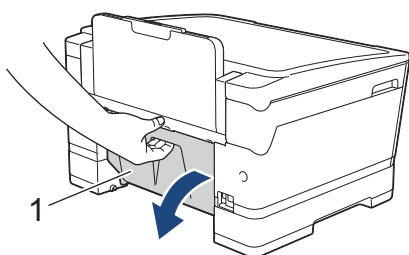


 画面に[用紙詰まり[トレイ 2]]または[繰返し用紙詰まり[トレイ 2]]が表示された場合は、用紙トレイ#2 (2) も矢印のように本製品から完全に引き出します。

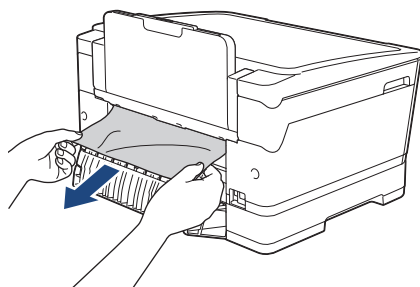


完了したら次の手順に進みます。

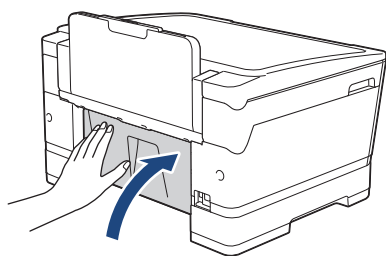
4. 画面に[用紙詰まり[後ろ]]、[繰返し用紙詰まり[後ろ]]、[用紙詰まり[トレイ 2]]または[繰返し用紙詰まり[トレイ 2]]が表示された場合は、以下の操作を行います：
 - a. 製品の背面の紙詰まり解除カバー (1) を開きます。



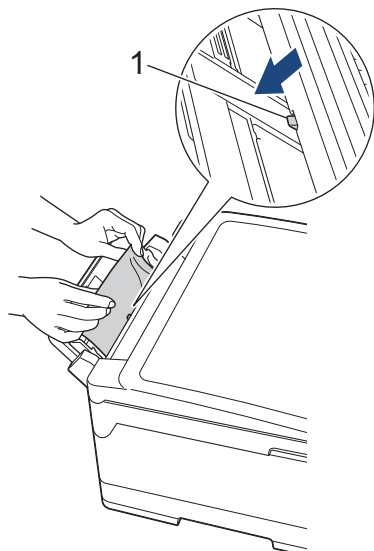
- b. 詰まった紙を製品からゆっくりと抜き取ります。



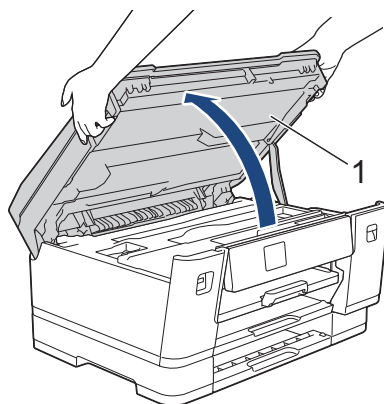
- c. 紙詰まり解除カバーを閉じます。カバーが完全に閉じたか確認してください。



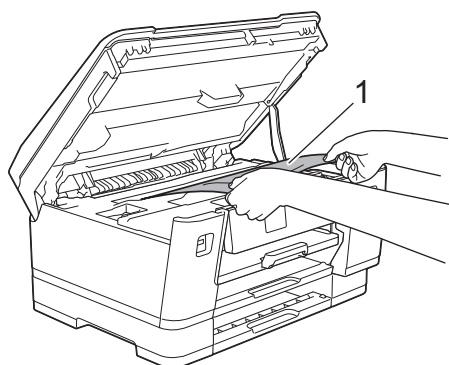
5. 画面に「用紙詰まり」[多目的トレイ] または「繰返し用紙詰まり」[多目的] が表示された場合は、解除レバー（1）を製品の後ろ方向に押し、詰まった紙を多目的トレイからゆっくりと抜き取ります。



6. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで開きます。

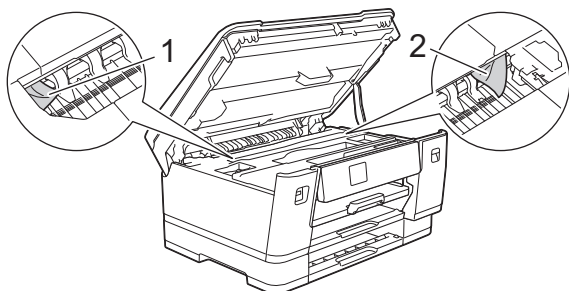


7. 詰まった紙（1）を製品からゆっくりと抜き取ります。





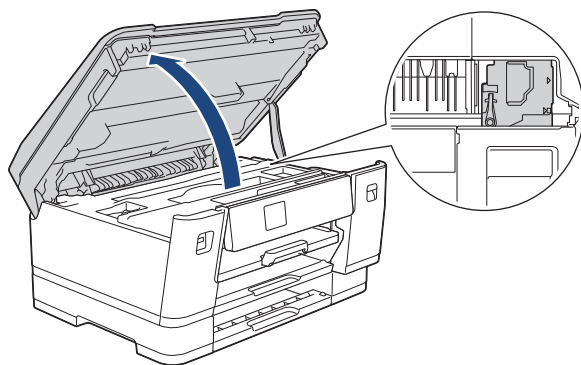
「繰返し用紙詰まり[後ろ]」など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを動かして、この部分に残っている紙を取り除いてください。製品の端（1）と（2）の部分に紙片が残っていないか確認してください。



完了したら次の手順に進みます。

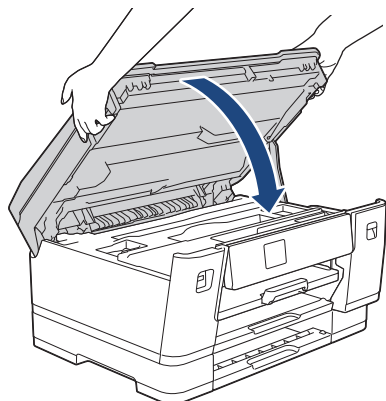
重要

- プリントヘッドがイラストのように右端にある場合は、プリントヘッドを動かすことはできません。本体カバーを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込み直します。再度本体カバーを開け、プリントヘッドが中央に移動するまで  を長押しします。その後、電源プラグを抜いて、用紙を取り除きます。

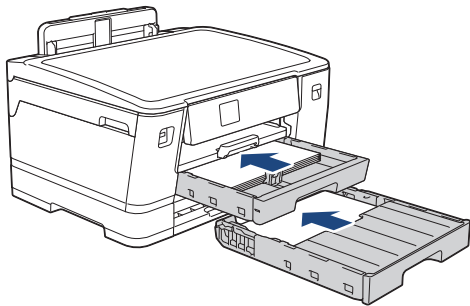


- プリントヘッドの下で紙が詰まった場合は、電源プラグを抜き、プリントヘッドを動かして紙を取り除きます。
- インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。

8. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



9. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



10. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。
「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く



関連情報

- [用紙が詰まったときは](#)

関連トピック：

- [紙片を取り除く](#)

紙片を取り除く

1. 紙詰まりが繰り返し（3 回以上）発生している場合は、画面に紙片を取り除くかどうか確認するメッセージが表示されます。

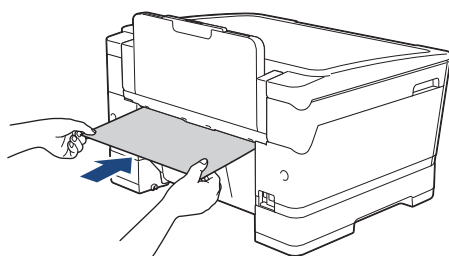
「はい」を押してホーム画面に戻ります。

2.  「メニュー」 > 「メンテナンス」 > 「詰まった紙片の除去」を押します。

3. 画面の指示に従い、紙詰まりの場所を確認して取り除きます。



手順では、イラストのように紙詰まり解消シート（本製品に付属）を横向きにして開口部に通し、引き込まれるまで本製品に挿入します。（紙詰まり解消シートが無い場合は、光沢紙などの厚めの A4 またはレターサイズの紙を 1 枚使用します。）



関連情報

- [用紙が詰まったときは](#)

関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [製品の前面の用紙詰まり](#)
- [製品の背面の用紙詰まり](#)

本製品に問題がある場合は



技術的なサポートについては、ブラザーコールセンターへお問い合わせください。

本製品に問題があると思われる場合は、以下の項目を確認してください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

さらに情報が必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスし、**よくあるご質問 (Q&A)** ページに移動してください。

ブラザー純正以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [その他の問題](#)
- [ネットワークの問題](#)
- [AirPrint の問題](#)

用紙の取り扱いと印刷の問題

以下の表をお読みになっても、問題が解決しない場合は、support.brother.co.jp のよくあるご質問 (Q&A) をご覧ください。

- >> [印刷の問題](#)
- >> [印刷品質の問題](#)
- >> [用紙の取り扱いの問題](#)

印刷の問題

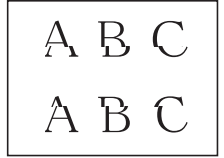
問題	対応
印刷されない。	(Windows) 適切にプリンタードライバーがインストールされ、選択されていることを確認します。 本製品の画面にエラーメッセージが表示されているかどうか確認します。 「関連情報」をご覧ください：エラーメッセージとメンテナンスメッセージ 本製品がオンラインであることを確認します。 - Windows 10、Windows Server 2016、および Windows Server 2019  > Windows システム ツール > コントロール パネル をクリックします。 ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示 をクリックします。Brother XXX-XXXX Printer を右クリックします (XXX-XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーでプリンター をクリックし、プリンターをオフラインで使用する が選択されていないことを確認します。 - Windows 8.1 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネル をクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示 をクリックします。Brother XXX-XXXX Printer を右クリックします (XXX-XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーでプリンタ をクリックし、プリンタをオフラインで使用する が選択されていないことを確認します。 - Windows Server 2012 R2 スタート画面でコントロール パネル をクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 をクリックします。Brother XXX-XXXX Printer を右クリックします (XXX-XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーでプリンタ をクリックし、プリンタをオフラインで使用する が選択されていないことを確認します。 - Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネル をクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 をクリックします。Brother XXX-XXXX Printer を右クリックします (XXX-XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーでプリンタ をクリックし、プリンタをオフラインで使用する が選択されていないことを確認します。 - Windows 7 および Windows Server 2008 R2  (スタート) > デバイスとプリンター をクリックします。Brother XXX-XXXX Printer を右クリックし (XXX-XXXX はお使いのモデル名)、印刷ジョブの表示 をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーのプリンタ をクリ

問題	対応
	ックします。プリンタをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。 - Windows Server 2008  (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタ Brother XXX-XXXX Printer を右クリックします (XXX-XXXX はお使いのモデル名)。プリンタをオフラインで使用するが一覧にないことを確認します。一覧にある場合、このオプションをクリックして、ドライバーをオンラインで設定します。 1 色または複数のインクカートリッジがなくなりました。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する プリンタードライバーのスプーラーに印刷に失敗した古いデータが残っているため、新しい印刷ジョブのデータが印刷されません。プリンターのアイコンを開き、すべてのデータを削除します。 - Windows 10、Windows Server 2016、および Windows Server 2019  > Windows システム ツール > コントロール パネル をクリックします。 ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンター をクリックします。 - Windows 8.1 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネル をクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンター をクリックします。 - Windows Server 2012 R2 スタート画面でコントロール パネル をクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンタ をクリックします。 - Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネル をクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンタ をクリックします。 - Windows 7 および Windows Server 2008 R2  (スタート) > デバイスとプリンター > プリンターと FAX をクリックします。 - Windows Server 2008  (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタ をクリックします。 - Mac システム環境設定 > プリンタとスキャナ をクリックします。
画面上では文書のヘッダーまたはフッターが表示されるが、印刷すると表示されない。	ページの上部と下部に印刷できない領域があります。この領域を考慮に入れて、文書の上下の余白を調整してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷できない範囲
「レイアウト」印刷ができない。	(Windows) アプリケーションとプリンタードライバーの用紙サイズ設定が同一であることを確認します。
印刷速度が遅すぎる。	(Windows) プリンタードライバーの設定を変更してください。解像度を一番高く設定していると、データの処理、送信、および印刷の時間が長くなります。以下のように、プリンタードライバーで印刷品質を設定してみます。 プリンタードライバーで、色補正チェックボックス (拡張機能タブ) の選択を外します。 ふちなし印刷機能をオフにします。ふちなし印刷では通常印刷よりも速度が遅くなります。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定 (Windows)

問題	対応
	静音モード設定をオフにします。静音モードでは速度が遅くなります。「関連情報」をご覧ください：印刷音を軽減する プリンタードライバーまたはアプリケーションの用紙種類設定または本製品の用紙タイプ設定が、お使いの用紙と一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 「関連情報」をご覧ください：印刷設定（Windows）

印刷品質の問題

問題	対応
印刷品質が悪い。	印刷品質を確認してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷品質をチェックする プリンタードライバーまたはアプリケーションの用紙種類設定または本製品の用紙タイプ設定が、お使いの用紙と一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 「関連情報」をご覧ください：印刷設定（Windows） インクカートリッジが新しいことを確認します。以下の原因により、インクが詰まっている可能性があります。 - カートリッジのパッケージに記載された有効期限が切れています。 - インクカートリッジが、使用前に正しく保管されていなかった可能性があります。 純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。ブラザーでは、ブラザー純正以外のカートリッジの使用や、使用済のカートリッジに他のインクを詰め替えることを推奨しておりません。 お使いの用紙が推奨されている用紙であることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な印刷用紙について 本製品は、20°C～33°C の環境で使用することを推奨します。
文字や画像に白い筋が入る。 	プリントヘッドをクリーニングしてください。 「関連情報」をご覧ください：本製品からプリントヘッドのクリーニングをする 「関連情報」をご覧ください：Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする 「関連情報」をご覧ください：パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする（Windows） 用紙送りを確認し、調整してください。「関連情報」をご覧ください：用紙送りを調整して縦線をなくす 純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。 推奨されている種類の用紙を使ってください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な印刷用紙について プリントヘッドの寿命を延ばしたり、インクカートリッジを節約したり、印刷品質を維持するために、電源プラグを頻繁に抜くことや、長期間電源プラグを抜いたままにしておくことは推奨しておりません。本製品の電源を切る場合は、 を使うことをお勧めします。 を使うと、最小限の電力で定期的に、頻繁にはならない周期でプリントヘッドをクリーニングします。
濃い筋が周期的に入る。	用紙送りを確認し、調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙送りを調整して縦線をなくす

問題	対応
	
空白ページが印刷される。	印刷品質を確認してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷品質をチェックする 純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。 プリントヘッドの寿命を延ばしたり、インクカートリッジを節約したり、印刷品質を維持するために、電源プラグを頻繁に抜くことや、長期間電源プラグを抜いたままにしておくことは推奨しておりません。本製品の電源を切る場合は、を使うことをお勧めします。を使うと、最小限の電力で定期的に、頻繁にはならない周期でプリントヘッドをクリーニングします。
文字や線がぼやける。 	罫線ずれのチェックを行ってください。 「関連情報」をご覧ください：罫線ずれ、文字ぶれを改善する 印刷設定オプションを変更してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する
文字や画像が斜めに印刷される。	用紙が用紙トレイに正しくセットされ、用紙ガイドが正しく合わせられているか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット 紙詰まり解除カバーが正しく閉まっているか確認してください。
印刷面の中央上部に汚れやしみがある。	用紙が厚すぎないか、カールしていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な印刷用紙について
印刷が汚れたりインクがにじんで見える。	推奨されている種類の用紙を使用しているか確認してください。インクが乾くまで用紙に触らないでください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な印刷用紙について 用紙が印刷したい面を下にしてトレイにセットされているか確認してください。 純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。 写真用紙を使用している場合、光沢面を下にしてトレイにセットされているか、正しい用紙タイプを設定しているか確認してください。パソコンから写真を印刷する場合は、プリンタードライバーまたは印刷に使用するアプリケーションで用紙種類を設定します。
写真光沢紙を使うとインクがにじんだり乾きにくい。	用紙の表裏を確認してください。光沢面（印刷したい面）を下にしてセットしてください。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 写真光沢紙を使用している場合は、用紙タイプの設定が正しいか確認してください。
裏面やページの下部にしみがつく。	プラテンがインクで汚れていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：本製品のプラテンを清掃する 純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。 排紙ストッパーを使用しているか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット 排紙ローラーがインクで汚れていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：排紙ローラーを清掃する
印刷された用紙がしわになる。	(Windows)

問題	対応
	プリンタードライバーで拡張機能タブを選択し、その他特殊機能をクリックしてカラー詳細設定をクリックします。双方向印刷チェックボックスの選択を外します。 純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。
自動両面印刷のとき、用紙の裏面が汚れる。	(Windows) プリンタードライバーのプロパティまたは詳細設定で用紙汚れの低減オプションを変更します。 「関連情報」をご覧ください：にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)

用紙の取り扱いの問題

問題	対応
製品に用紙が送り込まれていない。	用紙トレイが、固定される位置までしっかり押し込まれていることを確認します。 本製品背面の紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。 本製品の画面に用紙詰まりメッセージが表示され、解決できない場合は、「関連情報」をご覧ください：エラーメッセージとメンテナンスメッセージ 用紙トレイが空の場合は、新しい用紙の束を用紙トレイにセットします。 用紙トレイに紙が残っている場合は、曲がっていないか確認します。用紙がカールしている場合は、まっすぐな状態に伸ばします。一旦用紙の束を取り出し、裏表を逆にしてから用紙トレイへ戻すと問題が解決する場合があります。 用紙トレイにある用紙の量を減らし、再度印刷してください。 給紙ローラーを掃除してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙トレイ#1の給紙ローラーを清掃するまたは、用紙トレイ#2の給紙ローラーを清掃する 本製品の仕様に合った用紙が使われていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について
写信用紙がうまく給紙されない。	写信用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より1枚多く用紙トレイにセットしてください。
用紙が複数枚送り込まれる。	- 用紙トレイに用紙が正しくセットされているか確認してください。 - トレイからすべての用紙を取り出し、用紙をよくさばいてからトレイに入れ直してください。 - 用紙を押し込みすぎないでください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット 紙詰まり解除カバーが正しく閉まっているか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは 用紙トレイにあるベースパッドが汚れていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：ベースパッドを清掃する
用紙が詰まる。	「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは 用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていることを確認してください。 紙詰まり防止の設定を使用してください。 「関連情報」をご覧ください：にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)
用紙が何度も詰まる。	紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。製品内にまだ紙が詰まっていないか確認します。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
両面印刷時に紙詰まりが発生する。	両面印刷中に紙詰まりが頻発する場合は、排紙ローラーがインクで汚れている可能性があります。排紙ローラーを清掃します。 「関連情報」をご覧ください：排紙ローラーを清掃する

✓ 関連情報

- 本製品に問題がある場合は

関連トピック：

- [トラブルシューティング](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [インクカートリッジを交換する](#)
- [印刷品質をチェックする](#)
- [使用可能な印刷用紙について](#)
- [本製品からプリントヘッドのクリーニングをする](#)
- [Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする](#)
- [パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする \(Windows\)](#)
- [罫線ずれ、文字ぶれを改善する](#)
- [用紙のセット](#)
- [本製品のプラテンを清掃する](#)
- [排紙ローラーを清掃する](#)
- [用紙トレイ#1 の給紙ローラーを清掃する](#)
- [用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する](#)
- [用紙が詰まったときは](#)
- [印刷設定 \(Windows\)](#)
- [にじみや紙詰まりを防ぐ \(Windows\)](#)
- [ベースパッドを清掃する](#)
- [印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する](#)
- [印刷音を軽減する](#)
- [紙片を取り除く](#)
- [用紙送りを調整して縦線をなくす](#)
- [印刷できない範囲](#)
- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)
- [用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について](#)

その他の問題

>> [ダイレクトプリントの問題](#)

>> [ソフトウェアの問題](#)

ダイレクトプリントの問題

問題	対応
印刷した写真の一部が欠けている。	ふちなし印刷および画像トリミングがオフになっていることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください： USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う 「関連情報」をご覧ください： 画像トリミングして印刷する

ソフトウェアの問題

問題	対応
印刷できない。	ドライバー（Windows）とブラザーソフトウェアをアンインストールし、両方の最新バージョンを再インストールしてください。
パソコン画面に「本製品が動作中です」と表示される。	本製品の画面にエラーメッセージがないか確認してください。



関連情報

- ・ [本製品に問題がある場合は](#)

関連トピック：

- ・ [トラブルシューティング](#)
- ・ [USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う](#)
- ・ [画像トリミングして印刷する](#)
- ・ [印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する](#)

ネットワークの問題

- [ネットワーク診断修復ツールを使用する \(Windows\)](#)
- [本製品のネットワーク設定を確認する](#)
- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)
- [トラブルシューティング](#)

ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)

ネットワーク診断修復ツールを使用して本製品のネットワーク設定を修正してください。これにより IP アドレスとサブネットマスクの割り当てが行われます。

本製品の電源がオンになっており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

1.  (**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。
2. 左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ネットワーク診断修復ツール**をクリックします。
3. 画面の指示に従います。
4. ネットワーク設定リストを印刷し、診断結果を確認します。



ステータスマニターで**接続状態を常に監視する**オプションを選択した場合、ネットワーク診断修復ツールが自動的に開始します。ステータスマニターを右クリックし、**その他の設定 > 接続状態を常に監視する**をクリックします。ネットワーク管理者が IP アドレスを「Static」に設定している場合は、IP アドレスが自動的に変更されるため推奨しません。

ネットワーク診断修復ツールを使用しても正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられない場合は、ネットワーク管理者にこれらの設定値をお問い合わせください。



関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)

■ 本製品のネットワーク設定を確認する

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [Web Based Management](#) を使用して製品の設定を変更する

本製品のネットワークに問題がある場合



技術的なサポートについては、ブラザーコールセンターへお問い合わせください。

本製品に問題があると思われる場合は、以下の項目を確認してください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

さらに情報が必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスし、**よくあるご質問 (Q&A)** ページを参照してください。

>> 無線ネットワーク設定を完了できません

>> 本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません

>> 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

無線ネットワーク設定を完了できません

無線 LAN アクセスポイントルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、無線設定を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、次の手順に従ってください。

無線 LAN レポートで問題について調べます。

原因	対処方法	インターフェイス
セキュリティの設定 (SSID/ネットワークキー) が正しくありません。	- 無線 LAN 情報確認ツールを使用して、セキュリティの設定を確認します。ユーティリティの詳細とダウンロードについては、support.brother.co.jp で、本モデルのソフトウェアダウンロードページを参照してください。 - セキュリティ設定が正しいことを確認します。 - セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 - セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイントルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 - アクセスポイントルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者に確認します。	無線 LAN
本製品の MAC アドレスが許可されていません。	本製品の MAC アドレスがフィルターで許可されていることを確認してください。MAC アドレスは、本製品の操作パネルで確認できます。	無線 LAN
無線 LAN アクセスポイントルーターが、ステルスモード (SSID を表示させない設定) です。	- 正しい SSID 名またはネットワークキーを手動で入力します。 - お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書に記載されている SSID 名やネットワークキーを確認し、無線ネットワークを再設定します。	無線 LAN
セキュリティの設定 (SSID/パスワード) に誤りがあります。	- SSID とパスワードを確認します。 - ネットワークを手動で設定する際、本製品の操作パネルに SSID とパスワードが表示されます。お使いの携帯端末が手動設定に対応している場合は、お使いの携帯端末の画面に SSID とパスワードが表示されます。	Wi-Fi Direct
Android™ 4.0 を使用しています。	携帯端末との接続が切れる場合 (Wi-Fi Direct を約 6 分使用した後) は、WPS によるワンプッシュ方式を使用して (推奨)、本製品をグループオーナーに設定してみてください。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末が離れすぎています。	Wi-Fi Direct のネットワーク設定を行うときは、本製品と携帯端末を 1 メートル程度まで近づけてください。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末の間に、障害物 (壁や家具など) があります。	本製品を障害物のない場所へ移動してください。	Wi-Fi Direct

原因	対処方法	インターフェイス
本製品または携帯端末の近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、またはデジタルコードレス電話があります。	これらすべての機器を、本製品と携帯端末から離してください。	Wi-Fi Direct
上記をすべて確認した後も、Wi-Fi Direct の設定ができない場合：	- 本製品の電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、Wi-Fi Direct の設定を行ってください。 - 本製品をクライアントとして使用している場合は、現在の Wi-Fi Direct ネットワークで接続可能な機器の台数を調べ、何台接続されているか確認してください。	Wi-Fi Direct

Windows の場合

無線接続が中断し、上記のすべてを確認して試した後でも問題が解決しない場合は、ネットワーク診断修復ツールを使用することをお勧めします。

本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません

原因	対処方法	インターフェイス
お使いのセキュリティソフトウェアが、本製品のネットワークへのアクセスをブロックしています。	正常にインストールできた場合でも、一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線/無線
本製品に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。	- IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 お使いのパソコンと本製品の、IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正確で、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 - Windows ネットワーク診断修復ツールを使用して、IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 - Mac ping コマンドを使ってネットワーク機器を確認します。ネットワーク設定の確認方法に関する詳細は「関連情報」をご覧ください：ネットワーク機器を確認する	有線/無線
失敗した印刷ジョブが、パソコンの印刷キューに残っています。	- 失敗した印刷ジョブがパソコンの印刷キューに残っている場合は、そのジョブを削除します。 - または、以下のフォルダーでプリンターアイコンをダブルクリックし、すべての文書をキャンセルします。 - Windows 10、Windows Server 2016、および Windows Server 2019  > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Windows 8.1 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Windows Server 2012 R2 スタート画面でコントロールパネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。	有線/無線

原因	対処方法	インターフェイス
	- Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンタをクリックします。 - Windows 7  (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。 - Windows Server 2008 スタート > コントロール パネル > プリンタをクリックします。 - Mac システム環境設定 > プリンタとスキャナをクリックします。	
お使いのブラザー製品は無線ネットワークに接続されていません。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記のすべての対応を確認して試しても、本製品で印刷できない場合、ドライバー（Windows）をアンインストールし、再インストールしてください。

使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

確認	対処方法	インターフェイス
本製品、アクセスポイント/ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。	次の点を確認してください。 • 電源コードが正しく接続され、本製品の電源が入っている。 • 無線 LAN アクセスポイント/ルーターまたはハブの電源が入った状態で、リンクランプが点滅している。 • すべての保護用梱包材が本製品から取り除かれている。 • インクカートリッジが正しく取り付けられている。 • 本体カバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。 • 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。 • （有線 LAN の場合）ネットワークケーブルが、本製品と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。	有線/無線
ping コマンドを使用してパソコンと本製品の接続を確認します。	Windows のコマンドプロンプトまたは Mac Terminal アプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本製品に対して ping を実行します。 [<ipaddress>] または [<nodename>] を ping します。 • 成功：本製品は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。 • 失敗：本製品は、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。 Windows : 管理者に IP アドレスとサブネットマスクを問い合わせしてから、ネットワーク診断修復ツールを使用してください。 Mac : IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。	有線/無線
本製品が無線 LAN に接続されていることを確認します。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記の対策をすべて試みても問題が解決しない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書で SSID（ネットワーク名）とネットワークキー（パスワード）の情報を参照し、それらを正しく設定してください。



関連情報

- ネットワークの問題
 - ネットワーク機器を確認する

関連トピック：

- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Direct®を使用する
- 無線 LAN レポートを印刷する
- 無線 LAN レポートのエラーコードについて
- ネットワーク設定リストを印刷する
- ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）

ネットワーク機器を確認する

パソコンと本製品の IP アドレスを確認し、ネットワークが正しく動作しているかどうかを確認します。

>> [パソコンの IP アドレスを設定する\(Windows\)](#)

>> [パソコンの IP アドレスを設定する\(Mac\)](#)

>> [本製品の IP アドレスを設定する](#)

パソコンの IP アドレスを設定する(Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10



> **Windows システム ツール** > **コマンド プロンプト** をクリックします。

- Windows 8.1

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**検索** > **コマンド プロンプト** をクリックします。

- Windows 7



(**スタート**) > **すべてのプログラム** > **アクセサリ** > **コマンド プロンプト** をクリックします。

2. "ipconfig" と入力し、キーボードの Enter キーを押します。

3. IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

4. "exit" と入力し、キーボードの Enter キーを押します。

パソコンの IP アドレスを設定する(Mac)

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。

2. **ネットワーク** > **詳細** > **TCP/IP** をクリックします。

3. IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

本製品の IP アドレスを設定する

ネットワーク設定リストを印刷し、IP アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

パソコンと本製品の IP アドレスを確認します。ネットワークアドレス部分が同じであることを確認します。例えば、サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合、通常はホストアドレス部分だけが異なります。

	ネットワークアドレス	ホストアドレス	
IP アドレス	192.168.100.	250	サブネットマスクの「0」に対応する最後の数字を 1-254 に設定します。
サブネットマスク	255.255.255.	0	通常、サブネットマスクが「255.255.255.0」であれば問題ありません。すべてのパソコンに同じ値を使用します。



関連情報

- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)

AirPrint の問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
	携帯端末を無線 LAN アクセスポイント/ルーター、または本製品の近くに移動させます。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
iOS 機器から複数ページの文書を印刷しようとしていますが、最初のページしか印刷されません。	最新版の OS を実行していることを確認してください。

✓ 関連情報

- [本製品に問題がある場合は](#)

関連トピック：

- [トラブルシューティング](#)

本製品の情報を確認する

以下の指示に従って、本製品のシリアルナンバー、ファームウェアのバージョンとファームウェアの更新を確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報]を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[シリアル No.]	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	製品を最新のファームウェアに更新します。パスワードを入力するよう求められます。 ¹
[ファームウェア更新通知]	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。
[印刷枚数表示]	製品が印刷した合計ページ数を確認します。

¹ 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

3.  を押します。

関連情報

- [トラブルシューティング](#)

本製品を初期状態に戻す

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [設定リセット]を押します。
2. 使用したいリセットのオプションを押します。
3. [OK]を2秒以上押して本製品を再起動します。
4. 本製品の電源を切らずに、本製品が再起動してLED 電源ランプが点灯するまでお待ちください。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)
- [リセット機能の概要](#)

リセット機能の概要

以下のリセット機能があります。

1. 「機能設定リセット」

変更したすべての設定をリセットできます。

2. 「ネットワーク設定リセット」

パスワードや IP アドレス情報など、プリントサーバーをお買い上げ時の設定に戻します。

3. 「全設定リセット」

本製品のすべての設定をお買い上げ時の設定に戻すには、このリセット機能を使用します。

本製品を廃棄するときにこの操作を実行することを強くお勧めします。



「ネットワーク設定リセット」または「全設定リセット」を選択する前に、インターフェースケーブルを抜きます。



関連情報

- [本製品を初期状態に戻す](#)

関連トピック：

- [本製品を廃却するときは](#)

本製品を廃却するときは

本製品を廃却する場合は、本製品に設定している内容など、保存されているすべての情報を消去し、お買い上げの状態に戻してください。「関連情報」をご覧ください。

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

- 事業所
産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。
- 一般家庭
小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [本製品を初期状態に戻す](#)
- [リセット機能の概要](#)

日常のお手入れ

- ・ インクカートリッジを交換する
- ・ お使いのブラザー製品を清掃する
- ・ お使いのブラザー製品を確認する
- ・ 用紙送りを調整して縦線をなくす
- ・ 印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する
- ・ 本製品を梱包して輸送する

インクカートリッジを交換する

本製品には、インクドットカウンター機能が搭載されています。インクドットカウンターは、各色のカートリッジのインク残量を自動でチェックします。インクカートリッジのインク残量が少なくなっていることを検知すると、本製品はメッセージを表示します。

交換が必要なインクカートリッジが画面に表示されます。インクカートリッジ交換の際には、画面が指示する順番に従ってインクカートリッジを取り付けるようにしてください。

インクカートリッジを交換するように指示が出ても、インクカートリッジには少量のインクが残っています。

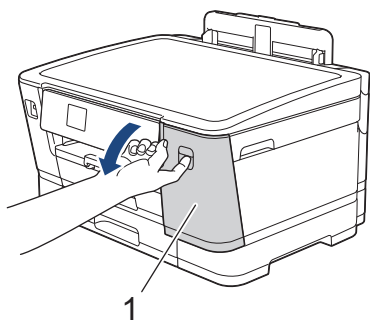
⚠ 注意

インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのままにしておくと、目の充血や軽度の炎症を引き起こすことがあります。異常がある場合は、医師にご相談ください。

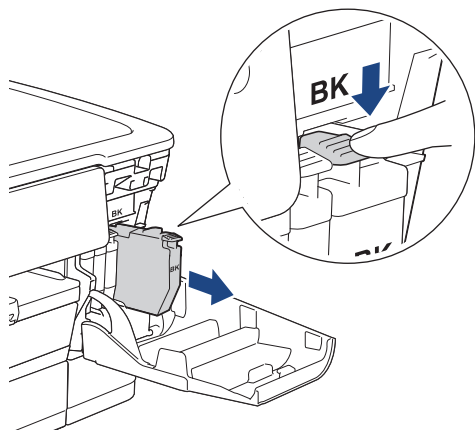
重要

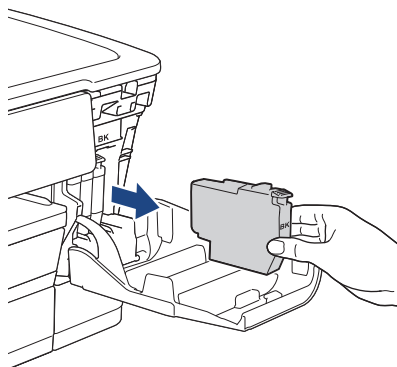
本製品付属のインクカートリッジにインクを補充して使わないでください。ブラザー純正インクカートリッジをお使いいただくことをお勧めします。純正以外のインクカートリッジをブラザー製品で使用すると、製品を損傷したり、印刷品質を低下させる原因に繋がる恐れがあります。純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。本ブラザー製品の最適な性能を維持するために、ブラザー純正インクカートリッジを使用することを強くお勧めします。

1. インクカバー（1）を開きます。



2. 画面に表示された色のインクカートリッジのリリースレバーを押してロックを解除し、図のように本製品からインクカートリッジを取り外します。

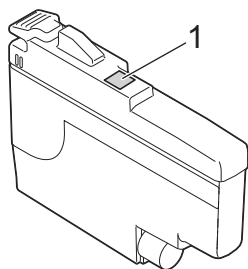




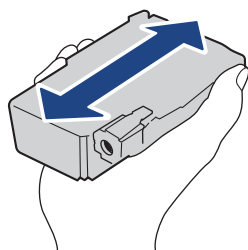
3. 画面に表示された色の新しいインクカートリッジの袋を開けて、インクカートリッジを取り出します。

重要

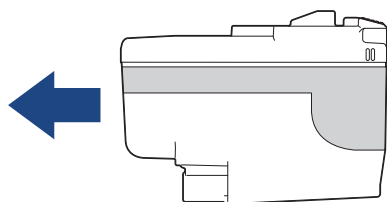
- インクカートリッジの基板 (1) に触れないでください。本製品がインクカートリッジを検知できなくなる恐れがあります。



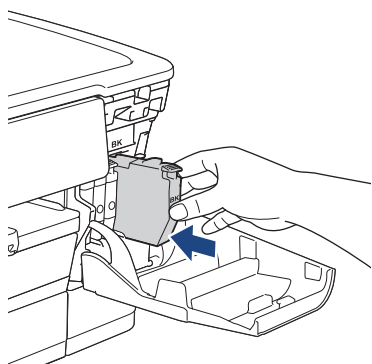
- ブラック**のインクカートリッジのみ、本製品に挿入する前に、図のように水平方向にすばやく 15 回振ってください。



4. インクカートリッジのラベルに印刷された矢印の方向に、インクカートリッジを取り付けます。各色には、それぞれの取り付け位置が決められています。



5. インクカートリッジが止まるまで、「押」の部分をやさしく押し込み、インクカバーを閉じます。



インクドットカウンターがリセットされます。



インクカートリッジを取り付けた後、インクカートリッジが検出されない場合は、インクカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。インクカートリッジを取り出して、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくり取り付けます。

重要

- インクカートリッジを本製品に装着した後は、インクカートリッジを振らないでください。インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。
- 交換の必要がない限り、インクカートリッジを取り出さないでください。カートリッジのインク残量を検知できなくなります。
- インクカートリッジの挿入部スロットを触らないでください。インクが皮膚につく恐れがあります。
- インクカートリッジの取り付け位置を間違えて、インクの色を混合させた場合、画面に「カートリッジの色が違います」と表示されます。
どのインクカートリッジの色が取り付け位置と合っていないか確認し、正しい位置に変更してください。
- 未開封のインクカートリッジは、パッケージに記載されている使用期限内に使用してください。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。インクカートリッジからインクが漏れる原因となります。

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）

また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/product/support_info/recycle/ink/index.htm



関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 本製品を梱包して輸送する

■ お使いのブラザー製品を清掃する

- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
- Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする（Windows）
- プrintヘッドのノズル状態を自動で検知して改善する
- 本製品のタッチパネルを清掃する
- 本製品の外側を清掃する
- 本製品のプラテンを清掃する
- 排紙ローラーを清掃する
- ベースパッドを清掃する
- 用紙トレイ#1 の給紙ローラーを清掃する
- 用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する

本製品からプリントヘッドのクリーニングをする

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

- 印刷されたページの文字や画像に横筋や空白が入る場合は、プリントヘッドのクリーニングをしてください。
- プリントヘッドのクリーニングを行うと、インクを消費します。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。

1.  [インク] > [ヘッドクリーニング] を押します。
2. [スタート] を押します。
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

お願い

プリントヘッドを数回クリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、スペシャルクリーニングを試してください。スペシャルクリーニングでは、プリントヘッドを強力にクリーニングしますが、インクの消費量が最も多くなります。

1.  [インク] > [ヘッドクリーニング] を押します。
2.  を 5 秒間押します。
本製品はクリーニングを開始します。



- スペシャルクリーニングでは、プリントヘッドのクリーニングに大量のインクが必要です。
- スペシャルクリーニングは、プリントヘッドを数回クリーニングしても、印刷品質が改善されなかった場合にのみ行ってください。
- プリントヘッドのクリーニングはパソコンからでも操作できます。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする \(Windows\)](#)
- [Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする](#)

Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**基本設定 > ヘッドクリーニング**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. 印刷品質に問題がある場合は、プリントヘッドを数回クリーニングしてください。印刷品質が改善しない場合は、**スペシャルオプション**を使用してください。**スペシャルオプション**では、プリントヘッドを強力にクリーニングしますが、インクの消費量が最も多くなります。
6. **スタート** をクリックします。



- ・ **スペシャルオプション**では、プリントヘッドをクリーニングするために大量のインクが必要です。

7. **はい** をクリックします。

本製品はクリーニングを開始します。



(Windows) プリンタードライバーを使用してプリントヘッドをクリーニングすることもできます。



関連情報

- ・ お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

- ・ 用紙の取り扱いと印刷の問題
- ・ Web Based Management にアクセスする
- ・ 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
- ・ パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする (Windows)

パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする (Windows)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10、Windows Server 2016、および Windows Server 2019 の場合



> **Windows システム ツール > コントロール パネル**をクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 8.1 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックし、**コントロール パネル**をクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。ハードウェアグループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックし、**コントロール パネル**をクリックします。ハードウェアグループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：



(スタート) > **デバイスとプリンター**をクリックします。

- Windows Server 2008 の場合：



(スタート) > **コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタ**をクリックします。

2. **Brother XXX-XXXX Printer** (XXX-XXXX はお使いのモデル名) アイコンを右クリックして、**印刷設定**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。

プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。

3. **メンテナンスタブ**をクリックします。

4. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
印刷品質のチェック...	テスト印刷を行って印刷品質を確認めるときに使用します。
ヘッド クリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときに使用します。テストページの文字や画像の上に線または空白が表示される場合に選択します。

5. **スタート** をクリックします。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [本製品からプリントヘッドのクリーニングをする](#)
- [Web Based Management を使用してプリントヘッドをクリーニングする](#)

プリントヘッドのノズル状態を自動で検知して改善する

印刷の色や文字が薄かったり、筋が入ったり、または、表示されていない文字がある場合は、プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。この設定が「オン」の場合、本製品はプリントヘッドのノズルの状態を自動で検知し、必要に応じてプリントヘッドをクリーニングします。

- お買い上げ時の設定は「オン」です。
- プリントヘッドのクリーニングを行うと、インクを消費します。

1.  「インク」 > 「自動ノズルチェック機能」を押します。
2. 「オン」または「オフ」を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

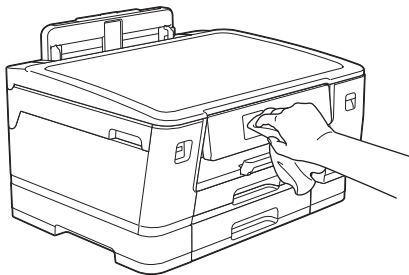
- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

本製品のタッチパネルを清掃する

重要

エタノールなど、液体クリーナーは絶対に使用しないでください。

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。画面に「電源をオフにします」と数秒間表示され、電源が切れます。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で画面を拭きます。



✓ 関連情報

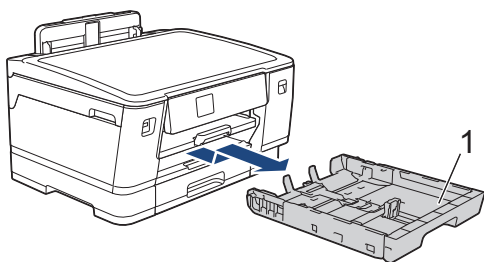
- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

本製品の外側を清掃する

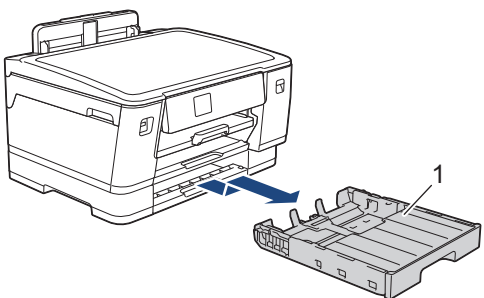
重要

- ・ シンナーやベンジンなど揮発性の洗剤を使うと製品を傷つけるおそれがあります。
- ・ アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- ・ イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。

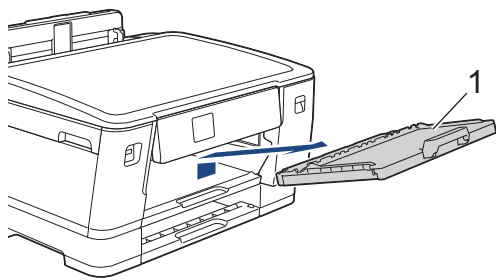
1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。
 - ・ 用紙トレイ#1



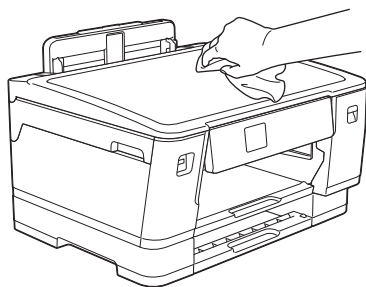
- ・ 用紙トレイ#2



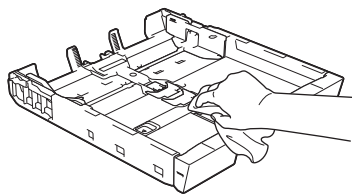
3. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように、本製品から引き出せる角度にして、完全に引き出します。



4. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、本製品の外側を拭いてほこりを取り除きます。



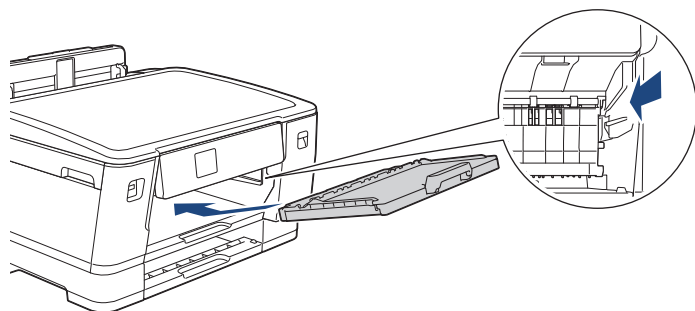
5. 用紙トレイ内を空にします。柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、用紙トレイの内側と外側を拭いてほこりを取り除きます。



6. 排紙トレイの外側を、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で拭いてほこりを取り除きます。



7. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



8. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。

✓ 関連情報

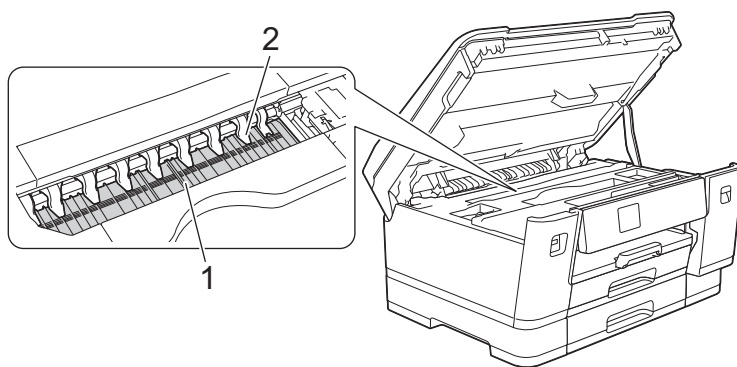
- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

本製品のプラテンを清掃する

⚠ 警告

⚡ 感電する恐れがあるため、プラテンを清掃するときは必ず電源プラグを抜いてください。

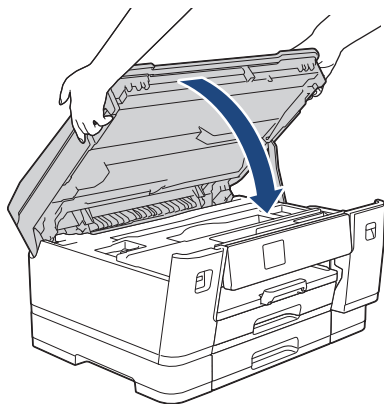
1. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバーを保持される位置まで開きます。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布でプラテン (1) やその周辺に飛び散ったインクをふき取ります。



重要

ツメ (2) (9箇所) を折り曲げたり、強い力を加えないでください。破損する恐れがあります。

3. 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



4. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

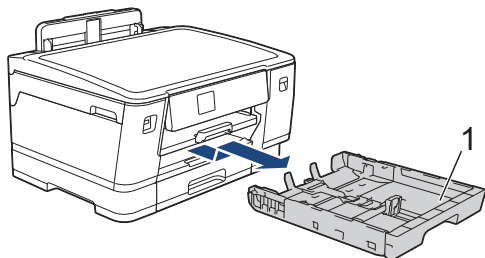
関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

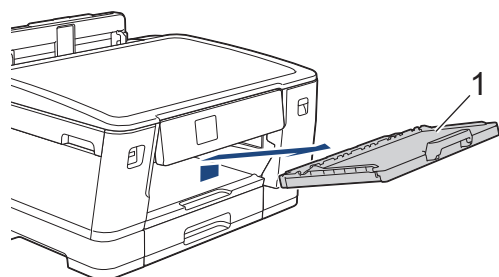
排紙ローラーを清掃する

排紙ローラーがインクで汚れていたり、紙粉がたまっていると、用紙送りトラブルを起こすおそれがあります。

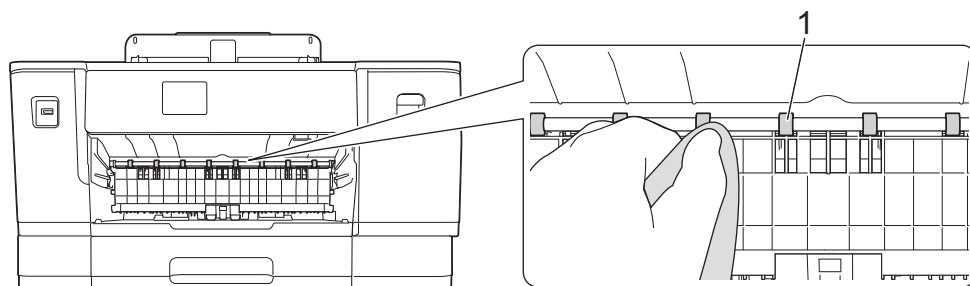
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



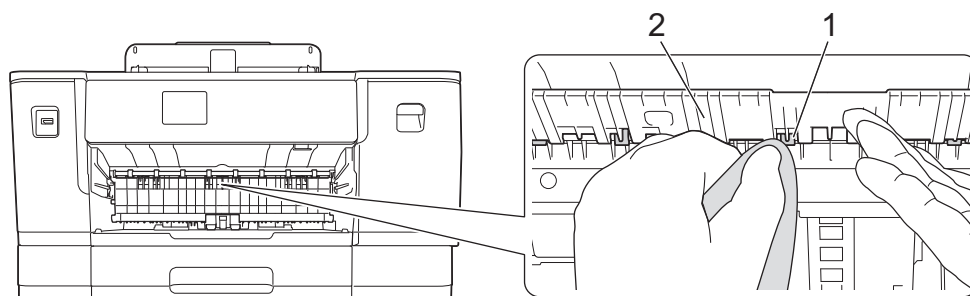
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように、本製品から引き出せる角度にして、完全に引き出します。



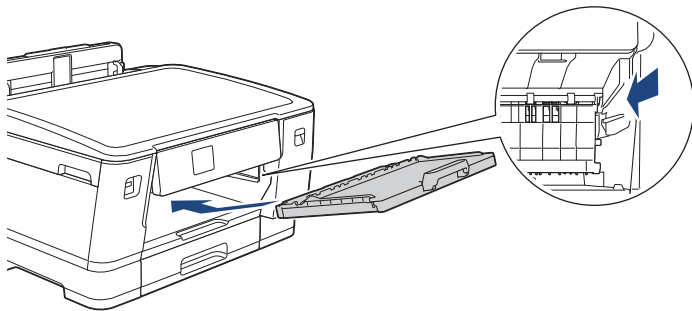
5. 水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、排紙ローラー（1）を左右に拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. フラップ（2）を持ち上げ、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で排紙ローラー（1）の裏側を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



7. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



8. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
9. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



ローラーが乾くまで本製品を使用しないでください。ローラーが湿った状態で使用すると、給紙トラブルが起きるおそれがあります。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

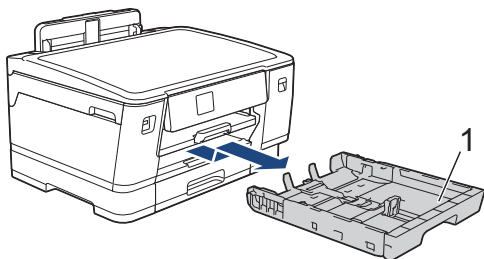
関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

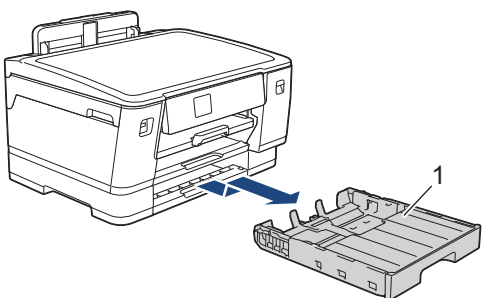
ベースパッドを清掃する

定期的にベースパッドを清掃することで、トレイに数枚しか用紙がない場合の重送を防ぐことができます。

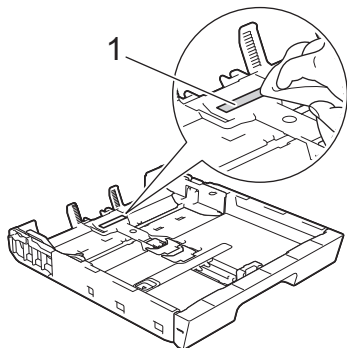
1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。
 - 用紙トレイ#1



- 用紙トレイ#2



3. ベースパッド（1）を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。
清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でパッドの水分を拭き取ってください。



4. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

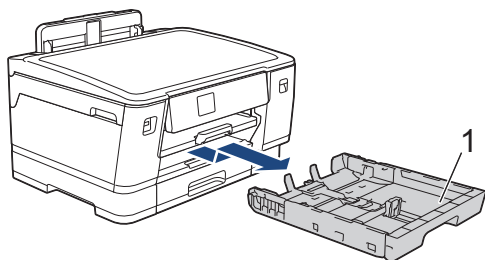
用紙トレイ#1 の給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーの清掃を定期的に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

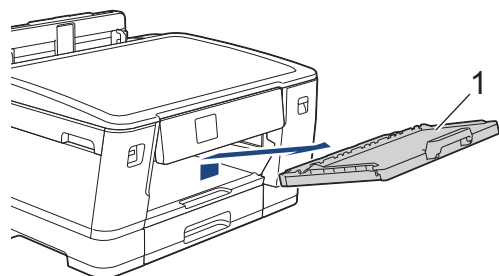


本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

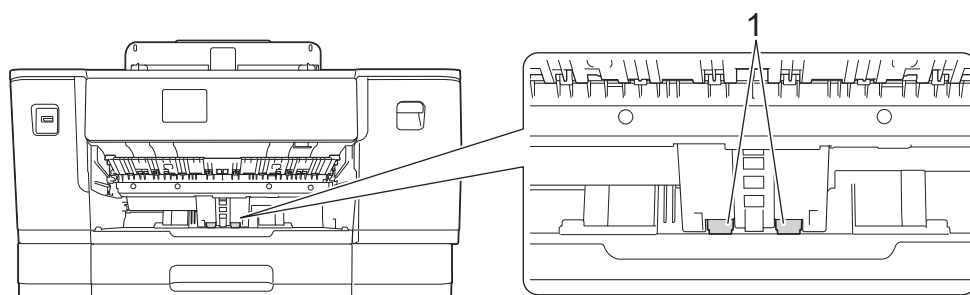
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



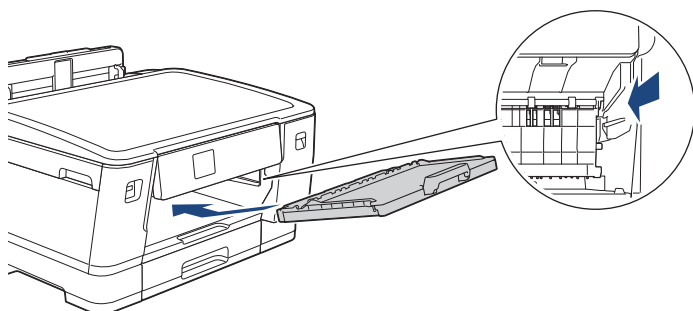
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように、本製品から引き出せる角度にして、完全に引き出します。



5. 水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、給紙ローラー（1）を拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



7. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

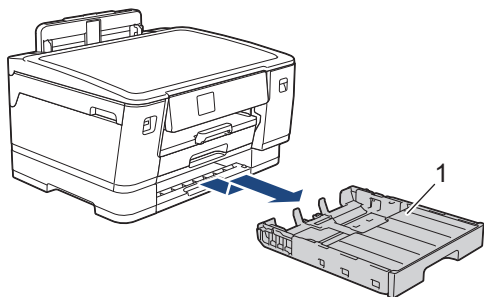
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する

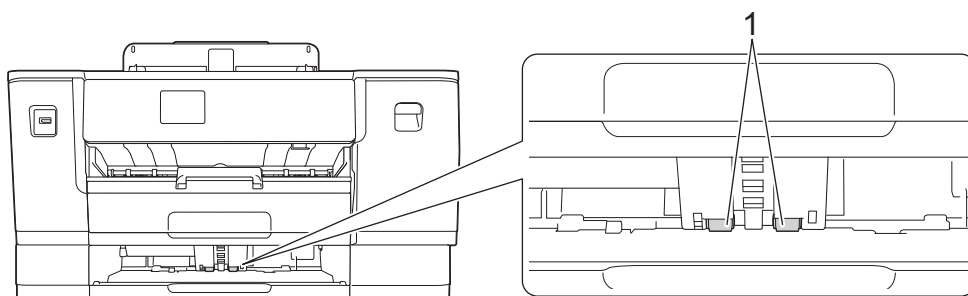


本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ#2 (1) を本製品から完全に引き出します。



4. 用紙トレイ#2 の給紙ローラー (1) を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



5. 用紙トレイ#2 をゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。
6. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

■ お使いのブラザー製品を確認する

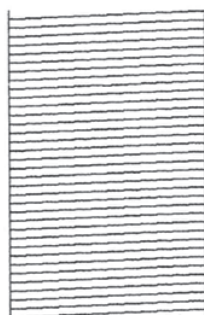
- 印刷品質をチェックする
- 罫線ずれ、文字ぶれを改善する
- インク残量を確認する
- 本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）
- Brother iPrint&Scan を使用して本製品の状態を確認する（Windows/Mac）

印刷品質をチェックする

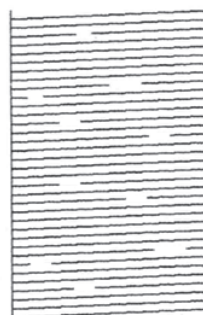
印刷の色や文字が薄かったり、筋が入ったり、または、表示されていない文字がある場合は、プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。チェックシートを印刷して、ノズルチェックのパターンを確認してください。

1.  [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押します。
2. [スタート] を押します。
チェックシートが印刷されます。
3. チェックシートで 4 つの色の品質を確認します。
4. 画面に、印刷品質についての確認メッセージが表示されたら、以下のいずれかを行ってください。
 - すべての線がはっきりと見える場合は、[いいえ] を押し、 を押して印刷品質のチェックを完了します。
 - 線が欠けている（以下の**悪い例**を参照）場合は、[はい] を押します。

良い例



悪い例



5. 画面に、各色の印刷品質を確認するように促すメッセージが表示されたら、印刷結果にもっとも近いパターンの番号（1～4）を押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
 - プリントヘッドのクリーニングが必要な場合は、[スタート] を押してクリーニングへ進みます。
 - プリントヘッドのクリーニングが必要でない場合は、メニュー画面が再度表示されます。 を押します。
7. クリーニングが完了すると、チェックシートを再度印刷するか確認されます。[はい] を押し、[スタート] を押します。
再度、チェックシートが印刷されます。チェックシートで 4 つの色の品質を再度確認します。

プリントヘッドを数回クリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、スペシャルクリーニングを試してください。「関連情報」をご覧ください。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。



プリントヘッドのノズルが詰まると、次のように印刷されます。



プリントヘッドのノズルをクリーニングすると、筋が解消されます。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を確認する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [本製品からプリントヘッドのクリーニングをする](#)
- [罫線ずれ、文字ぶれを改善する](#)
- [用紙送りを調整して縦線をなくす](#)

罫線ずれ、文字ぶれを改善する

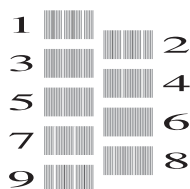
本製品を移動させた後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

罫線補正を行う前に、 [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押して、印刷品質を確認してください。

1.  [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [罫線ずれの補正] を押します。
2. [次へ] を押します。
3. 画面に印刷品質チェック完了を確認するメッセージが表示されたら、[はい] を押します。
4. 印刷するチェックシートの用紙サイズを選択します。
5. [かんたん補正] または [高度な補正] を押します。
6. トレイに指定したサイズの用紙を入れ、[スタート] を押します。

チェックシートが印刷されます。

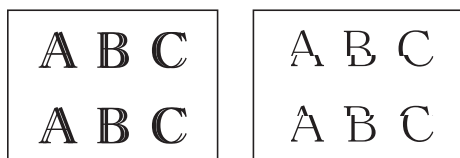
(A)



7. パターン (A) の場合、▲ または ▼ を押して、印刷されたチェックシートで最も縦筋が目立たない番号を 1～9 から選び、その番号を押します（上記の例では 6 番を選択します）。[OK] を押します。
残りのパターンについてもこの手順を繰り返します。



印刷位置が正しく調整されていないと、次のように文字がぼやけたりゆがんだりして見えます。



印刷位置が正しく調整されると、文字が次のように見えます。



8.  を押します。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を確認する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

インク残量を確認する

画面上のインク残量アイコンに加え、各カートリッジに残っているおおよそのインク残量をより大きなグラフで見ることができます。

1.  [インク] > [インク残量] を押します。

画面にインク残量と印刷可能枚数¹が表示されます。



- a. カートリッジのインク残量が表示されます。
- b. 本体内のインク残量が表示されます。
- c. 押すと印刷可能枚数の表示設定を変更できます。
- d. 印刷可能枚数¹には、現在セットされているカートリッジで印刷可能な枚数の目安が表示されます。



- ・ インクカートリッジの寿命が近づくか、問題が起きた場合、以下のいずれかのアイコンが表示されます。

	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。

- ・ インクカートリッジの型番を確認または印刷するには  (戻る) を押して、[インク]メニュー画面に戻ってください。
[インクカートリッジ型番] を押し、画面の指示に従います。

2.  を押します。



- ・ インク残量はパソコンでも確認できます。
- ・ 印刷可能枚数の測定方法について詳しくは、support.brother.co.jp/j/d/bkfo/ にアクセスしてください。

✓ 関連情報

- ・ [お使いのブラザー製品を確認する](#)

関連トピック：

- ・ [設定画面の概要](#)
- ・ [文書を印刷する \(Windows\)](#)
- ・ [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)
- ・ [タッチパネル画面の概要](#)
- ・ [Brother iPrint & Scan を使用して本製品の状態を確認する \(Windows/Mac\)](#)

¹ 印刷可能枚数は目安の情報であり、実際の印刷可能枚数とは異なります。実際のカートリッジの印刷可能枚数については、support.brother.co.jp/j/d/bkfo/ を参照してください。

本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)

ステータスマonitorは、1 台または複数台の製品の状態をモニターするためのツールで、エラー発生時には即座にお知らせします。

- 以下のいずれかを行ってください：
 - タスクトレイの  アイコンをダブルクリックします。
 -  (Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのツールをクリックして、ステータスマonitorをクリックします。



実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。

ウェブQ&A

ウェブQ&Aボタンをクリックして、トラブルシューティングのウェブサイトアクセスします。

印刷可能枚数表示設定

印刷可能枚数表示設定ボタンをクリックして、印刷可能枚数目安の表示設定を変更します。

ブラザー純正消耗品サイトのご案内

ブラザー純正消耗品については、ブラザー純正消耗品サイトのご案内ボタンをクリックしてください。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。

アイコン	詳細
	インクカートリッジに問題があります。



- Web Based Management を使用してインク量を確認することもできます。



関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する
 - ステータスマニターとは (Windows)
 - ステータスマニター機能をオフにする (Windows)
 - ステータスマニターを閉じる(Windows)

関連トピック：

- 印刷ジョブをキャンセルする (Windows)
- インク残量を確認する

ステータスマニターとは (Windows)

パソコンを起動すると、タスクトレイ上に**ブラザーステータスマニター**アイコンが表示されます。

- ・ 緑色のアイコンは通常のスタンバイ状態を示しています。



- ・ 黄色のアイコンは警告を示しています。



- ・ 赤色のアイコンは何らかのエラーが起きていることを示しています。



- ・ グレーのアイコンは本製品がオフラインの状態であることを示しています。



✓ 関連情報

- ・ [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

ステータスマニター機能をオフにする (Windows)

ステータスマニター機能により、お使いのパソコンから接続している本製品に問題があった場合に、通知を受けます。お買い上げ時の設定はこの PC から印刷したときのみです。設定をオフにするには、以下の手順に従ってください。

1.  (ブラザーステータスマニター) アイコンまたはウィンドウを右クリックし、**ステータスマニターの設定**を選択して、**オプション**をクリックします。
オプションウィンドウが表示されます。
2. **通知設定**タブをクリックし、**ステータスマニター画面の表示対象:**でなしを選択します。
3. **OK** をクリックします。



ステータスマニター機能をオフにしている場合でも、ステータスマニターを表示させるといつでも本製品の状態を確認できます。



関連情報

- 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)

■ ホーム > 日常のお手入れ > お使いのブラザー製品を確認する > 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows) > ステータスマニターを閉じる(Windows)

ステータスマニターを閉じる(Windows)

1.  (ブラザーステータスマニター) アイコンまたはウィンドウを右クリックし、**閉じる**を選択します。
2. **OK** をクリックします。

関連情報

- [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

Brother iPrint&Scan を使用して本製品の状態を確認する (Windows/Mac)

Brother iPrint&Scan では、本製品の状態を確認できます。

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



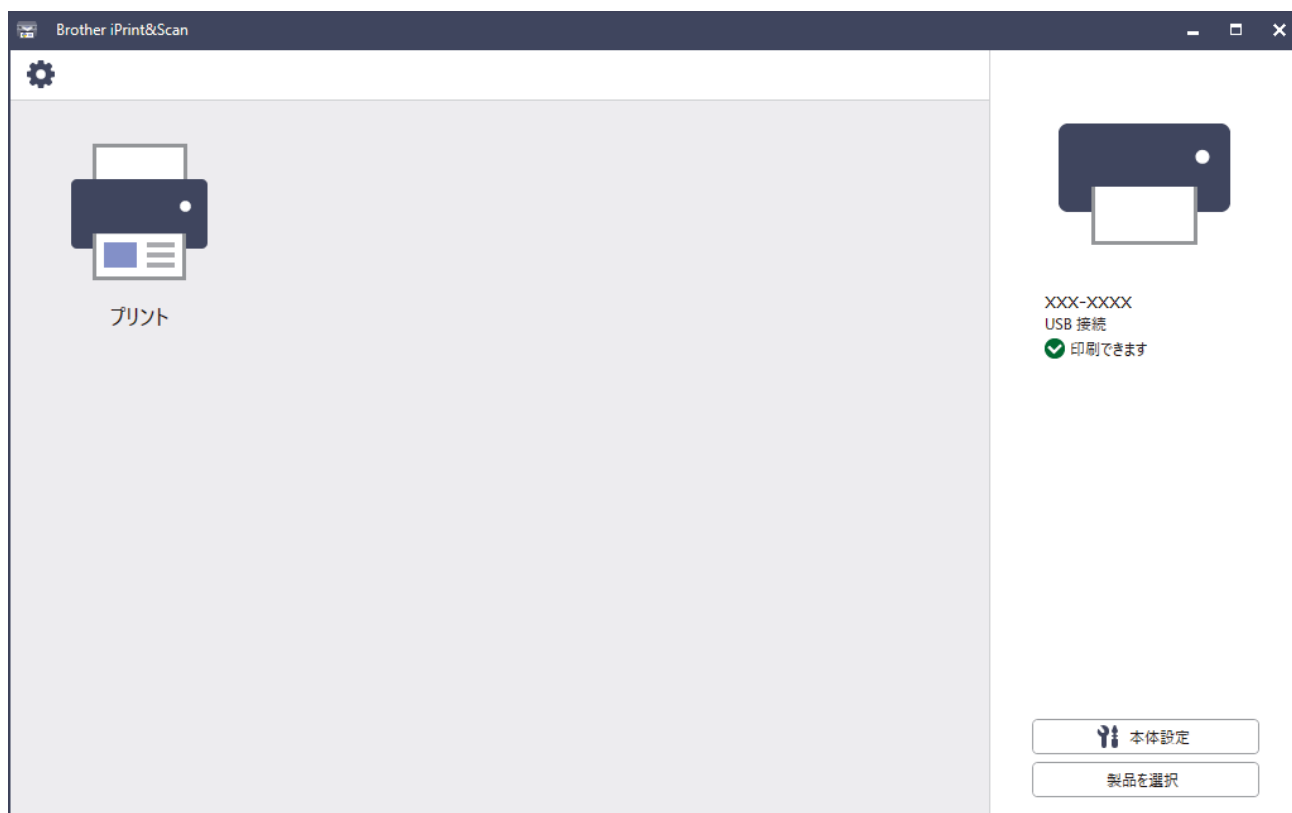
(**Brother iPrint&Scan**) を起動します。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。



ステータスアイコン

アイコン	詳細
	緑色のアイコンは、正常な待機状態を表します。
	黄色のアイコンは、警告を表します。
	赤色のアイコンは、エラーが発生していることを表します。

アイコン	詳細
	グレーのアイコンは、本製品がオフラインであることを表します。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。



- アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なる場合があります。
- インク残量は目安であり、実際のインク残量とは異なる場合があります。
- Web Based Management を使用してインク残量を確認することもできます。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を確認する](#)

用紙送りを調整して縦線をなくす

用紙送りを調整して縦線を減らします。

用紙送りを調整する前に、 [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押して、印刷品質を確認してください。

1.  [インク] > [印刷品質のチェックと改善] > [用紙送り量の補正] を押します。
2. [次へ] を押します。
3. 画面に印刷品質チェック完了を確認するメッセージが表示されたら、[はい] を押します。
4. 印刷するチェックシートの用紙サイズを選択します。
5. トレイに指定サイズの用紙を入れ、[スタート] を押します。
チェックシートが印刷されます。
6. 画面のメッセージに従います。
チェックシートに印刷された情報を手動で入力する必要があります。



関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

印刷設定オプションを変更して印刷結果を改善する

印刷結果が期待どおりにならない場合は、本製品の印刷設定を変更して、印刷品質を改善してください。これらの設定を使用すると、印刷速度が遅くなる場合があります。



- これらの設定により、メディアまたは携帯端末からの印刷など本製品使用時における印刷結果を改善することができます。
- パソコンからの印刷時に印刷品質が低下する場合は、プリンタードライバーまたは印刷に使用するアプリケーションの設定を変更します。

-  [インク] > [印刷設定オプション] を押します。
- 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[用紙汚れの低減]	にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、用紙タイプや片面印刷と両面印刷のどちらを使用しているかにあわせて、このオプションを選択してください。
[罫線ずれの低減]	罫線ずれが起きている場合は、用紙サイズにあわせてこのオプションを選択してください。
[片方向印刷]	印刷結果がずれる問題が発生する場合は、このオプションを選択します。

- 画面の指示に従います。
-  を押します。



関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [その他の問題](#)
- [にじみや紙詰まりを防ぐ（Windows）](#)
- [印刷設定（Windows）](#)

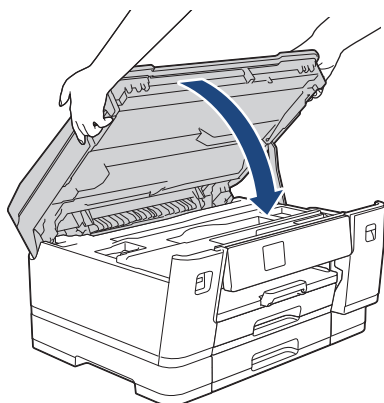
本製品を梱包して輸送する

- 製品を移動させる場合は、製品と同梱されていた梱包材をお使いください。製品を傾けたり、上下逆さまにしないでください。製品が正しく梱包されていない場合、輸送中に製品が損傷しても保証の対象外となる場合があります。
- 適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

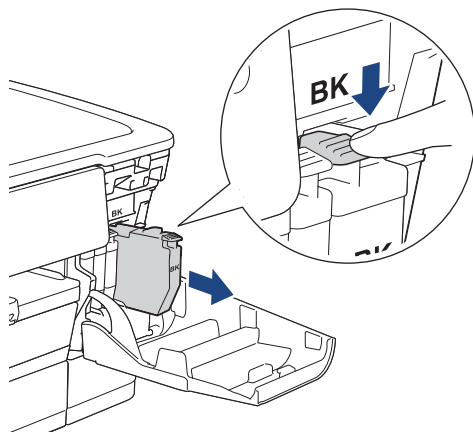
重要

印刷後にプリントヘッドが止まっていることを確認してください。すべての動作音が止まったかどうか、よく確認してから電源プラグを抜いてください。止まっていることの確認を怠ると、印刷時の問題やプリントヘッドの損傷につながる可能性があります。

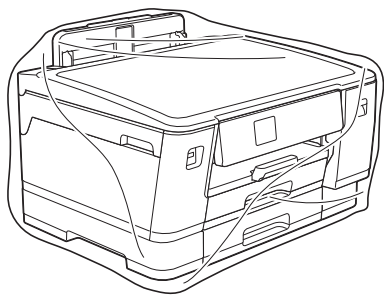
- 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
- 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバーを保持される位置まで開きます。
- インターフェースケーブルが接続されている場合は、本製品から取り外します。
- 本製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



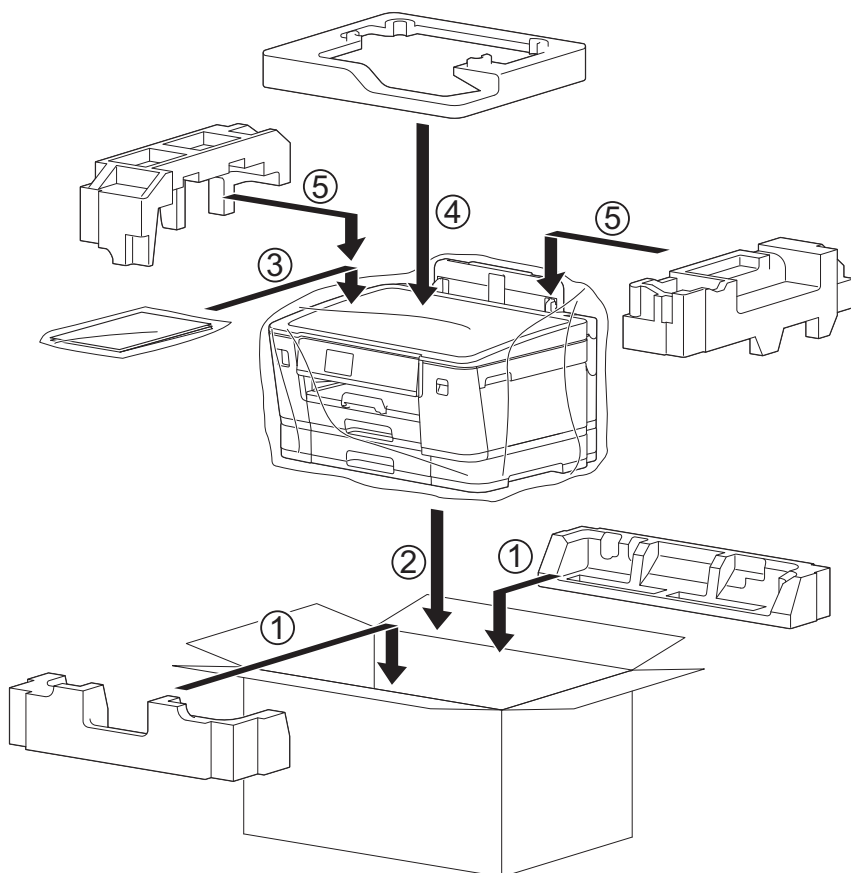
- インクカバーを開きます。
- インクリリースレバーを押してインクカートリッジを外し、取り出します。



- インクカバーを閉めます。
- 製品を袋で包みます。



9. 下図のように同梱されていた梱包材を使用して購入時の箱に梱包します。
使用済みのインクカートリッジを箱の中に梱包しないでください。



10. 箱を閉めて封をします。



関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [インクカートリッジを交換する](#)

製品の設定

設定と機能をカスタマイズして、本製品をより効率的にご使用いただけます。

- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)
- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

操作パネルから製品の設定を変更する

- 停電になったときは（メモリー保存）
- 基本設定
- レポートを印刷する
- 設定と機能一覧

停電になったときは（メモリー保存）

- メニュー設定は永久に保存され、消去されません。
- 一時的な設定は消去されます。
- 日付と時刻は約 24 時間保持されます。



関連情報

- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)

基本設定

- 音量を設定する
- スリープモードに入る時間を設定する
- 自動電源オフ機能を設定する
- 日時を設定する
- タイムゾーンを設定する
- 画面のバックライトの明るさを調整する
- 画面のバックライトの点灯時間を変更する
- 印刷音を軽減する
- 画面に表示される言語を変更する
- キーボード設定を変更する

音量を設定する

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [ボタン確認音量] を押します。
2. ▲または▼を押して[切]、[小]、[中]、または[大]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

スリープモードに入る時間を設定する

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間を設定します。

- 製品で印刷ジョブを受信するなど、何らかの操作が行われると、タイマーが再度始動します。
- お買い上げ時の設定は 3 分です。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [スリープモード] を押します。
2. タッチパネルで設定する時間（1~60 分）を入力し、[OK] を押します。
3.  を押します。



製品がスリープモードに入ると、画面のバックライトが消灯します。



関連情報

- [基本設定](#)

自動電源オフ機能を設定する

自動電源オフ機能を使用すると、消費電力を減らすことができます。本製品がスリープモードに入ってから、自動で電源をオフにするまでの時間を設定します。[オフ]に設定されている場合、本製品の電源は手動でオフにする必要があります。

自動電源オフ機能により電源がオフになった本製品の電源を入れるには、を押します。



以下の場合、自動電源オフ機能は使用できません。

- 本製品が有線 LAN に接続している場合。
- 本製品が無線 LAN に接続している場合。
- [有線/無線切替え]設定で[無線 LAN (Wi-Fi)]が選択されている場合。
- 本製品のメモリーにセキュリティで保護された印刷ジョブが保存されている場合。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [自動電源オフ]を押します。
2. ▲または▼を押して[オフ]、[1 時間]、[2 時間]、[4 時間]、または[8 時間]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3.  を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

日時を設定する

製品の電源が切られていた場合は、現在の日時とずれている可能性があります。再設定してください。

1.  [メニュー] を押します。
2.  [時計セット] を押します。
3. [日付] を押します。
4. 画面で西暦の下 2 桁を入力し、[OK] を押します。
5. 画面で月を 2 桁で入力し、[OK] を押します。
6. 画面で日を 2 桁で入力し、[OK] を押します。
7. [時刻] を押します。
8. 画面で時刻を 24 時間制で入力します。
[OK] を押します。
(例：午後 7:45 の場合は、19:45 と入力します。)
9.  を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

タイムゾーンを設定する

製品を使用する地域のタイムゾーンを設定します。

1.  [メニュー] を押します。
2.  [時計セット] > [タイム ゾーン] を押します。
3. 時間帯を入力します。
4. [OK] を押します。
5.  を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

画面のバックライトの明るさを調整する

画面が見にくい場合は、明るさの設定を変えると見やすくなります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面の明るさ] > [画面の明るさ] を押します。
2. [明るく]、[標準]、または [暗く] オプションを押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

画面のバックライトの点灯時間を変更する

画面のバックライトが点灯する長さを設定します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面の明るさ] > [照明ダウンタイマー]を押します。
2. ▲または▼を押して[10 秒]、[30 秒]、[1 分]、[2 分]、[3 分]、または[5 分]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードが有効なときは、印刷速度が遅くなります。

お買い上げ時の設定は「オフ」です。



- 静音モードが有効になっている場合、ホーム画面にが表示されます。

1.  「メニュー」 > 「全てのメニュー」 > 「基本設定」 > 「静音モード」を押します。
2. 「オン」または「オフ」を押します。
3.  を押します。



関連情報

- [基本設定](#)

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

画面に表示される言語を変更する

必要な場合は画面の言語を変更します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [表示言語設定] を押します。
2. 言語を選択します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

キーボード設定を変更する

画面のキーボードの種類を選択することができます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [キーボード設定 (英字入力)] を押します。
2. [QWERTY 入力] または [かなめくり入力] を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

レポートを印刷する

- レポート種類
- レポートを印刷する

レポート種類

以下のレポートを印刷できます：

設定内容リスト

本製品の現在の設定内容を印刷します。

ネットワーク設定リスト（ネットワークモデル）

ネットワークの設定状況を印刷します。

無線 LAN レポート（無線モデル）

無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。



関連情報

- [レポートを印刷する](#)

レポートを印刷する

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] を押します。
2. ご希望の設定項目を押します。
3. [はい] を押します。
4.  を押します。



関連情報

- [レポートを印刷する](#)

設定と機能一覧

- 設定一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）
- 機能一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）

設定一覧 (2.7 型 (67.5mm) タッチパネルモデル)

本製品で設定できる内容や機能は次の表のとおりです。

- >> [メニュー]
- >> [基本設定]
- >> [プリンター]
- >> [ネットワーク]
- >> [レポート印刷]
- >> [製品情報]
- >> [初期設定]

[メニュー]



[メニュー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
 ([時計セット])	-	-	日付と時刻設定メニューにアクセスします。
[メンテナンス]	-	-	メンテナンス設定メニューにアクセスします。
[ネットワーク]	[有線 LAN]	-	有線 LAN 設定メニューにアクセスします。
	[無線 LAN (Wi-Fi)]	-	無線 LAN 設定メニューにアクセスします。
	[Wi-Fi Direct]	-	Wi-Fi Direct 設定メニューにアクセスします。
	[有線/無線切替え]	-	ネットワーク接続の種類を選択します。
[用紙トレイ設定]	-	-	トレイ設定メニューにアクセスします。
[Wi-Fi Direct]	-	-	Wi-Fi Direct 設定メニューにアクセスします。
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[全てのメニュー]	-	-	詳細設定を行います。

[基本設定]



[全てのメニュー] > [基本設定]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	[印刷品質のチェックと改善]	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
		[罫線ずれの補正]	
		[用紙送り量の補正]	
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[メンテナンス]	[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
		[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
		[片方向印刷]	印刷品質を高め、印刷ずれを減らします。
	[インクカートリッジ純正情報]	-	インクカートリッジの情報を表示します。
	[自動ノズルチェック機能]	-	プリントヘッドの状態を自動で検知し、必要に応じてプリントヘッドをクリーニングします。
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ 1]	[用紙タイプ]	用紙トレイ#1 の用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[用紙トレイ 2]	[用紙サイズ]	用紙トレイ#2 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
	[トレイ設定: プリント]	[トレイ優先順位]	パソコンからの印刷に使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ設定: JPEG プリント (メディア)]	[用紙トレイ選択]	USB フラッシュメモリーから写真を印刷するときに使う用紙トレイを選択します。
		[トレイ優先順位]	USB フラッシュメモリーから写真を印刷するときに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[用紙残量通知]	-	用紙の残り枚数が少なくなったことを知らせるメッセージを表示するかどうかを設定します。
	[トレイ確認]	-	本製品からトレイを抜き出したとき、または多目的トレイに用紙をセットしたときに、用紙タイプと用紙サイズを確認するか設定します。
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[ボタン確認音量]	-	-	ボタン確認音量を調整します。
[画面の明るさ]	[画面の明るさ]	-	画面のバックライトの明るさを調整します。
	[照明ダウタイマー]	-	最後に画面を押してから、画面のバックライトを暗くするまでの時間を設定します。
[キーボード設定 (英字入力)]	-	-	画面のキーボードの種類を選択します。
[スリープモード]	-	-	本製品がスリープモードに入るまでの待機時間を設定します。
[自動電源オフ]	-	-	本製品がスリープモードに入ってから、自動で電源をオフにするまでの時間を選択します。 オフに設定した場合、本製品は自動で電源をオフにしません。

[プリンター]



[全てのメニュー] > [プリンター]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[エミュレーション]	-	-	エミュレーションモードを設定します。
[プリンター オプション]	[フォント リスト]	[HP LaserJet]	製品の内部フォントの一覧を印刷します。
		[BR-Script 3]	
	[テストプリント]	-	テストページを印刷します。
[両面印刷]	[両面印刷]	-	両面印刷をするかどうかを設定します。また、とじ方向を長辺または短辺から選びます。
[HP トレイ コマンド]	-	-	エミュレーションを HP LaserJet にした場合のバージョンを設定します。
[プリンター リセット]	-	-	プリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[ネットワーク]



[全てのメニュー] > [ネットワーク]

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード名]	-	ノード名を入力します。
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[イーサネット]	-	-	イーサネットリンクモードを選択します。
	[有線 LAN 状態]	-	-	現在の有線 LAN の状態を確認します。
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[無線 LAN (Wi-Fi)]	[ネットワーク選択 (SSID)]	-	-	無線ネットワークを手動で設定します。
	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード名]	-	ノード名を入力します。
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[WPS (プッシュボタン)]	-	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN コード)]	-	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。
	[無線状態]	[接続状態]	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	現在の無線ネットワークの信号強度を確認します。
		[SSID]	-	現在の SSID を確認します。
		[通信モード]	-	現在の通信モードを確認します。
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。
[Wi-Fi Direct]	[手動接続]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。
	[グループ オーナー]	-	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。
	[プッシュボタン接続]	-	-	ワンプッシュ方式を使用して、Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。
	[PIN コード接続]	-	-	WPS の PIN コードを使って Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。
	[デバイス情報]	[デバイス名]	-	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	-	グループオーナーの SSID を確認します。

設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[Wi-Fi Direct]	[デバイス情報]			製品が接続されていないときは、画面に「未接続」と表示されます。
		[IP アドレス]	-	製品の現在の IP アドレスを確認します。
	[接続情報]	[接続状態]	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を確認します。 製品がグループオーナーとして動作しているときは、画面には常に強い信号が表示されます。
	[インターフェース有効]	-	-	Wi-Fi Direct 接続をオンまたはオフにします。
[NFC]	-	-	-	NFC 機能をオン、またはオフに切り替えます。
[ブラザーからのお知らせ]	[ブラザーからのお知らせ]	-	-	ブラザーからのメッセージやお知らせを表示します。
	[ステータス]	-	-	
[Web 接続設定]	[プロキシ設定]	[プロキシ経由接続]	-	Web 接続設定を変更します。
		[アドレス]	-	
		[ポート]	-	
		[ユーザー名]	-	
		[パスワード]	-	
[有線/無線切替え]	-	-	-	ネットワーク接続の種類を選択します。
[IPsec]	-	-	-	IPsec は、IP プロトコルの任意のセキュリティ機能であり、認証と暗号化のサービスを提供します。ネットワーク管理者に問い合わせってからこの設定を変更することを推奨します。
[ネットワーク設定リセット]	-	-	-	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[レポート印刷]



[全てのメニュー] > [レポート印刷]

設定項目 3	説明
[設定内容リスト]	設定の一覧を印刷します。
[ネットワーク設定リスト]	ネットワーク設定の一覧を印刷します。
[無線 LAN レポート]	無線ネットワーク接続結果を印刷します。

[製品情報]



[全てのメニュー] > [製品情報]

設定項目 3	設定項目 4	説明
[シリアル No.]	-	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	[Main バージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
	[Security バージョン]	
[ファームウェア更新]	-	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア更新通知]	-	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。
[印刷枚数表示]	-	印刷済みのページ数を表示します。

[初期設定]



[全てのメニュー] > [初期設定]

設定項目 3	設定項目 4	説明
[時計セット]	[日付]	製品の日付と時刻を設定します。
	[時刻]	
	[タイム ゾーン]	タイムゾーンを設定します。
[設定リセット]	[機能設定リセット]	日時設定など、すべての機能設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[ネットワーク設定リセット]	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[全設定リセット]	製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[表示言語設定]	-	画面の言語を変更します。



関連情報

- ・ [設定と機能一覧](#)

機能一覧 (2.7 型 (67.5mm) タッチパネルモデル)

本製品で設定できる機能や一時オプションは次の表のとおりです。

- >>  [印刷機能]
- >>  [セキュリティ印刷]
- >>  [インク]
- >>  Wi-Fi 設定
- >> USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

[印刷機能]

設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	設定項目 6	説明
[クラウド]	-	-	-	-	本製品をインターネットサービスに接続します。
[メディア]	[PDF プリント]	(PDF ファイルを選択)	 [印刷設定]	-	USB フラッシュメモリーから直接 PDF ファイルを印刷します。
		[画像選択]	[OK]	 [印刷設定]	オプションを使って、写真を調整します。
	[JPEG プリント]	[画像選択]	[全選択]	-	USB フラッシュメモリー内の全ての写真を印刷します。
			[インデックスシート]	 [印刷設定]	サムネイルのページを印刷します。
			[番号指定プリント]	 [印刷設定]	インデックスシートの番号を選んで、写真を印刷します。
[ソフトウェアダウンロード]	-	-	-	-	モバイル機器とパソコンを対象としたソフトウェアの、ダウンロードとインストールについての情報を表示します。
[ヘッドクリーニング]	-	-	-	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。

[セキュリティ印刷]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[セキュリティ印刷]	(ユーザーを選択)	-	4 桁のパスワードを入力すると、製品のメモリーに保存されたデータを印刷することができます。 製品にセキュリティ印刷データがあるときのみ有効です。

[インク]

設定項目 2	設定項目 3	説明
[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。

設定項目 2	設定項目 3	説明
[印刷品質のチェックと改善]	[印刷品質のチェックと改善]	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[罫線ずれの補正]	
	[用紙送り量の補正]	
[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
[給紙口 - ラ - のクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
	[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
	[片方向印刷]	印刷品質を高め、印刷ずれを減らします。
[インクカートリッジ純正情報]	-	インクカートリッジの情報を表示します。
[自動ノズルチェック機能]	-	プリントヘッドの状態を自動で検知し、必要に応じてプリントヘッドをクリーニングします。



Wi-Fi 設定

設定項目 2	説明
[ネットワーク選択 (SSID)]	無線ネットワークを手動で設定します。
[WPS (プッシュボタン)]	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。

USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

設定項目 1	説明
[PDF プリント]	USB フラッシュメモリーから直接 PDF ファイルを印刷します。
[JPEG プリント]	写真のメニューを選択します。



関連情報

- ・ [設定と機能一覧](#)

Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用したユーティリティです。

- [Web Based Management とは](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [Web Based Management へのログインパスワードを設定または変更する](#)

Web Based Management とは

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。



- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 13、Android (4.x 以降) の場合は Google Chrome™、iOS (10.x 以降) の場合は Google Chrome™/Safari が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。
- ネットワーク上で TCP/IP プロトコルを使用し、プリントサーバーとパソコンに有効な IP アドレスがプログラムされている必要があります。

XXX-XXXX

brother

ログアウト

初期パスワードは製品背面のPwDをご確認ください。
初期パスワードを変更することをお勧めします。

ホーム

ステータス

再読み込み間隔

基本設定

印刷

管理者設定

オンライン機能

ネットワーク

ステータス

デバイスの状態

印刷できます

自動 再読み込み

☒ オフ
☐ オン

推定インク残量

カートリッジのインク

本体内のインク

M C Y BK

推定印刷可能枚数

およその印刷可能枚数(ISO換算)

XXX XXX XXX XXX

M C Y BK

*表示枚数は概算枚数です。実際に印刷できる枚数とは異なる場合があります。

用紙残量

T1 T2

言語

AUTO ▼

- 実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。



関連情報

- [Web Based Management](#) を使用して製品の設定を変更する

Web Based Management にアクセスする

- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 13、Android (4.x 以降) の場合は Google Chrome™、iOS (10.x 以降) の場合は Google Chrome™/Safari が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。
- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。お買い上げ時のパスワードは、ネットワーク設定リストでも確認できます。
- パスワードを数回間違えて入力すると、一定時間ログインできなくなります。ロックアウト設定は、Web Based Management で変更できます。
- 最大 8 台のパソコンまたは携帯端末を同時に Web Based Management にログインできます。9 番目の機器でログインすると、最初の機器がログアウトされます。
- Web Based Management で設定を行う場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをお勧めします。Web Based Management を使用して設定を変更するときに HTTP を使用する場合は、画面の指示に従って、安全な HTTPS 接続に切り替えてください。
- Web Based Management 設定に HTTPS を使用すると、ブラウザに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については、「関連情報」をご覧ください。

>> ウェブブラウザから開始する

>> Brother iPrint&Scan から開始する (Windows/Mac)

>> Brother Utilities から開始する (Windows)

>> Brother Mobile Connect から開始する

ウェブブラウザから開始する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
4. 画面左側のナビゲーションメニューを固定するには、☰をクリックしてから🔒をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。

Brother iPrint&Scan から開始する (Windows/Mac)

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



(Brother iPrint&Scan) を起動します。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。
3. (**本体設定**) をクリックします。
4. **すべての設定** をクリックします。
Web Based Management が表示されます。
5. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
6. 画面左側のナビゲーションメニューを固定するには、 をクリックしてから をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。

Brother Utilities から開始する (Windows)

1. (**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。
2. 左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**本体設定**をクリックします。
Web Based Management が表示されます。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
4. 画面左側のナビゲーションメニューを固定するには、 をクリックしてから をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。

Brother Mobile Connect から開始する

お使いの携帯端末に Brother Mobile Connect をインストールして設定する必要があります。

1. 携帯端末で Brother Mobile Connect を起動します。
2. 画面上部に表示されているモデル名をタップします。
3. **すべての本体設定**をタップします。
Web Based Management が表示されます。
4. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をタップします。
5. 画面左側のナビゲーションメニューを固定するには、 をタップしてから をタップします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をタップした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をタップします。



関連情報

- [Web Based Management](#) を使用して製品の設定を変更する

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [自己署名証明書を作成する](#)
- [管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする](#)

Web Based Management へのログインパスワードを設定または変更する

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
 - 事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > ログインパスワード**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. パスワードを変更する場合は、**変更前のパスワードの入力欄**に現在のパスワードを入力します。
6. 画面の**ログインパスワードガイドライン**に従って、**新しいパスワードの入力欄**にパスワードを入力します。
7. **新しいパスワードの確認欄**に、パスワードをもう一度入力します。
8. **OK** をクリックします。



ログインパスワードメニューでロックアウト設定を変更することもできます。



関連情報

- [Web Based Management](#) を使用して製品の設定を変更する

関連トピック：

- [Web Based Management](#) にアクセスする

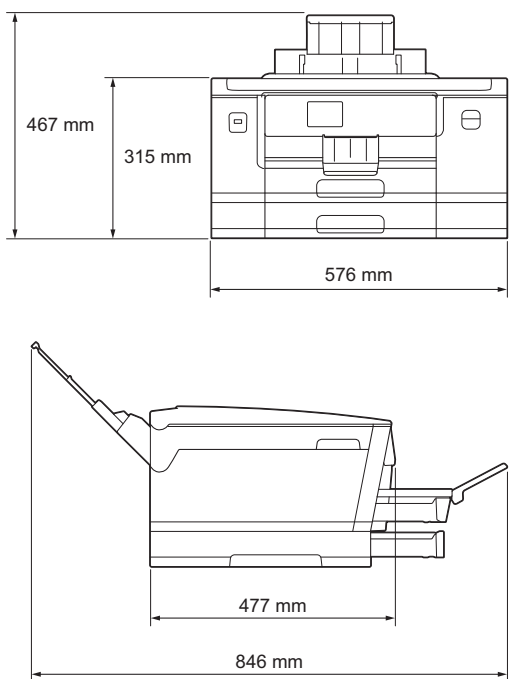
付録

- 仕様
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 基本仕様
- >> 印刷用紙
- >> USB フラッシュメモリ
- >> プリンター
- >> インターフェイス
- >> ネットワーク
- >> パソコン使用環境

基本仕様

記録方式			インクジェット
プリントヘッド	ブラック	圧電アクチュエータ 420 ノズル×1	
	カラー	圧電アクチュエータ 420 ノズル×3	
メモリー容量			512MB
液晶ディスプレイ ¹			2.7 型 (67.5mm) TFT カラー LCD
電源			AC100V 50/60Hz
消費電力 ²			印刷時 ³ : 約 24W 稼動準備時 ⁴ : 約 5W スリープモード時 ⁴ : 約 0.9W 電源オフ時 ^{4 5} : 約 0.02W
外形寸法			
製品重量			19.6 kg
稼動音	音圧レベル	動作時	・ 印刷時 約 53.0dB (A) ⁶
	音響レベル	印刷時	LWAd = 6.60 B(A) (モノクロ)
			LWAd = 6.64 B(A) (カラー)
温度	動作保証温度		10～35℃
	最高印刷品質保証温度		20～33℃
湿度	動作保証湿度		20～80% (結露なきこと)

湿度	最高印刷品質保証湿度	20～80%（結露なきこと）
----	------------	----------------

- 1 四つ角を対角線上に測定。
- 2 全モード USB 接続時。消費電力値は使用環境、部品磨耗などにより若干異なることがあります。
- 3 片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC 24712 印刷パターン。
- 4 IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。
- 5 ヘッドクリーニングなどのために定期的に電源 OFF が解除されます。必要な処理終了後は再度、解除前の状態となります。
- 6 印刷環境によって、稼働音の数値は変わります。

印刷用紙

給紙	用紙トレイ#1	用紙タイプ ¹	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙	
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒	
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m ² 普通紙）	
	用紙トレイ#2	用紙タイプ	普通紙、再生紙	
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル	
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m ² 普通紙）	
	多目的トレイ ²	用紙タイプ ¹	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙	
		用紙サイズ / 最大用紙容量	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、はがき、往復はがき、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒	100 枚（80g/m ² 普通紙）、50 枚（220g/m ² 普通紙はがき/インクジェット紙はがき）
			長尺用紙 (210 x 900mm、297 x 900mm、297 x 1200mm)	最大 1 枚
	排紙 ¹		• A4/レターサイズまで 最大 100 枚（80g/m² 普通紙）（印刷面を上にして排紙トレイに排出されます。） • A4/レターより大きいサイズ 最大 50 枚（80g/m² 普通紙）（印刷面を上にして排紙トレイに排出されます。）	

- 1 光沢紙を使用する場合は、出力紙の汚れを避けるために、速やかに排紙トレイから出力紙を取り除いてください。
- 2 光沢紙、封筒、はがきには多目的トレイを使用することを推奨します。

USB フラッシュメモリー

互換のあるメディア		USB フラッシュメモリー ¹
JPEG プリント	解像度	最大 1200 x 4800dpi
	用紙タイプ	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、A4、はがき、L 判、2L 判
	ファイル形式	JPEG（プログレッシブ JPEG 形式には対応していません）
PDF プリント	解像度	最大 1200 x 1800dpi
	用紙タイプ	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、B4 (JIS)、A4、B5 (JIS)、A5、A6
	ファイル形式	PDF バージョン 1.7

¹ USB フラッシュメモリーは同梱されていません。USB2.0 規格（フルスピード）。USB マスストレージ規格。サポート形式：FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

プリンター

エミュレーション		PCL6、BR-Script3、PDF バージョン 1.7、XPS バージョン 1.0
解像度		最大 1200 x 4800dpi
最大印刷幅 ¹		291mm ふちなし印刷 ² ：297mm
ふちなし印刷		A3、レジャー、A4、レター、A6、ポストカード、インデックスカード、はがき、L 判、2L 判、長尺用紙（297 x 900mm、297 x 1200mm）
自動両面印刷	用紙タイプ	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)、はがき

¹ A3 サイズ印刷時。

² ふちなし印刷機能がオンの場合。

インターフェイス

USB ^{1 2}	5m 以下の USB2.0 インターフェイスケーブルをご使用ください。
LAN	カテゴリ 5 以上のイーサネット非シールドツイストペアケーブル（UTP）をご使用ください。
無線 LAN	IEEE 802.11a/b/g/n（インフラストラクチャ） IEEE 802.11a/g/n（Wi-Fi Direct）
NFC	対応

¹ USB2.0 ハイスピードインターフェイスを使用できます。USB1.1 インターフェイスに対応したパソコンにも接続可能です。

² サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

ネットワーク



本製品をネットワークに接続することで、ネットワーク印刷が可能になります。

ネットワークセキュリティ（有線）	SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos, IPsec
ネットワークセキュリティ（無線）	SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos, IPsec

無線セキュリティ ¹		WEP 64/128 bit, WPA-PSK (TKIP/AES), WPA2-PSK (TKIP/AES), WPA3-SAE (AES)
無線セットアップサポートユーティリティー	WPS	対応

¹ Wi-Fi Direct は WPA2-PSK (AES) のみ対応しています。

パソコン使用環境

対応している OS とソフトウェア機能

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要なディスク容量 ¹
		USB ²	有線 LAN	無線 LAN (Wi-Fi)		
Windows	Windows 7 SP1 ³ Windows 8.1	印刷			32 ビット (x86)、もしくは 64 ビット (x64) プロセッサ	80 MB
	Windows 10 Home Windows 10 Pro Windows 10 Education Windows 10 Enterprise					
	Windows 11 Home Windows 11 Pro Windows 11 Education Windows 11 Enterprise				64 ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server 2008 ³				32 ビット (x86)、もしくは 64 ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server 2008 R2 ³ Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019	印刷			64 ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server 2022					
Mac ⁴	macOS v10.15.x macOS v11 macOS v12	印刷			64 ビット (x64) プロセッサ	80 MB

¹ 本製品に CD-ROM が付属していない場合、ソフトウェアをインストールするにはインターネット接続が必要です。

² サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

³ Windows 7 SP1 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 は、2023 年 1 月 10 日まで拡張セキュリティ更新プログラムでサポートされています。

4 Mac OS の免責事項

AirPrint 対応：Mac を経由して印刷するには、AirPrint を使用する必要があります。本製品には Mac 用ドライバーは付属されていません。

最新のドライバーアップデートについては、support.brother.co.jp にアクセスし、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**を参照してください。

記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。



関連情報

- [付録](#)
-

アフターサービスのご案内

- >> 製品登録
- >> 各種サポート情報
- >> ブラザーコールセンター
- >> 安心と信頼の修理サービス

製品登録

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp>

各種サポート情報

サポートサイト

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

検索 

support.brother.co.jp

Brother SupportCenter は、ブラザー製品の最新サポート情報を提供するモバイルアプリです。ダウンロードするには App Store または Google Play™ にアクセスしてください。



ブラザーコールセンター

0570-061017

受付時間：月～土 9:00～18:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

※本書に乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

※受付時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。最新の情報はサポートサイトでご確認ください。

安心と信頼の修理サービス

メーカー保証修理

メーカー保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。

保証事項については、保証書をご覧ください。

修理サービス（有料）

メーカー保証期間後も、「お手軽引き取りサービス」と「出張修理サービス」でサポートいたします。

※ご利用の機種により、修理サービスの内容は異なります。詳しくはブラザーホームページをご覧ください。

検索 

https://www.brother.co.jp/product/support_info/repair_serv/index.htm

ブラザーサービスパック（定額保守サービス）

ブラザーが提供する 1～5 年の定額保守サービスです。

サービスパックをご購入いただくことで、お客様のニーズにあわせた充実したサポートを提供いたします。

※ご利用の機種により保守期間は異なります。



定額料金だから安心
何度でも修理対応



専用フリーダイヤルで
優先的に
受付いたします



定期的に交換が必要な
部品費用も全て無償
(契約内容によって異なります)

各定額保守サービスの内容、該当機種、保守料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

ブラザー サービスパック

検索



https://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm



関連情報

- ・ 付録

brother